



# 中野市 転入・転出者 アンケート調査結果

平成27年9月

# 目 次

1 市民アンケート調査 実施概要	➤	中野市の居住年数	33
➤ 市民アンケート調査 実施概要	3	➤ 転入前後の住居	34
2 転入者向け市民アンケート結果		➤ 転入のきっかけ	35
➤ 性別、年齢、結婚の有無	5	➤ 転出理由(仕事の都合)	36
➤ 職業、出身地	6	➤ 中野市の居住地としての満足度	37
➤ 家族構成、18歳以下の同居人	7	➤ 中野市の評価(29歳以下)	38
➤ 勤務地(通学地)、転入前の居住地	8	➤ 中野市の評価(30～39歳)	39
➤ 居住地(地区別)、中野市の居住経験	9	➤ 中野市の評価(40歳以上)	40
➤ 転入前後の住居	10	➤ 中野市の評価(まとめ)	41
➤ 転入のきっかけ	11	➤ Uターンの意向	42
➤ 中野市の評価(29歳以下)	12	➤ Uターンを希望する理由	43
➤ 中野市の評価(30～39歳)	13	➤ Uターン意向を促すために必要なこと	44
➤ 中野市の評価(40歳以上)	14	➤ 中野市を一言で表すと(一覧)	45
➤ 中野市の評価(まとめ)	15	➤ 中野市を一言で表すと(まとめ)	46
➤ 子どもを産み育てる環境(優れているもの)	16	➤ その他自由記述(29歳以下)	47
➤ 子どもを産み育てる環境(劣っているもの)	17	➤ その他自由記述(30～39歳)	48
➤ 就労環境	18	➤ その他自由記述(40歳以上)	49
➤ 事前調査の有無、中野市の住みやすさ	19	4 市民アンケート結果 まとめ	
➤ 定住意向	20	➤ 市民アンケート結果 まとめ①	51
➤ 定住意向の理由	21	➤ 市民アンケート結果 まとめ②	52
➤ 転居意向を変えるためには	22	➤ 市民アンケート結果 まとめ③	53
➤ 中野市を一言で表すと(一覧)	23	➤ 市民アンケート結果 まとめ④	54
➤ 中野市を一言で表すと(まとめ)	24	➤ 市民アンケート結果 まとめ⑤	55
➤ その他自由記述(29歳以下)	25		
➤ その他自由記述(30～39歳)	26		
➤ その他自由記述(40歳以上)	27		
3 転出者向け市民アンケート結果			
➤ 性別、年齢、結婚の有無	29		
➤ 職業、出身地	30		
➤ 家族構成、18歳以下の同居人	31		
➤ 転出後の居住地、転出前の居住地(地区別)	32		



# 1 市民アンケート調査 実施概要

# 市民アンケート調査 実施概要

## ①転入者向け市民アンケート

調査対象先：平成25年3月から平成27年5月に中野市に転入した18歳以上の方から  
500人を無作為抽出

回答者数：161人（回収率：32.2%）

調査期間：平成27年6月12日（金）（発送日）～平成27年6月30日（火）

調査方法：郵送配布・郵送回収

調査内容：属性情報、転入前の居住地、転入理由、定住意向とその理由など

## ②転出者向け市民アンケート

調査対象先：平成25年3月から平成27年5月に中野市から転出した18歳以上の方か  
ら500人を無作為抽出

回答者数：146人（回収率：29.2%）

調査期間：平成27年6月12日（金）（発送日）～平成27年6月30日（火）

調査方法：郵送配布・郵送回収

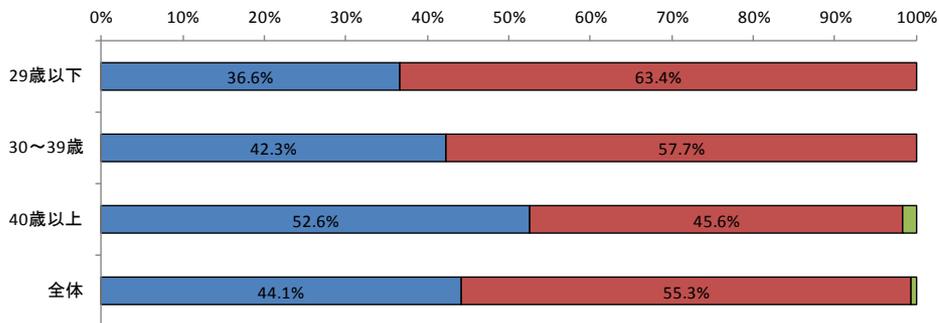
調査内容：属性情報、転出後の居住地、転出理由、中野市への転入の意向など



## **2 転入者向け 市民アンケート結果**

# 性別、年齢、結婚の有無(問1～問3)

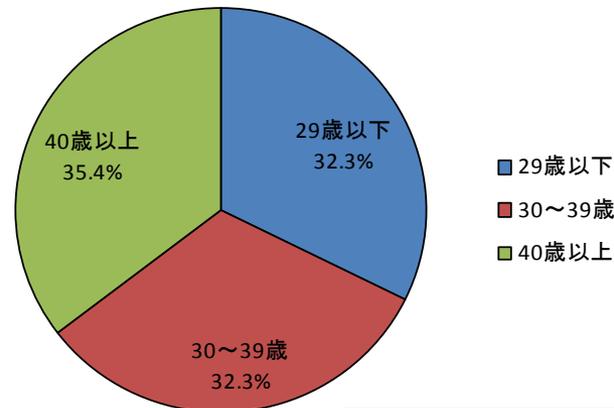
問1 あなたの性別について教えてください。



■ 1. 男性 ■ 2. 女性 ■ 無回答

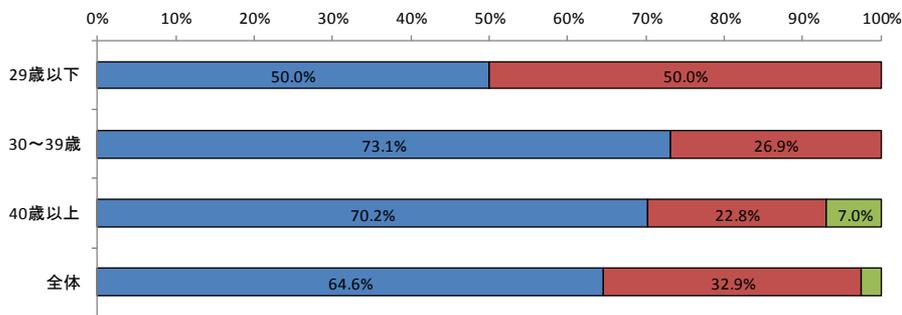
	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 男性	36.6%	42.3%	52.6%	44.1%	19	22	30	71
2. 女性	63.4%	57.7%	45.6%	55.3%	33	30	26	89
無回答	0.0%	0.0%	1.7%	0.6%	0	0	1	1
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	52	52	57	161

問2 あなたの年齢について教えてください。



	割合	n
29歳以下	32.3%	52
30～39歳	32.3%	52
40歳以上	35.4%	57
小計	100.0%	161

問3 あなたの結婚の有無について教えてください。



■ 1. 既婚 ■ 2. 未婚 ■ 無回答

	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 既婚	50.0%	73.1%	70.2%	64.6%	26	38	40	104
2. 未婚	50.0%	26.9%	22.8%	32.9%	26	14	13	53
無回答	0.0%	0.0%	7.0%	2.5%	0	0	4	4
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	52	52	57	161

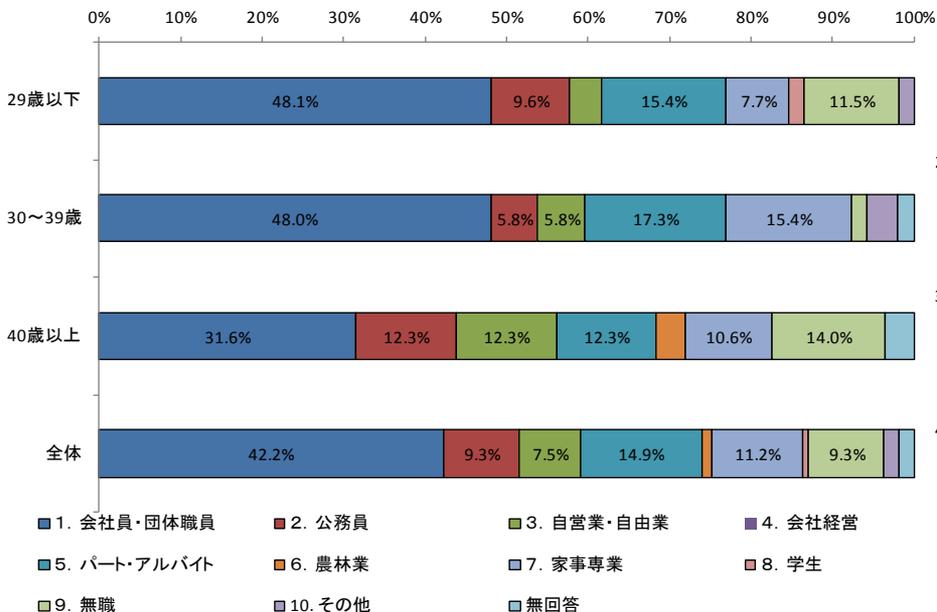
- 転入者の年齢層は29歳以下が32.3%、30～39歳が32.3%、40歳以上が35.4%であった。
- 性別は男性が44.1%、女性が55.3%であり、年齢層が若くなるほど、女性の割合が高くなっている。
- 結婚の有無については、全体ではおおよそ3人に2人が結婚している。年齢別にみると、29歳以下が5割、その他の年齢層では概ね7割が既婚者である。

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある

(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

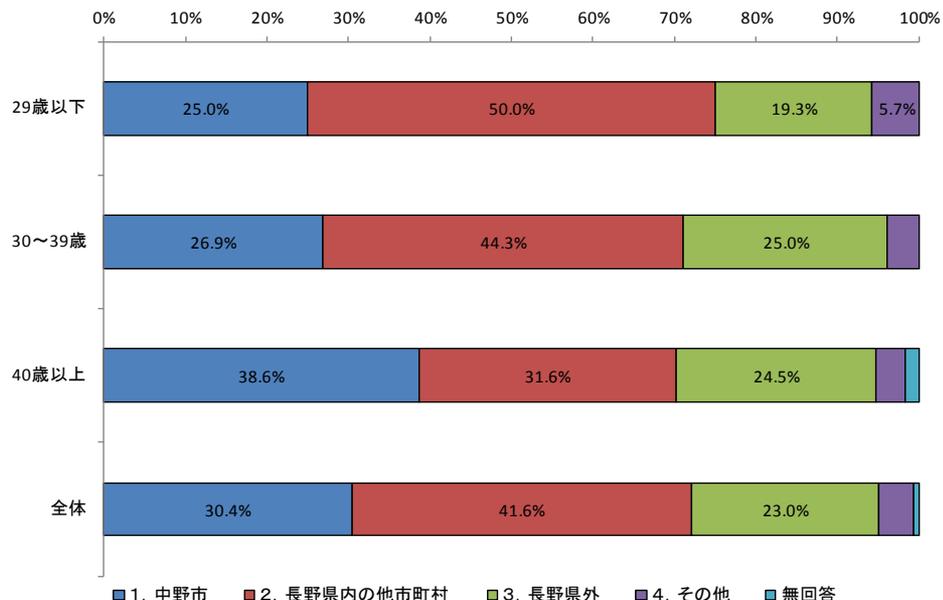
# 職業、出身地(問4～問5)

問4 あなたのご職業について教えてください。



	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 会社員・団体職員	48.1%	48.0%	31.6%	42.2%	25	25	18	68
2. 公務員	9.6%	5.8%	12.3%	9.3%	5	3	7	15
3. 自営業・自由業	3.8%	5.8%	12.3%	7.5%	2	3	7	12
4. 会社経営	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0
5. パート・アルバイト	15.4%	17.3%	12.3%	14.9%	8	9	7	24
6. 農林業	0.0%	0.0%	3.5%	1.2%	0	0	2	2
7. 家事専業	7.7%	15.4%	10.6%	11.2%	4	8	6	18
8. 学生	1.9%	0.0%	0.0%	0.6%	1	0	0	1
9. 無職	11.5%	1.9%	14.0%	9.3%	6	1	8	15
10. その他	1.9%	3.8%	0.0%	1.9%	1	2	0	3
無回答	0.0%	1.9%	3.5%	1.9%	0	1	2	3
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	52	52	57	161

問5 あなたの出身地(生まれた場所)はどこですか。市区町村名をご記入ください。



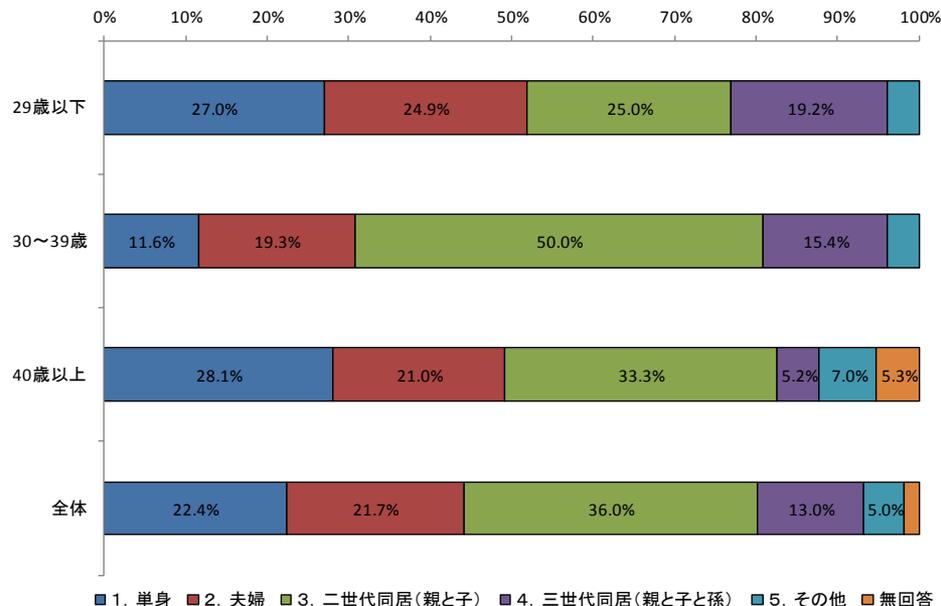
	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 中野市	25.0%	26.9%	38.6%	30.4%	13	14	22	49
2. 長野県内の他市町村	50.0%	44.3%	31.6%	41.6%	26	23	18	67
3. 長野県外	19.3%	25.0%	24.5%	23.0%	10	13	14	37
4. その他	5.7%	3.8%	3.5%	4.3%	3	2	2	7
無回答	0.0%	0.0%	1.7%	0.6%	0	0	1	1
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	52	52	57	161

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある  
(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

- 職業は会社員・団体職員が42.2%と最も多く、次いでパート・アルバイト14.9%、家事専業11.2%である。年代別では39歳以下では、およそ3人に2人が会社員やパート・アルバイトであるが、40歳以上ではそれが4割程度である。また40歳以上の自営業・自由業の割合は12.3%と他の年代よりもその割合が高い。
- 出身地は3割が中野市、4割強が県内市町村である。年齢別では、中野市出身者が40歳以上では4割弱と他の年齢層よりも10ポイント以上高いことがわかる。

# 家族構成、18歳以下の同居人(問6～問7)

問6 中野市に転入後の家族構成について教えてください。

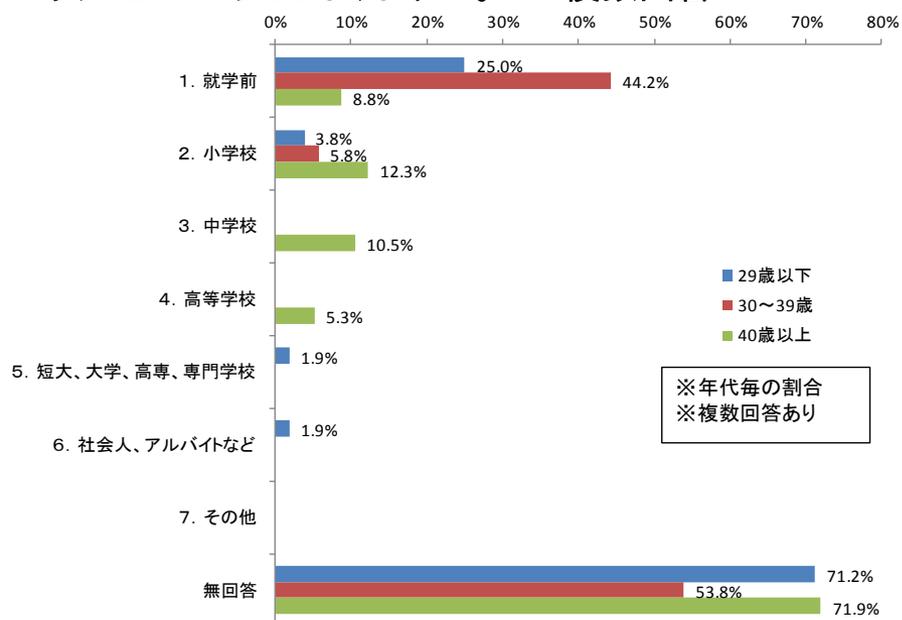


	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 単身	27.0%	11.6%	28.1%	22.4%	14	6	16	36
2. 夫婦	24.9%	19.3%	21.0%	21.7%	13	10	12	35
3. 二世世代同居(親と子)	25.0%	50.0%	33.3%	36.0%	13	26	19	58
4. 三世世代同居(親と子と孫)	19.2%	15.4%	5.2%	13.0%	10	8	3	21
5. その他	3.8%	3.8%	7.0%	5.0%	2	2	4	8
無回答	0.0%	0.0%	5.3%	1.9%	0	0	3	3
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	52	52	57	161

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある

(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している箇所がある

問7 18歳以下の同居されている方がいらっしゃる場合、次のどれにあてはまりますか。 ※複数回答

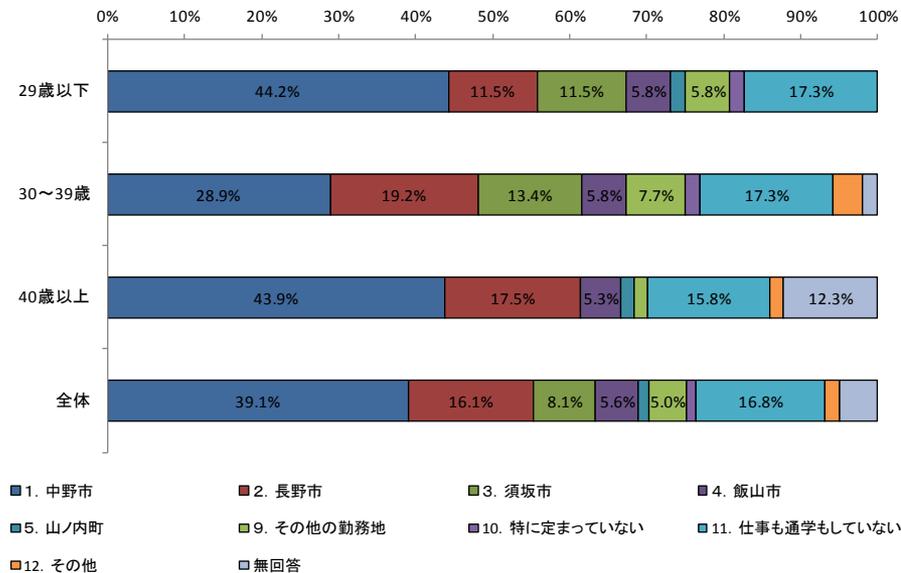


	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 就学前	25.0%	44.2%	8.8%	25.5%	13	23	5	41
2. 小学校	3.8%	5.8%	12.3%	7.5%	2	3	7	12
3. 中学校	0.0%	0.0%	10.5%	3.7%	0	0	6	6
4. 高等学校	0.0%	0.0%	5.3%	1.9%	0	0	3	3
5. 短大、大学、高専、専門学校	1.9%	0.0%	0.0%	0.6%	1	0	0	1
6. 社会人、アルバイトなど	1.9%	0.0%	0.0%	0.6%	1	0	0	1
7. その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0
回答無	71.2%	53.8%	71.9%	65.8%	37	28	41	106

- 転入後の家族構成は、二世世代同居が36.0%と最も多く、次いで単身22.4%、夫婦21.7%である。年齢別では、30～39歳の二世世代同居が50.0%と他の年齢層よりもその割合は高い。
- 18歳以下の同居人については、無回答を除けば就学前25.5%と最も多く、次いで小学校7.5%、中学校3.7%である。就学前の構成比は年齢別で大きな差が出ており、30～39歳が44.2%と、他の年代よりもその割合が大きい。30～39歳は、主に就学前の子育てをしている年齢層といえる。

# 勤務地(通学地)、転入前の居住地(問8～問9)

問8 あなたの勤務地(学生の方は通学地)について教えてください。



	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 中野市	44.2%	28.9%	43.9%	39.1%	23	15	25	63
2. 長野市	11.5%	19.2%	17.5%	16.1%	6	10	10	26
3. 須坂市	11.5%	13.4%	0.0%	8.1%	6	7	0	13
4. 飯山市	5.8%	5.8%	5.3%	5.6%	3	3	3	9
5. 山ノ内町	1.9%	0.0%	1.8%	1.2%	1	0	1	2
6. 小布施町	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0
7. 飯綱町	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0
8. 木島平村	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0
9. その他の勤務地	5.8%	7.7%	1.7%	5.0%	3	4	1	8
10. 特に定まっていない	1.9%	1.9%	0.0%	1.2%	1	1	0	2
11. 仕事も通学もしていない	17.3%	17.3%	15.8%	16.8%	9	9	9	27
12. その他	0.0%	3.8%	1.8%	1.9%	0	2	1	3
無回答	0.0%	1.9%	12.3%	5.0%	0	1	7	8
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	52	52	57	161

問9 中野市に転入前は、どちらにお住まいでしたか。

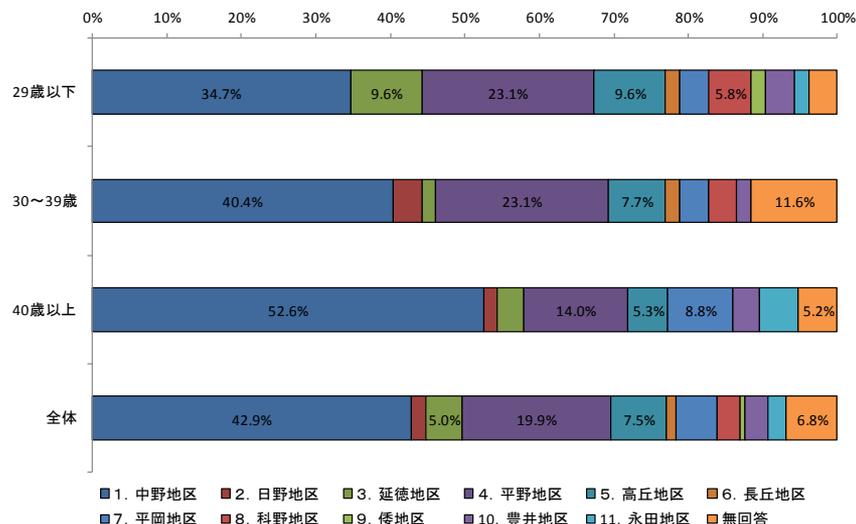
	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	割合
長野市	9	16	13	38	23.6%
山ノ内町	1	4	6	11	6.8%
須坂市	2	5	2	9	5.6%
松本市	4	2	2	8	5.0%
飯山市	2	3	1	6	3.7%
小布施町	1	2	2	5	3.1%
高山村	3	0	0	3	1.9%
佐久市	2	0	1	3	1.9%
上田市	1	1	1	3	1.9%
八王子市	1	2	0	3	1.9%
名古屋市	0	2	1	3	1.9%
その他	23	14	19	56	34.8%
無回答	3	1	9	13	8.1%
総計	52	52	57	161	100.0%
長野県	32	37	36	105	65.2%
東京都	2	3	5	10	6.2%
愛知県	0	4	2	6	3.7%
神奈川県	3	2	1	6	3.7%
埼玉県	3	0	2	5	3.1%
新潟県	3	1	0	4	2.5%
千葉県	0	0	4	4	2.5%
大阪府	0	2	1	3	1.9%
宮城県	1	0	1	2	1.2%
群馬県	2	0	0	2	1.2%
その他	5	2	1	8	5.0%
無回答	1	1	4	6	3.7%
小計	52	52	57	161	100.0%

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある  
(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

- 勤務地(通学地)は、中野市が39.1%と最も多く、長野市16.1%、須坂市8.1%である。年齢別でみると、中野市への通勤者・通学者の割合は29歳以下と40歳以上が4割強、30～39歳が3割弱である。また長野市では30～39歳と40歳以上が2割弱を占めている。
- 転入前の居住地は、県内からの転入が65.2%と、3人に2人が県内からの転入であった。また市町村別に見ると、長野市23.6%、山ノ内町6.8%、須坂市5.6%と、大半が中野市近隣地域から転入していることがわかる。

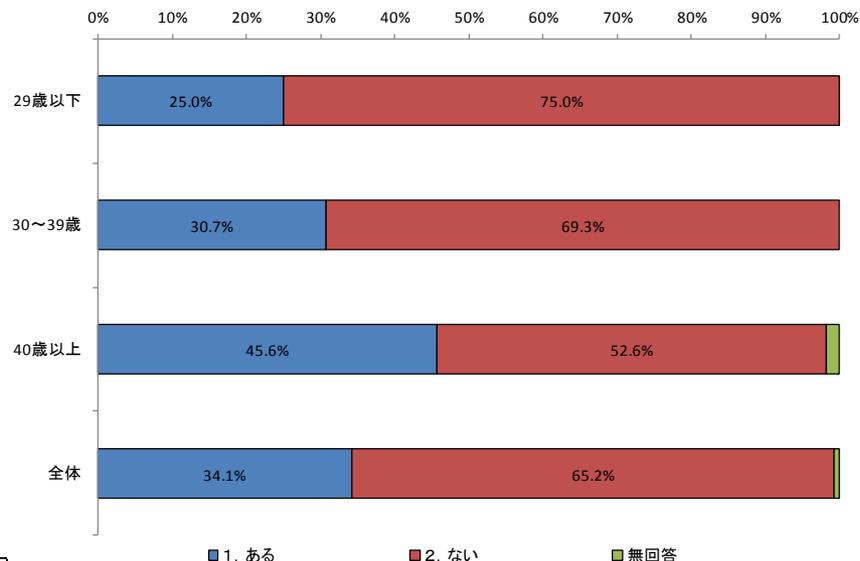
# 居住地(地区別)、中野市の居住経験(問10～問11)

問10 中野市では、どちらの地区(小学校区)にお住まいですか。



	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 中野地区	34.7%	40.4%	52.6%	42.9%	18	21	30	69
2. 日野地区	0.0%	3.8%	1.8%	1.9%		2	1	3
3. 延徳地区	9.6%	1.9%	3.5%	5.0%	5	1	2	8
4. 平野地区	23.1%	23.1%	14.0%	19.9%	12	12	8	32
5. 高丘地区	9.6%	7.7%	5.3%	7.5%	5	4	3	12
6. 長丘地区	1.9%	1.9%	0.0%	1.2%	1	1	0	2
7. 平岡地区	3.8%	3.8%	8.8%	5.6%	2	2	5	9
8. 科野地区	5.8%	3.9%	0.0%	3.1%	3	2	0	5
9. 倭地区	1.9%	0.0%	0.0%	0.6%	1	0	0	1
10. 豊井地区	3.8%	1.9%	3.5%	3.1%	2	1	2	5
11. 永田地区	1.9%	0.0%	5.3%	2.5%	1	0	3	4
無回答	3.9%	11.6%	5.2%	6.8%	2	6	3	11
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	52	52	57	161

問11 転入前に中野市にお住まいの経験はありますか。



	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. ある	25.0%	30.7%	45.6%	34.1%	13	16	26	55
2. ない	75.0%	69.3%	52.6%	65.2%	39	36	30	105
無回答	0.0%	0.0%	1.7%	0.6%	0	0	1	1
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	52	52	57	161

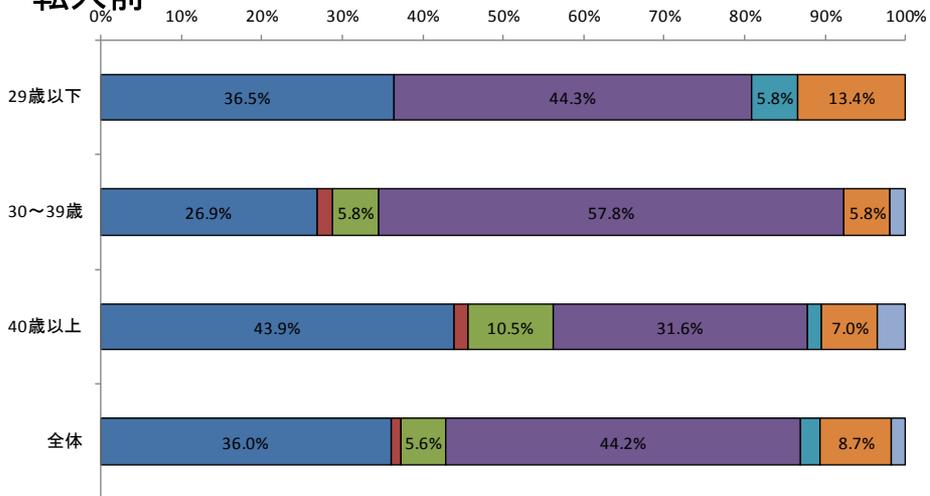
(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある  
(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

- 転入後の居住地(地区別)では、中野地区が42.9%と最も多く、次いで平野地区19.9%、高丘地区7.5%で、6割以上が中野地区と平野地区の2地域に転入している。年齢別では、40歳以上の半数以上が中野地区へ転入しているが、それ以外の年齢層では、若くなるごとにその割合は低くなっている。
- 転入前の中野市の居住経験をみると、34.1%が経験あり、65.2%が経験なしと回答している。回答者の約3人に一人が中野市の居住経験がなく、また若い年齢層になるほど、その割合が高い傾向にある。

# 転入前後の住居(問12)

問12 転入前後のお住まいについて教えてください。

## 転入前



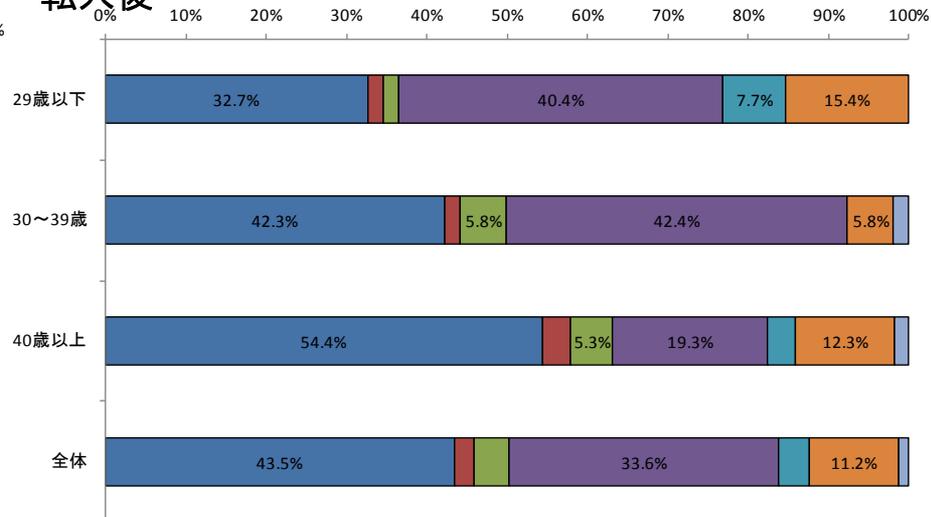
■ 1. (持家)一戸建て ■ 2. (持家)その他 ■ 3. (借家)一戸建て  
 ■ 4. (借家)民間のアパートなど ■ 5. (借家)公営・公社の借家 ■ 6. (借家)社宅・寮・官公舎  
 ■ 無回答

	29歳以下	30~39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30~39歳	40歳以上	全体
1. (持家)一戸建て	36.5%	26.9%	43.9%	36.0%	19	14	25	58
2. (持家)その他	0.0%	1.9%	1.7%	1.2%	0	1	1	2
3. (借家)一戸建て	0.0%	5.8%	10.5%	5.6%	0	3	6	9
4. (借家)民間のアパートなど	44.3%	57.8%	31.6%	44.2%	23	30	18	71
5. (借家)公営・公社の借家	5.8%	0.0%	1.8%	2.5%	3	0	1	4
6. (借家)社宅・寮・官公舎	13.4%	5.8%	7.0%	8.7%	7	3	4	14
無回答	0.0%	1.9%	3.5%	1.9%	0	1	2	3
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	52	52	57	161

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある

(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

## 転入後

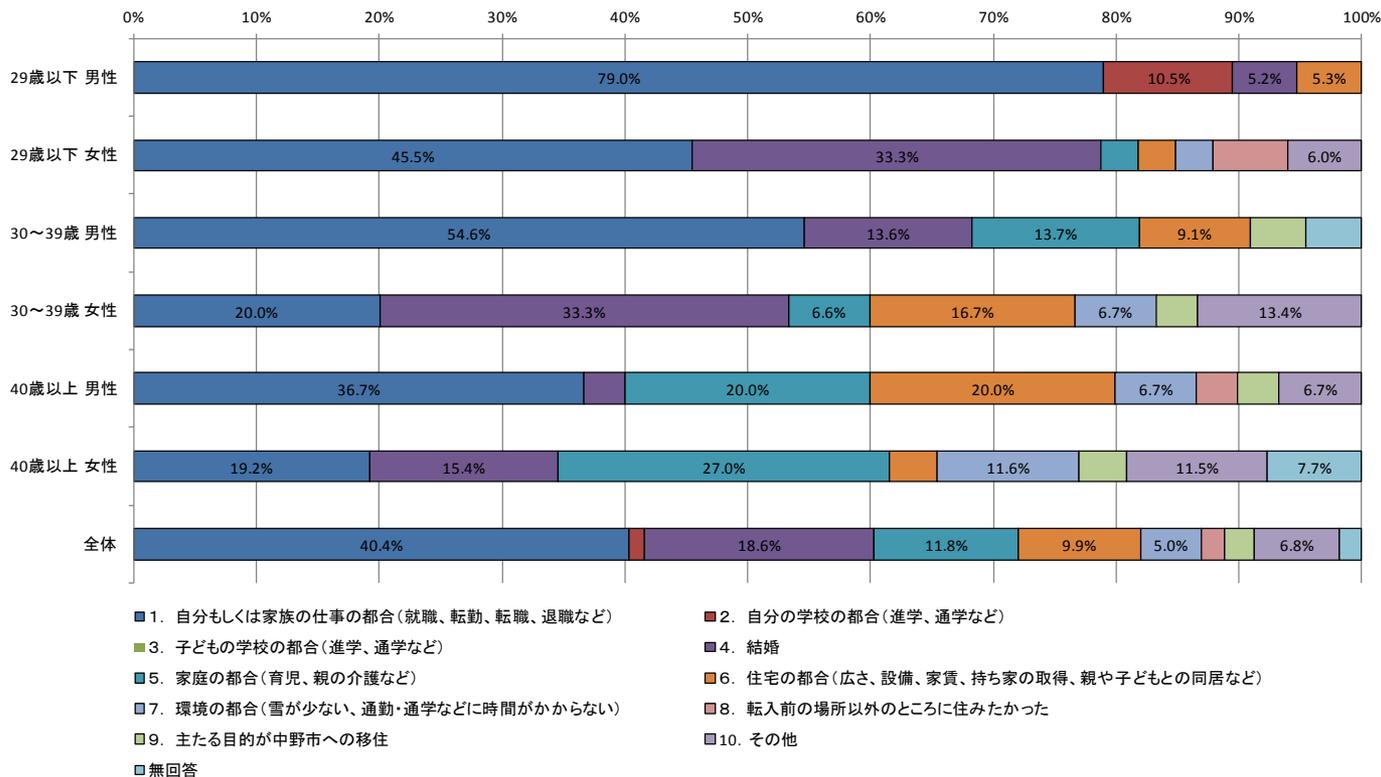


■ 1. (持家)一戸建て ■ 2. (持家)その他 ■ 3. (借家)一戸建て  
 ■ 4. (借家)民間のアパートなど ■ 5. (借家)公営・公社の借家 ■ 6. (借家)社宅・寮・官公舎  
 ■ 無回答

	29歳以下	30~39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30~39歳	40歳以上	全体
1. (持家)一戸建て	32.7%	42.3%	54.4%	43.5%	17	22	31	70
2. (持家)その他	1.9%	1.9%	3.5%	2.5%	1	1	2	4
3. (借家)一戸建て	0.0%	5.8%	5.3%	4.4%	1	3	3	7
4. (借家)民間のアパートなど	40.4%	42.4%	19.3%	33.6%	21	22	11	54
5. (借家)公営・公社の借家	7.7%	0.0%	3.5%	3.7%	4	0	2	6
6. (借家)社宅・寮・官公舎	15.4%	5.8%	12.3%	11.2%	8	3	7	18
無回答	0.0%	1.9%	1.7%	1.2%	0	1	1	2
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	52	52	57	161

- 転入前の住居で、最も多いのが、(借家)民間のアパートなど44.2%、次いで(持家)一戸建て36.0%、(借家)社宅・寮・官公舎8.7%である。一方、転入後は(持家)一戸建てが43.5%と最も多く、次いで(借家)民間のアパートなど33.6%、(借家)社宅・寮・官公舎11.2%である。
- 転入の前後を比較すると、一戸建ての比率が転入前よりも後の方が高く、転入を機会に中野市に定住する意向で、一戸建てを新築されるケースが多いのではないかと考えられる。

# 転入のきっかけ(問13)

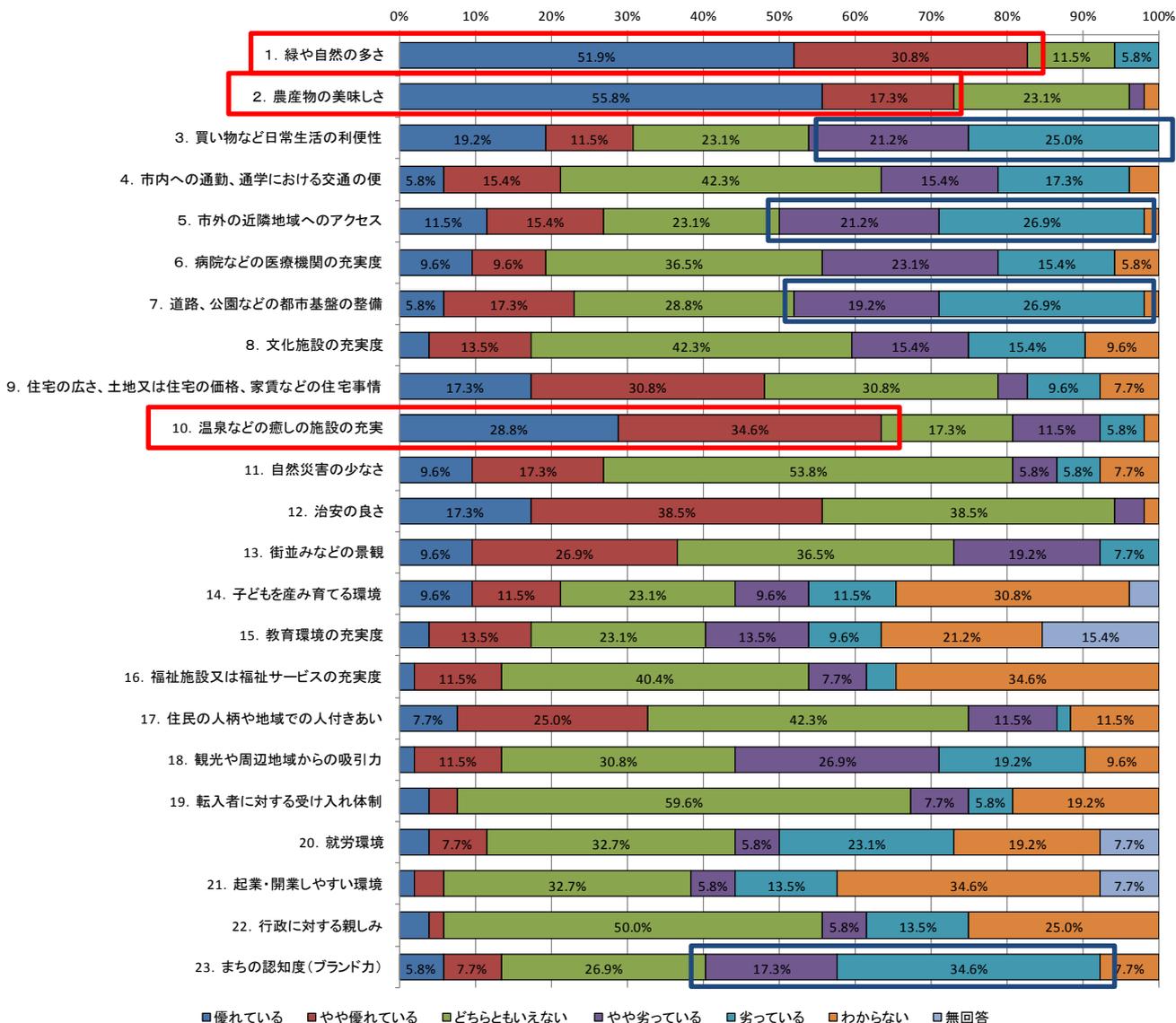


(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

- 転入のきっかけは「自分もしくは家族の仕事の都合(就職、転勤、天職、退職など)」「(以下、仕事の都合)が40.4%と最も多く、次いで「子どもの学校の都合(進学、通学など)」「(以下、子どもの学校の都合)18.6%、「結婚」11.8%である。
- 男女別で見ると、仕事の都合は男性、女性共に29歳以下が最も高く、それぞれ79.0%、45.5%となった。両者は年齢層が上がると共に、その割合が低下している。また結婚は、女性が男性よりも占める割合が高く、39歳以下では33.3%となっている。
- その他の回答として挙げられている家庭の都合(育児、親の介護など)は、40歳以上の男性、女性共に20%以上であり、住宅の都合(広さ、設備、家賃、持ち家の取得、親や子どもとの同居など)で最も高いのは、男性が40歳以上で20.0%、女性が30~39歳で16.7%であった。

# 中野市の評価(29歳以下)(問14)

問14 中野市の印象は、以前お住まいのところと比較していかがですか。 ※29歳以下

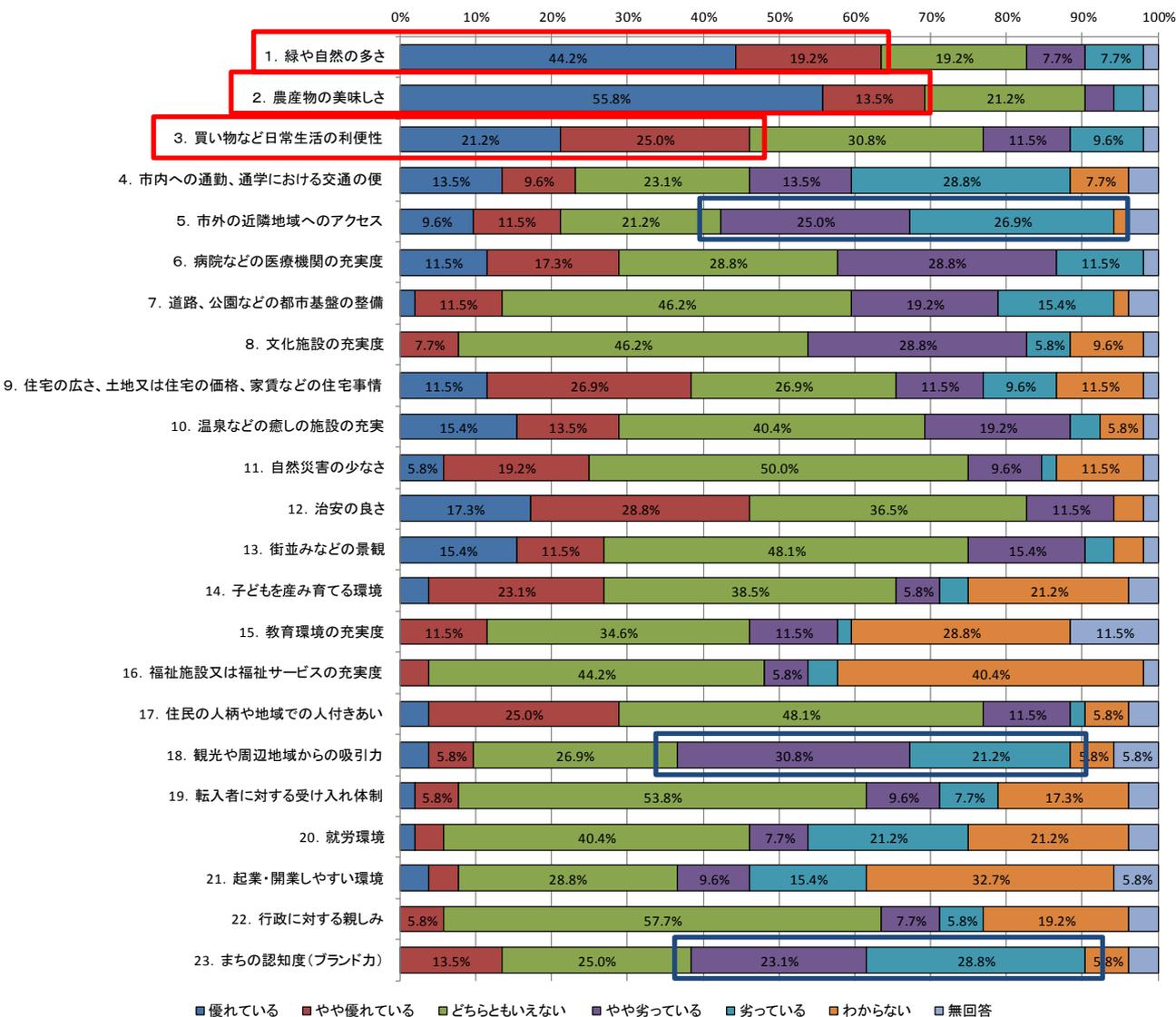


- 転入前の居住地と比較においては、29歳以下の年齢層が優れているとした項目(「優れている」+「やや優れている」)は、「緑や自然の多さ」82.7%、「農産物の美味しさ」73.1%、「温泉などの癒しの施設の充実」63.4%であった。
- 一方で、劣っているとした項目(「劣っている」+「やや劣っている」)は、「まちの認知度(ブランド力)」51.9%、「市外の近隣地域へのアクセス」48.1%、「買い物など日常生活の利便性」46.2%であった。

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある  
 (注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

# 中野市の評価(30~39歳)(問14)

問14 中野市の印象は、以前お住まいのところと比較していかがですか。 ※30~39歳

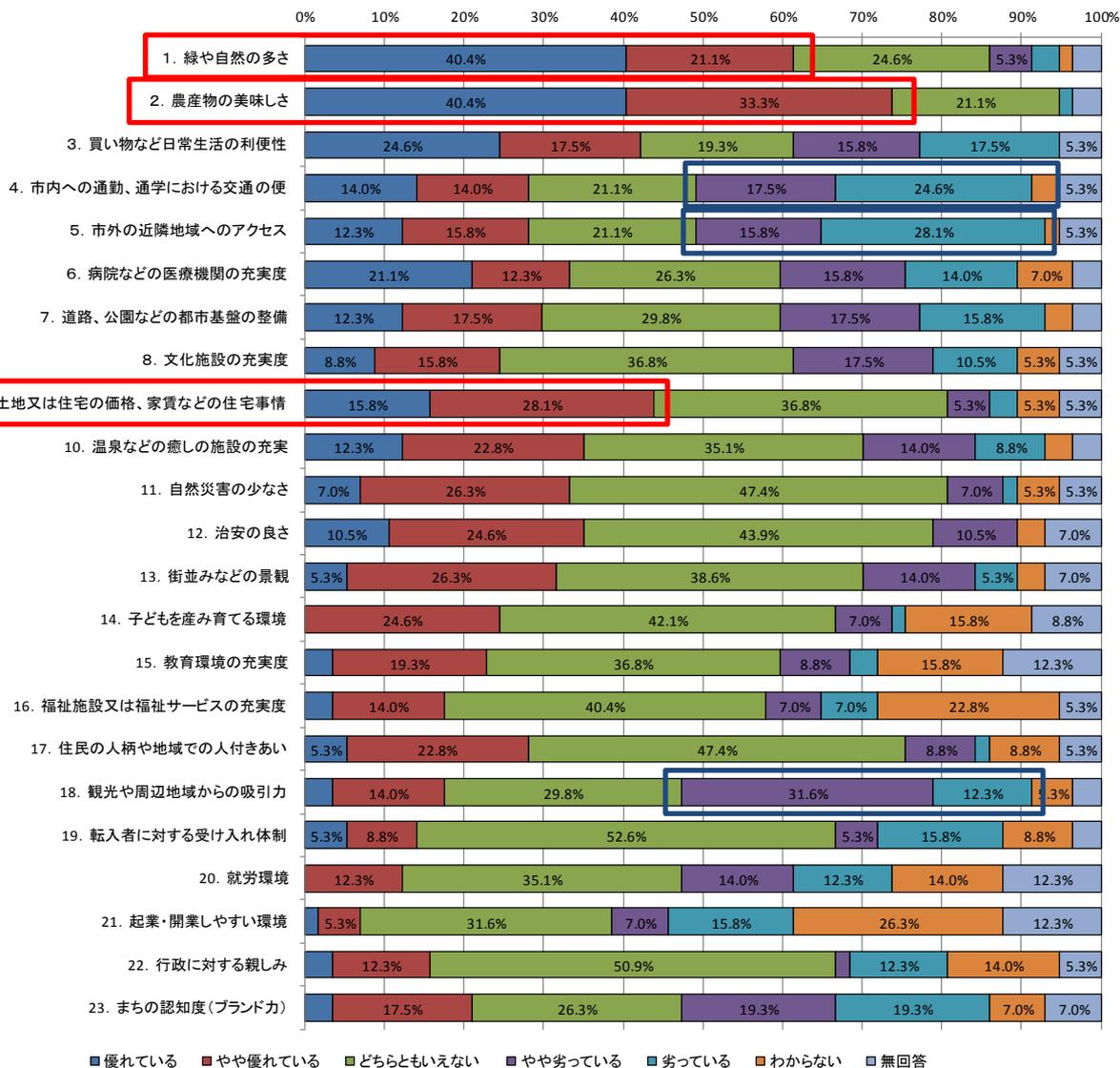


- 転入前の居住地と比較においては、30~39歳の年齢層が優れているとした項目(「優れている」+「やや優れている」)は、「農産物の美味しさ」69.3%、「緑や自然の多さ」63.4%、「買い物など日常生活の利便性」46.2%であった。
- 一方で、劣っているとした項目(「劣っている」+「やや劣っている」)は、「観光や周辺地域からの吸引力」52.0%、「まちの認知度(ブランドカ)」51.9%、「市外の近隣地域へのアクセス」51.9%であった。

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある  
 (注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

# 中野市の評価(40歳以上)(問14)

問14 中野市の印象は、以前お住まいのところと比較していかがですか。 ※40歳以上



- 転入前の居住地と比較においては、40歳以上の年齢層が優れているとした項目(「優れている」+「やや優れている」)は、「農産物の美味しさ」73.7%、「緑や自然の多さ」61.5%、「住宅の広さ、土地又は住宅の価格、家賃などの住宅事情」43.9%であった。
- 一方で、劣っているとした項目(「劣っている」+「やや劣っている」)は、「市外の近隣地域へのアクセス」43.9%、「観光や周辺地域からの吸引力」43.9%、「市内への通勤、通学における交通の便」42.1%、であった。

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある  
 (注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

# 中野市の評価(まとめ)(問14)

## 問14 「優れている」+「やや優れている」の合計

	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 緑や自然の多さ	82.7%	63.5%	61.4%	68.9%
2. 農産物の美味しさ	73.1%	69.2%	73.7%	72.0%
3. 買い物など日常生活の利便性	30.8%	46.2%	42.1%	39.8%
4. 市内への通勤、通学における交通の便	21.2%	23.1%	28.1%	24.2%
5. 市外の近隣地域へのアクセス	26.9%	21.2%	28.1%	25.5%
6. 病院などの医療機関の充実度	19.2%	28.8%	33.3%	27.3%
7. 道路、公園などの都市基盤の整備	23.1%	13.5%	29.8%	22.4%
8. 文化施設の充実度	17.3%	7.7%	24.6%	16.8%
9. 住宅の広さ、土地又は住宅の価格、家賃などの住宅事情	48.1%	38.5%	43.9%	43.5%
10. 温泉などの癒しの施設の充実	63.5%	28.8%	35.1%	42.2%
11. 自然災害の少なさ	26.9%	25.0%	33.3%	28.6%
12. 治安の良さ	55.8%	46.2%	35.1%	45.3%
13. 街並みなどの景観	36.5%	26.9%	31.6%	31.7%
14. 子どもを産み育てる環境	21.2%	26.9%	24.6%	24.2%
15. 教育環境の充実度	17.3%	11.5%	22.8%	17.4%
16. 福祉施設又は福祉サービスの充実度	13.5%	3.8%	17.5%	11.8%
17. 住民の人柄や地域での人付き合い	32.7%	28.8%	28.1%	29.8%
18. 観光や周辺地域からの吸引力	13.5%	9.6%	17.5%	13.7%
19. 転入者に対する受け入れ体制	7.7%	7.7%	14.0%	9.9%
20. 就労環境	11.5%	5.8%	12.3%	9.9%
21. 起業・開業しやすい環境	5.8%	7.7%	7.0%	6.8%
22. 行政に対する親しみ	5.8%	5.8%	15.8%	9.3%
23. まちの認知度(ブランド力)	13.5%	13.5%	21.1%	16.1%
24. その他	25.0%	66.7%	0.0%	37.5%

(注)四捨五入の関係で、前述の年齢別で示した割合の合計と一致しない箇所がある

## 問14 「劣っている」+「やや劣っている」の合計

	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 緑や自然の多さ	5.8%	15.4%	8.8%	9.9%
2. 農産物の美味しさ	1.9%	7.7%	1.8%	3.7%
3. 買い物など日常生活の利便性	46.2%	21.2%	33.3%	33.5%
4. 市内への通勤、通学における交通の便	32.7%	42.3%	42.1%	39.1%
5. 市外の近隣地域へのアクセス	48.1%	51.9%	43.9%	47.8%
6. 病院などの医療機関の充実度	38.5%	40.4%	29.8%	36.0%
7. 道路、公園などの都市基盤の整備	46.2%	34.6%	33.3%	37.9%
8. 文化施設の充実度	30.8%	34.6%	28.1%	31.1%
9. 住宅の広さ、土地又は住宅の価格、家賃などの住宅事情	13.5%	21.2%	8.8%	14.3%
10. 温泉などの癒しの施設の充実	17.3%	23.1%	22.8%	21.1%
11. 自然災害の少なさ	11.5%	11.5%	8.8%	10.6%
12. 治安の良さ	3.8%	11.5%	10.5%	8.7%
13. 街並みなどの景観	26.9%	19.2%	19.3%	21.7%
14. 子どもを産み育てる環境	21.2%	9.6%	8.8%	13.0%
15. 教育環境の充実度	23.1%	13.5%	12.3%	16.1%
16. 福祉施設又は福祉サービスの充実度	11.5%	9.6%	14.0%	11.8%
17. 住民の人柄や地域での人付き合い	13.5%	13.5%	10.5%	12.4%
18. 観光や周辺地域からの吸引力	46.2%	51.9%	43.9%	47.2%
19. 転入者に対する受け入れ体制	13.5%	17.3%	21.1%	17.4%
20. 就労環境	28.8%	28.8%	26.3%	28.0%
21. 起業・開業しやすい環境	19.2%	25.0%	22.8%	22.4%
22. 行政に対する親しみ	19.2%	13.5%	14.0%	15.5%
23. まちの認知度(ブランド力)	51.9%	51.9%	38.6%	47.2%
24. その他	75.0%	33.3%	100.0%	62.5%

- 優れているとした項目(「優れている」+「やや優れている」)は、どの年齢層も「緑や自然の多さ」や「農産物の美味しさ」の2項目の評価が特に高く、次いで、「住宅の広さ、土地又は住宅の価格、家賃などの住宅事情」や「温泉などの癒しの施設の充実」、「治安の良さ」が相対的に高い。
- 劣っているとした項目(「劣っている」+「やや劣っている」)は、どの年齢層も「市外の近隣地域へのアクセス」、「観光や周辺地域からの吸引力」、「まちの認知度(ブランド力)」、「市内への通勤、通学における交通の便」を挙げていることがわかる。

# 子どもを産み育てる環境(優れているもの)(問15)

問15 問14のNo.14「子どもを産み育てる環境」において、「1. 優れている」「2. やや優れている」あるいは「4. やや劣っている」「5. 劣っている」と回答した方に伺います。あなたが「優れている」あるいは「劣っている」と感じているものを、5つまで選び、○をしてください。

## 「優れている」と感じるもの

	29歳以下	30~39歳	40歳以上	全体
1. 保育所への入りやすさ	2	4	3	9
2. 幼稚園への入りやすさ	0	2	0	2
3. 保育料の安さ	1	1	1	3
4. 保育サービスの充実	1	1	2	4
5. 一時預かり施設の充実	1	1	1	3
6. 放課後児童クラブ(学童保育)の入りやすさ	0	0	0	0
7. 医療体制の充実	1	3	5	9
8. 医療費助成制度の充実	0	3	3	6
9. 子育ての相談体制	6	3	1	10
10. 祖父母からの支援	1	6	4	11
11. 自宅から小中学校までの距離	4	2	4	10
12. 学習塾への通いやすさ	1	0	0	1
13. 習い事への通いやすさ	0	1	2	3
14. 地域のスポーツ・文化活動の充実	2	1	1	4
15. 部活動への取組	0	0	2	2
16. 学校給食の充実	0	1	2	3
17. 公園などの遊び場の充実	2	2	4	8
18. 図書館、博物館などの充実	2	3	8	13
19. 自然環境の良さ	7	5	5	17
20. 治安や防犯体制の良さ	1	1	3	5
21. その他	1	2	2	5
無回答	0	1	1	2

	29歳以下	30~39歳	40歳以上	全体
1. 保育所への入りやすさ	18.2%	28.6%	21.4%	23.1%
2. 幼稚園への入りやすさ	0.0%	14.3%	0.0%	5.1%
3. 保育料の安さ	9.1%	7.1%	7.1%	7.7%
4. 保育サービスの充実	9.1%	7.1%	14.3%	10.3%
5. 一時預かり施設の充実	9.1%	7.1%	7.1%	7.7%
6. 放課後児童クラブ(学童保育)の入りやすさ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7. 医療体制の充実	9.1%	21.4%	35.7%	23.1%
8. 医療費助成制度の充実	0.0%	21.4%	21.4%	15.4%
9. 子育ての相談体制	54.5%	21.4%	7.1%	25.6%
10. 祖父母からの支援	9.1%	42.9%	28.6%	28.2%
11. 自宅から小中学校までの距離	36.4%	14.3%	28.6%	25.6%
12. 学習塾への通いやすさ	9.1%	0.0%	0.0%	2.6%
13. 習い事への通いやすさ	0.0%	7.1%	14.3%	7.7%
14. 地域のスポーツ・文化活動の充実	18.2%	7.1%	7.1%	10.3%
15. 部活動への取組	0.0%	0.0%	14.3%	5.1%
16. 学校給食の充実	0.0%	7.1%	14.3%	7.7%
17. 公園などの遊び場の充実	18.2%	14.3%	28.6%	20.5%
18. 図書館、博物館などの充実	18.2%	21.4%	57.1%	33.3%
19. 自然環境の良さ	63.6%	35.7%	35.7%	43.6%
20. 治安や防犯体制の良さ	9.1%	7.1%	21.4%	12.8%
21. その他	9.1%	14.3%	14.3%	12.8%
無回答	0.0%	7.1%	7.1%	5.1%

その他内容 小学校が一定規模以上であること。  
公共トイレの充実。  
街灯が少なく、夜1人で出歩くのは危険と感じる。  
出産する病院の受け入れの良さ。  
支援センターの充実。

- 子どもを産み育てる環境について、29歳以下は「自然環境の良さ」(63.6%)、「子育ての相談体制」(54.5%)を優れていると評価しており、30~39歳は「祖父母からの支援」(42.9%)、「自然環境の良さ」(35.7%)、40歳以上は「図書館、博物館などの充実」(57.1%)、医療体制の充実(35.7%)、「自然環境の良さ」(35.7%)を挙げている。年齢層によって差はあるが、共通して「自然環境の良さ」への評価が高い。

# 子どもを産み育てる環境(劣っているもの)(問15)

問15 問14のNo.14「子どもを産み育てる環境」において、「1. 優れている」「2. やや優れている」あるいは「4. やや劣っている」「5. 劣っている」と回答した方に伺います。あなたが「優れている」あるいは「劣っている」と感じているものを、5つまで選び、○をしてください。

「劣っている」と感じるもの

	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 保育所への入りやすさ	1	0	1	2
2. 幼稚園への入りやすさ	1	0	0	1
3. 保育料の安さ	0	1	0	1
4. 保育サービスの充実	1	2	1	4
5. 一時預かり施設の充実	2	1	0	3
6. 放課後児童クラブ(学童保育)の入りやすさ	0	0	0	0
7. 医療体制の充実	5	2	1	8
8. 医療費助成制度の充実	6	1	2	9
9. 子育ての相談体制	0	2	1	3
10. 祖父母からの支援	3	0	0	3
11. 自宅から小中学校までの距離	1	3	2	6
12. 学習塾への通いやすさ	2	0	1	3
13. 習い事への通いやすさ	2	1	1	4
14. 地域のスポーツ・文化活動の充実	5	0	1	6
15. 部活動への取組	2	0	0	2
16. 学校給食の充実	0	0	0	0
17. 公園などの遊び場の充実	4	1	3	8
18. 図書館、博物館などの充実	3	1	1	5
19. 自然環境の良さ	2	0	0	2
20. 治安や防犯体制の良さ	0	0	0	0
21. その他	1	0	2	3
無回答	0	0	0	0

	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 保育所への入りやすさ	9.1%	0.0%	20.0%	9.5%
2. 幼稚園への入りやすさ	9.1%	0.0%	0.0%	4.8%
3. 保育料の安さ	0.0%	20.0%	0.0%	4.8%
4. 保育サービスの充実	9.1%	40.0%	20.0%	19.0%
5. 一時預かり施設の充実	18.2%	20.0%	0.0%	14.3%
6. 放課後児童クラブ(学童保育)の入りやすさ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7. 医療体制の充実	45.5%	40.0%	20.0%	38.1%
8. 医療費助成制度の充実	54.5%	20.0%	40.0%	42.9%
9. 子育ての相談体制	0.0%	40.0%	20.0%	14.3%
10. 祖父母からの支援	27.3%	0.0%	0.0%	14.3%
11. 自宅から小中学校までの距離	9.1%	60.0%	40.0%	28.6%
12. 学習塾への通いやすさ	18.2%	0.0%	20.0%	14.3%
13. 習い事への通いやすさ	18.2%	20.0%	20.0%	19.0%
14. 地域のスポーツ・文化活動の充実	45.5%	0.0%	20.0%	28.6%
15. 部活動への取組	18.2%	0.0%	0.0%	9.5%
16. 学校給食の充実	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
17. 公園などの遊び場の充実	36.4%	20.0%	60.0%	38.1%
18. 図書館、博物館などの充実	27.3%	20.0%	20.0%	23.8%
19. 自然環境の良さ	18.2%	0.0%	0.0%	9.5%
20. 治安や防犯体制の良さ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
21. その他	9.1%	0.0%	40.0%	14.3%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

その他内容 街灯が少なく、夜1人で出歩くのは危険と感じる。  
出産する病院の受け入れの良さ。  
支援センターの充実。

- 子どもを産み育てる環境で劣っていると感じているものは、年齢層によって差があるが、概ね「医療費助成制度の充実」や「医療体制の充実」、「公園などの遊び場の充実」を指摘する声が多い。

# 就労環境(問16)

問16 問14のNo.20「就労環境」において、「1. 優れている」、「2. やや優れている」あるいは「4. やや劣っている」「5. 劣っている」と回答した方に伺います。あなたが「優れている」あるいは「劣っている」と感じているものを、5つまで選び、○をしてください。

## 「優れている」と感じるもの

	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 希望する企業への就職機会	0	0	1	1
2. 転入者に対する優遇制度	1	0	3	4
3. 希望する職種の求人	0	2	1	3
4. 様々な職種の求人	2	2	3	7
5. 子育て支援制度	2	0	1	3
6. 研修や資格取得制度	1	0	2	3
7. 従業員の意欲や態度	0	0	1	1
8. 通勤のしやすさ	6	2	6	14
9. 給与・賃金条件	1	1	1	3
10. 労働時間	2	0	2	4
11. 企業風土	0	0	1	1
12. その他	1	0	0	1
無回答	0	0	0	0

その他の内容 外国人など人種を関係なく沢山雇うこと

## 「劣っている」と感じるもの

	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 希望する企業への就職機会	3	4	6	13
2. 転入者に対する優遇制度	3	3	5	11
3. 希望する職種の求人	11	9	8	28
4. 様々な職種の求人	10	9	9	28
5. 子育て支援制度	5	3	1	9
6. 研修や資格取得制度	1	1	1	3
7. 従業員の意欲や態度	4	3	3	10
8. 通勤のしやすさ	5	6	5	16
9. 給与・賃金条件	14	10	5	29
10. 労働時間	1	2	3	6
11. 企業風土	1	3	2	6
12. その他	0	0	1	1
無回答	0	0	0	0

その他の内容 起業の存在が分からない

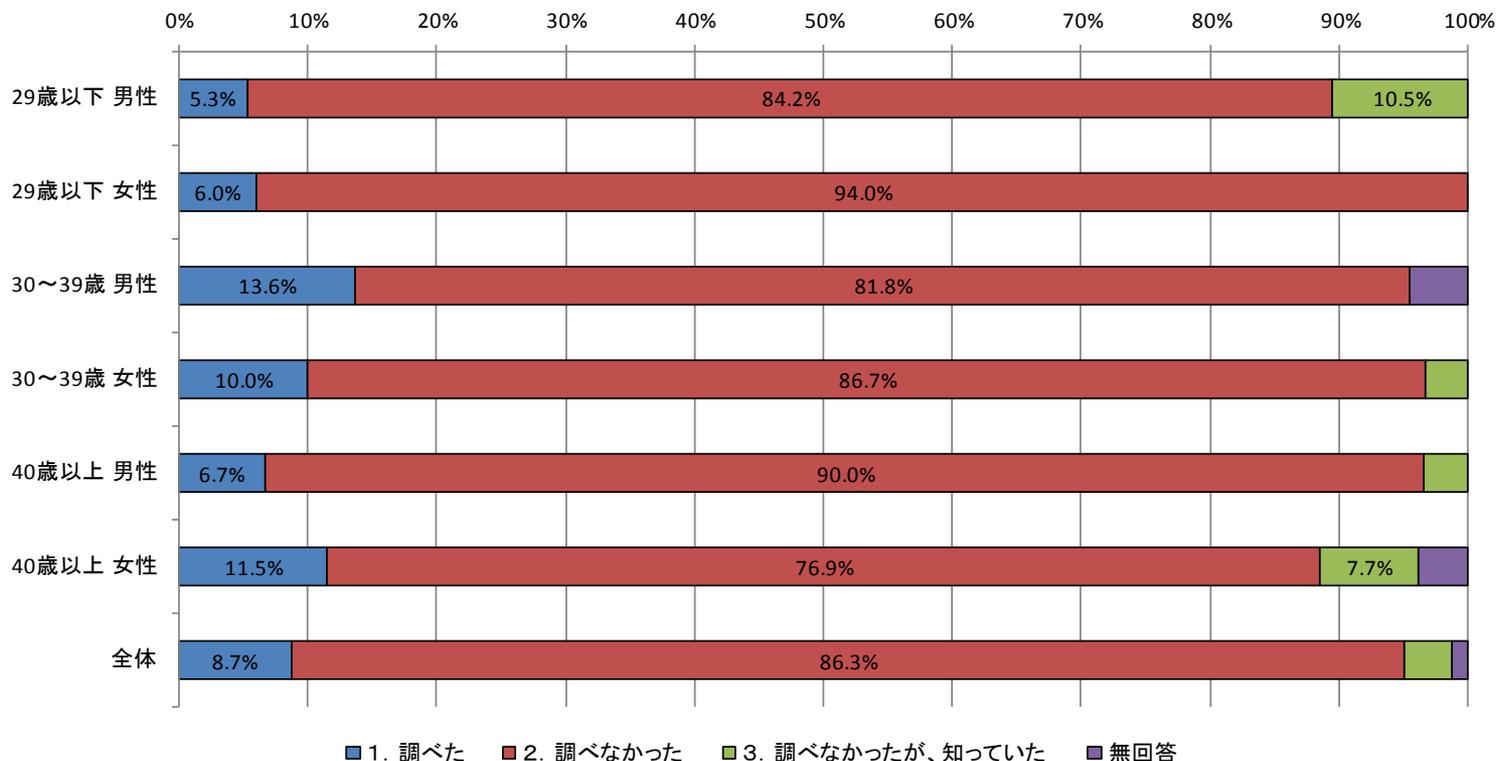
	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 希望する企業への就職機会	0.0%	0.0%	14.3%	6.3%
2. 転入者に対する優遇制度	16.7%	0.0%	42.9%	25.0%
3. 希望する職種の求人	0.0%	66.7%	14.3%	18.8%
4. 様々な職種の求人	33.3%	66.7%	42.9%	43.8%
5. 子育て支援制度	33.3%	0.0%	14.3%	18.8%
6. 研修や資格取得制度	16.7%	0.0%	28.6%	18.8%
7. 従業員の意欲や態度	0.0%	0.0%	14.3%	6.3%
8. 通勤のしやすさ	100.0%	66.7%	85.7%	87.5%
9. 給与・賃金条件	16.7%	33.3%	14.3%	18.8%
10. 労働時間	33.3%	0.0%	28.6%	25.0%
11. 企業風土	0.0%	0.0%	14.3%	6.3%
12. その他	16.7%	0.0%	0.0%	6.3%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 希望する企業への就職機会	20.0%	26.7%	40.0%	28.9%
2. 転入者に対する優遇制度	20.0%	20.0%	33.3%	24.4%
3. 希望する職種の求人	73.3%	60.0%	53.3%	62.2%
4. 様々な職種の求人	66.7%	60.0%	60.0%	62.2%
5. 子育て支援制度	33.3%	20.0%	6.7%	20.0%
6. 研修や資格取得制度	6.7%	6.7%	6.7%	6.7%
7. 従業員の意欲や態度	26.7%	20.0%	20.0%	22.2%
8. 通勤のしやすさ	33.3%	40.0%	33.3%	35.6%
9. 給与・賃金条件	93.3%	66.7%	33.3%	64.4%
10. 労働時間	6.7%	13.3%	20.0%	13.3%
11. 企業風土	6.7%	20.0%	13.3%	13.3%
12. その他	0.0%	0.0%	6.7%	2.2%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

- 就労環境は、どの年齢層もおおむね「通勤のしやすさ」を優れていると感じており、評価が高いといえる。一方で、「希望する職種の求人」、「さまざまな職種の求人」、「給与・賃金条件」については、半数以上が劣っていると感じていることがわかる。

# 事前調査の有無(問17)

問17 転入先に中野市を選ぶとき(中野市に決まったとき)、中野市の行政サービスや制度について調べましたか。



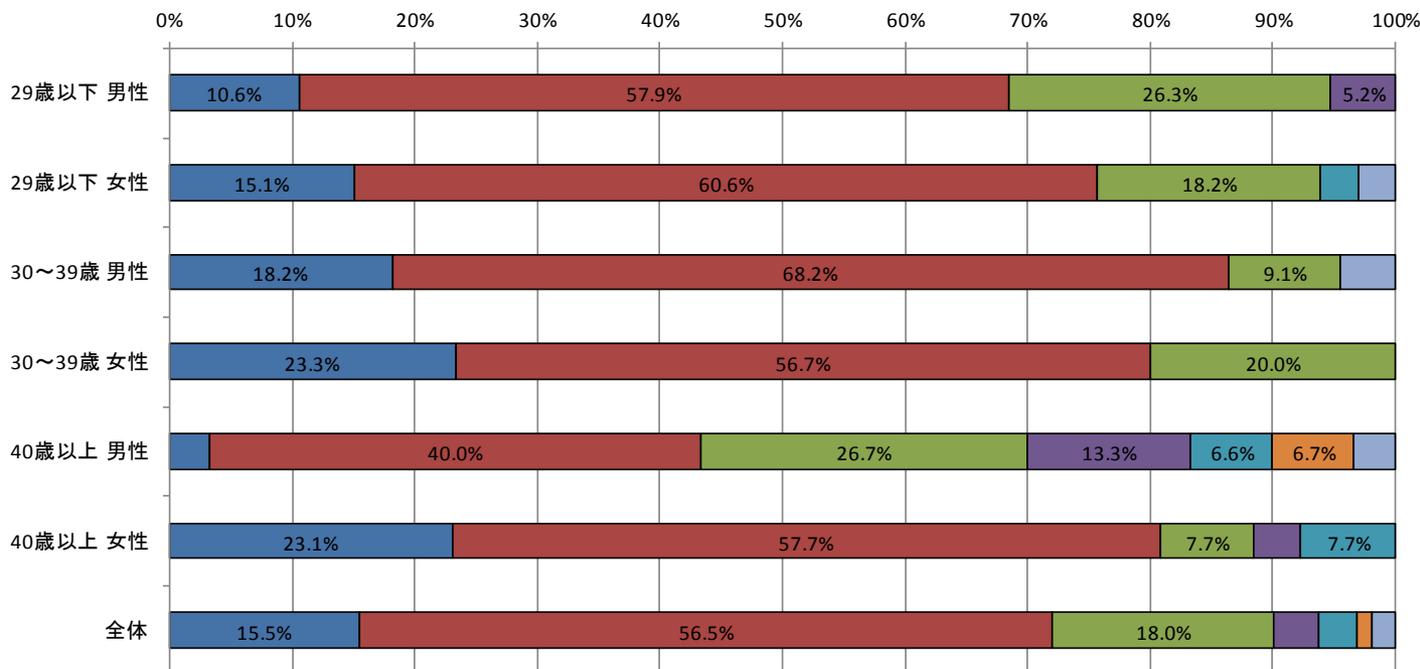
	29歳以下 男性	29歳以下 女性	30～39歳 男性	30～39歳 女性	40歳以上 男性	40歳以上 女性	40歳以上 無回答	全体	29歳以下 男性	29歳以下 女性	30～39歳 男性	30～39歳 女性	40歳以上 男性	40歳以上 女性	40歳以上 無回答	全体
1. 調べた	5.3%	6.0%	13.6%	10.0%	6.7%	11.5%	0.0%	8.7%	1	2	3	3	2	3	0	14
2. 調べなかった	84.2%	94.0%	81.8%	86.7%	90.0%	76.9%	100.0%	86.3%	16	31	18	26	27	20	1	139
3. 調べなかったが、知っていた	10.5%	0.0%	0.0%	3.3%	3.4%	7.7%	0.0%	3.7%	2	0	0	1	1	2	0	6
無回答	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%	1.2%	0	0	1	0	0	1	0	2
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	19	33	22	30	30	26	1	161

(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

- 中野市に転入する際、市内の行政サービスや制度について調べたのは8.7%と、ごく少数であった。
- どの性別、年齢層も「調べたのは」は10%前後であり、ほとんどが中野市の行政サービスや制度を調べなかったことがわかる。

# 中野市の住みやすさ(問18)

問18 あなたにとって中野市は、どの程度住みやすいですか。



■ 1. 住みやすい ■ 2. まあまあ住みやすい ■ 3. どちらともいえない ■ 4. あまり住みやすくない ■ 5. 住みにくい ■ 6. わからない ■ 無回答

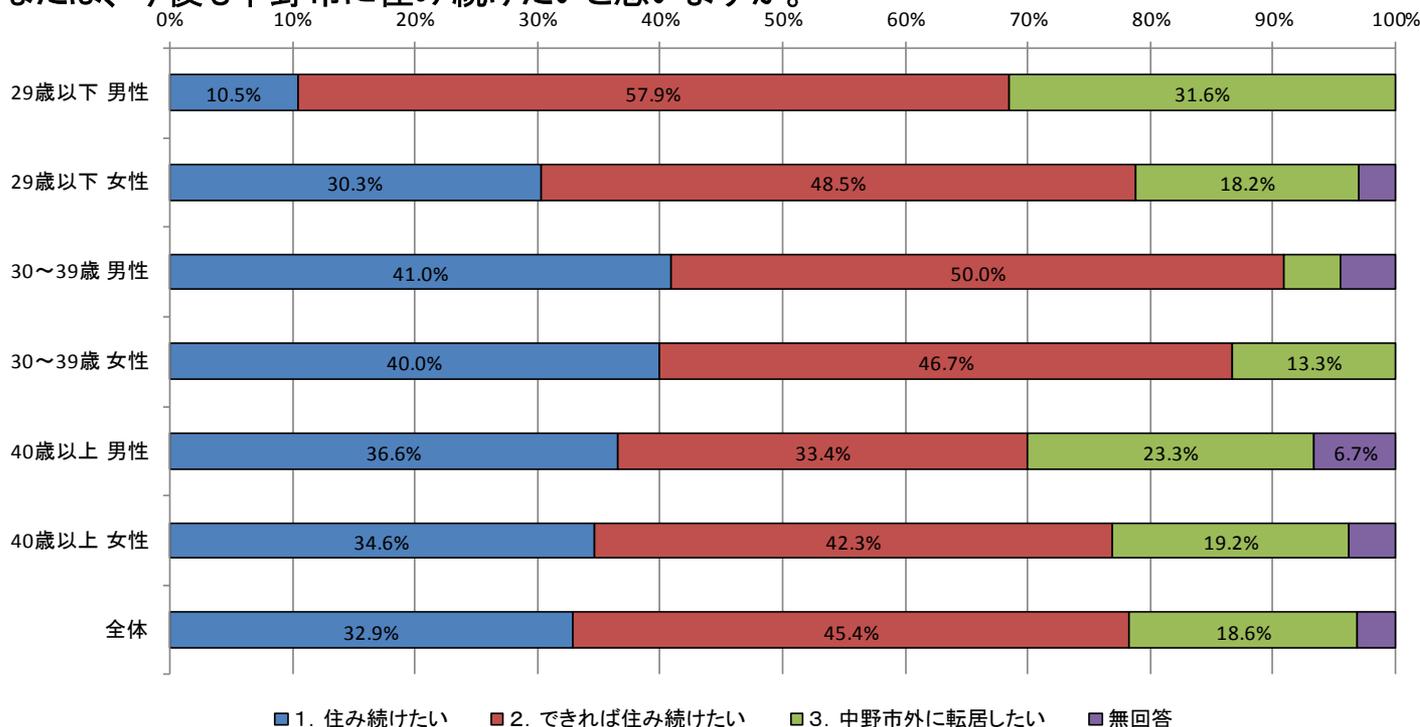
	29歳以下 男性	29歳以下 女性	30～39歳 男性	30～39歳 女性	40歳以上 男性	40歳以上 女性	40歳以上 無回答	全体	29歳以下 男性	29歳以下 女性	30～39歳 男性	30～39歳 女性	40歳以上 男性	40歳以上 女性	40歳以上 無回答	全体
1. 住みやすい	10.6%	15.1%	18.2%	23.3%	3.3%	23.1%	0.0%	15.5%	2	5	4	7	1	6	0	25
2. まあまあ住みやすい	57.9%	60.6%	68.2%	56.7%	40.0%	57.7%	100.0%	56.5%	11	20	15	17	12	15	1	91
3. どちらともいえない	26.3%	18.2%	9.1%	20.0%	26.7%	7.7%	0.0%	18.0%	5	6	2	6	8	2	0	29
4. あまり住みやすくない	5.2%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%	3.8%	0.0%	3.7%	1	0	0	0	4	1	0	6
5. 住みにくい	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	6.6%	7.7%	0.0%	3.1%	0	1	0	0	2	2	0	5
6. わからない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	1.2%	0	0	0	0	2	0	0	2
無回答	0.0%	3.0%	4.5%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	1.9%	0	1	1	0	1	0	0	3
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	19	33	22	30	30	26	1	161

(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

- 回答者の約7割が、中野市を住みやすい(「住みやすい」+「まあまあ住みやすい」と回答している。年齢別では、29歳以下は男性が68.5%、女性が75.7%、30～39歳は男性が86.4%、女性が80%であった。40歳以上については、女性の約8割を占めているものの、男性のその割合は43.3%と、他の年齢層よりも低く、何らかの不满をもっているのではないかと考えられる。

# 定住意向(問19)

問19 あなたは、今後も中野市に住み続けたいと思いますか。



■ 1. 住み続けたい ■ 2. できれば住み続けたい ■ 3. 中野市外に転居したい ■ 無回答

	29歳以下 男性	29歳以下 女性	30～39歳 男性	30～39歳 女性	40歳以上 男性	40歳以上 女性	40歳以上 無回答	全体	29歳以下 男性	29歳以下 女性	30～39歳 男性	30～39歳 女性	40歳以上 男性	40歳以上 女性	40歳以上 無回答	全体	
1. 住み続けたい	10.5%	30.3%	41.0%	40.0%	36.6%	34.6%	0.0%	32.9%	2	10	9	12	11	9		53	
2. できれば住み続けたい	57.9%	48.5%	50.0%	46.7%	33.4%	42.3%	0.0%	45.4%	11	16	11	14	10	11		73	
3. 中野市外に転居したい	31.6%	18.2%	4.5%	13.3%	23.3%	19.2%	100.0%	18.6%	6	6	1	4	4	7	5	1	30
無回答	0.0%	3.0%	4.5%	0.0%	6.7%	3.8%	0.0%	3.1%		1	1		2	1		5	
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	19	33	22	30	30	26	1	161	

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある

(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

- 回答者の8割弱(「住み続けたい」+「できれば住み続けたい」)が、中野市への定住意向を示している。年齢別では30～39歳の男性が91.0%、女性が86.7%と、男性・女性共に9割近くが中野市への定住を考えている。
- また中野市外へ転居意向を示す回答者も、全体の18.6%を占めており、年齢別では29歳以下の男性が最も多く31.6%、次いで40歳以上の男性23.3%、40歳以上の女性19.2%、29歳以下女性18.2%と、29歳以下と40歳以上の約2割以上が中野市外への転居を考えていることがわかる。

# 定住意向の理由(問20)

問20 問19で「1. 住み続けたい」「2. できれば住み続けたい」を選んだ方に伺います。中野市に住み続けたいと思う主な理由は何ですか。次の中からあてはまるものを3つまで選び、○をしてください。

	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
n	39	46	41	126	—	—	—	—
1. 教育や文化環境が整っている	1	0	1	2	2.6%	0.0%	2.4%	1.6%
2. 子育てしやすい環境が整っている	7	6	1	14	17.9%	13.0%	2.4%	11.1%
3. 高齢者、障がい者などへの福祉が充実している	0	0	3	3	0.0%	0.0%	7.3%	2.4%
4. 道路、公園などの都市基盤が整備され、生活するのに便利である	4	2	2	8	10.3%	4.3%	4.9%	6.3%
5. 身近でスポーツ・レクリエーションを楽しむ機会に恵まれている	1	2	1	4	2.6%	4.3%	2.4%	3.2%
6. 犯罪が少なく、防災面も充実し安心して暮らせる	11	6	11	28	28.2%	13.0%	26.8%	22.2%
7. 通勤・通学に便利である	10	7	6	23	25.6%	15.2%	14.6%	18.3%
8. 買い物などの日常生活が便利である	13	14	14	41	33.3%	30.4%	34.1%	32.5%
9. 仕事や収入の機会に恵まれている	1	2	1	4	2.6%	4.3%	2.4%	3.2%
10. 山や緑などの自然環境に恵まれている	20	21	20	61	51.3%	45.7%	48.8%	48.4%
11. 農産物が新鮮で、食生活が豊かである	13	19	16	48	33.3%	41.3%	39.0%	38.1%
12. 観光資源や歴史的資産に恵まれている	2	1	0	3	5.1%	2.2%	0.0%	2.4%
13. 市民のマナーが良く、快適な生活ができている	1	1	3	5	2.6%	2.2%	7.3%	4.0%
14. 地域での人付き合いがよい	4	2	3	9	10.3%	4.3%	7.3%	7.1%
15. 親や子どもがいる、親戚・知人が多い	11	21	17	49	28.2%	45.7%	41.5%	38.9%
16. その他	2	9	4	15	5.1%	19.6%	9.8%	11.9%
小計	101	113	103	317	259.0%	245.7%	251.2%	251.6%

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある

(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

- 定住意向の理由として、最も多いのが、「山や緑などの自然環境に恵まれている」(48.4%)であり、次いで「親や子どもがいる、親戚・知人が多い」(38.9%)、「農産物が新鮮で、食生活が豊かである」(38.1%)である。年齢別に見ても、概ねその傾向であり、自然環境や、親や子ども等の周囲の人、豊かな農産物を定住する理由としている。

# 転居意向を変えるためには(問21)

問21 問19で「3. 中野市外に転居したい」を選んだ方に伺います。中野市外に移りたいというあなたの気持ちが変わるとしたら、その理由は何ですか。次の中からあてはまるものを2つまで選び、○をしてください。

	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
n	39	46	41	126	—	—	—	—
1. 教育・文化環境が今よりも良くなる	2	0	1	3	16.7%	0.0%	7.7%	10.0%
2. 子育て環境が今よりも良くなる	2	0	1	3	16.7%	0.0%	7.7%	10.0%
3. 健康・福祉環境が今よりも良くなる	2	0	1	3	16.7%	0.0%	7.7%	10.0%
4. 道路、公園などの都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる	3	0	6	9	25.0%	0.0%	46.2%	30.0%
5. 交通の便が今よりも良くなる	3	1	6	10	25.0%	20.0%	46.2%	33.3%
6. 市内での自分のビジネスがうまくいく	1	0	1	2	8.3%	0.0%	7.7%	6.7%
7. 通勤に便利なところに転勤(就職・転職)になる	2	1	2	5	16.7%	20.0%	15.4%	16.7%
8. 望ましい持ち家が取得しやすくなる	1	0	1	2	8.3%	0.0%	7.7%	6.7%
9. 望ましい借家が今よりも供給される	0	1	0	1	0.0%	20.0%	0.0%	3.3%
10. その他	3	2	4	9	25.0%	40.0%	30.8%	30.0%
小計	19	5	23	47	158.3%	100.0%	176.9%	156.7%

- 転居意向を変えるために必要なこととして、「交通の便が今よりも良くなる」が33.3%と最も多く、次いで「道路、公園などの都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる」30%である。
- 主に交通の便や都市基盤を不満に転居を考えていることがわかる。

# 中野市を一言で表すと(一覧)(問22)

問22 中野市を一言で表すと、どんな「まち」だと思いますか。思い浮かぶままお書きください。

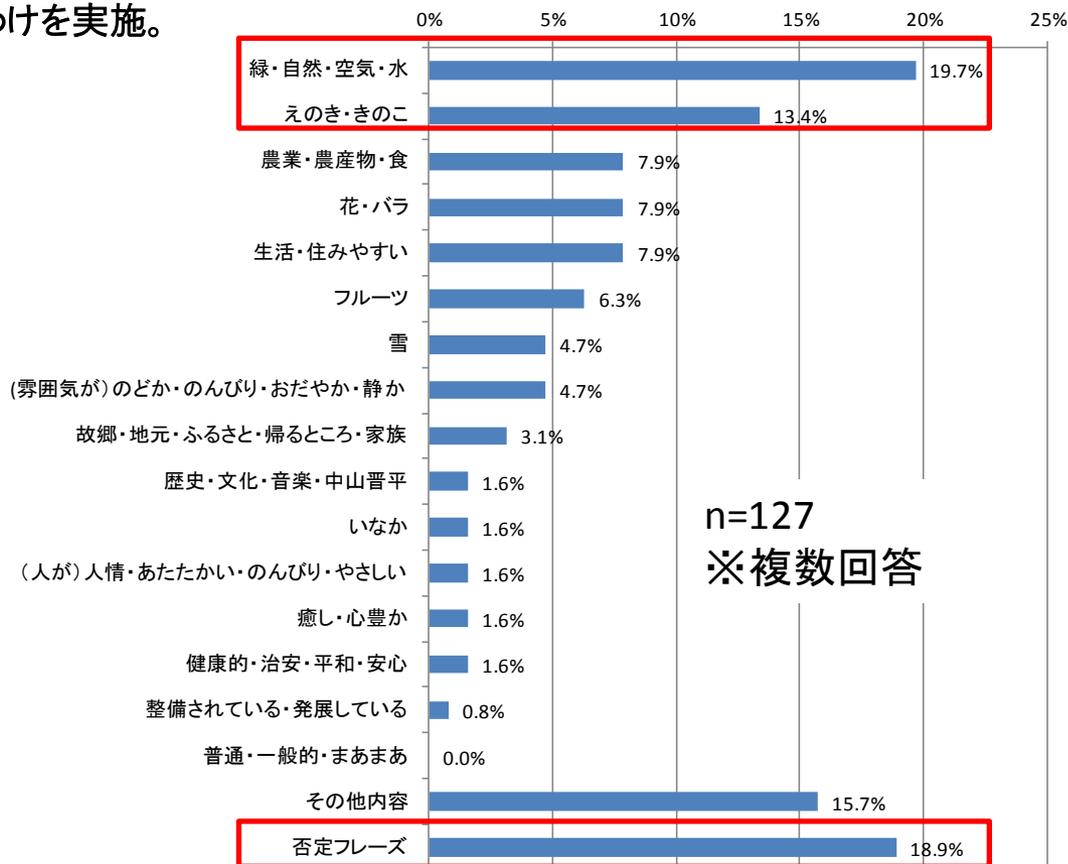
⇒( )まち

29歳以下(n=43)	30～39歳(n=42)	40歳以上(n=42)
えのき	えのき	ぶどう
アピール不足な	自分の育った	えのたん
スーパーが多すぎる	昔ながらの近所付き合いが面倒な	魅力がバラバラで統一感まで達していない
活気のない	農業、公務員	きのこ果物の
落ち着く	体にはとても良いまち。だけど何か物足りない	果物のおいしい町
緑がいっぱいの町です	農産物が豊かな	果物などの農産物が豊かな
田舎	きのこ	北信濃の中核都市
自然豊かで住みやすい	夜静かすぎる	特徴がない。他の都市と比較できる素材がない
バラが有名な	のんびりできる	自然環境の良い
皆が町おこしに協力するバラ、きのこ、自然の多い	環境、生活おちつく	町中と国道と一対がない町
子育てがしやすい	バラがキレイな	緑が多く、農作物がおいしい
中国人の多い	思っていたより都会的な	文化的な
のどかだけど、何も無い	自然が多く、買い物にも便利で暮らしやすい	環境の良い豊かな
農産物が新鮮で、色々な果物が楽しめる	自然が豊かでどのどかな	昔からずっと変わらない
昔から住んでいる人に有利な町。新しく入ってきた人に情報提供が少ない	もったいない	豊かな
中途半端	自然に恵まれた	人が良い、人がまじめな
自然がいっぱいだけど便利な	自然豊かな	きのこの生産、出荷が多い
バラのまち、緑豊かな	きのこの	おしゃべり好きな
落ちつく	えのきの	コンパクトに便利な
発展途上地	田園風景と生活に便利な	残念な
農産物の	バラの	雪が意外に多い。パチンコの店が多い
つなぐ	雪が多く、坂道の多い、殺風景な	果物とバラの
住みやすい	きのこが多い！	えのきだけ
生まれ育った所なので安心	自然が豊かで静かな	大雪の
自然豊かな	農業とパチンコ屋の	子どもやお年寄りに優しい。夜はすぐに真っ暗になる
自然豊かで、老後住みやすい	雪が多い	中野市と言ってもまず思い浮かぶものが今一つない(ブランドがない)
農産物(きのこ、ぶどう、りんご)がおいしい	きのこ、バラ	動きのない、不活発な(活気のない)
自然豊かで良い所がたくさんあるのに中々活かし切れていない	これといった特徴がない	バラの
自然豊かな街	のどかな	晋平のふるさと
果物がおいしい	農産物の豊かな	自然が豊かで農産物がおいしい
田舎！	りんごとももの	バラ
自然あふれ、キノコが多い	郊外型(車がないと住みにくい)	良い所だけど特徴がない
雪の	自分のふるさとと同じ	自分が育って友人も多い、静かである
緑あふれる	「変化」を受け入れがたい	くだもの
えのきだけの	適度な自然のある	もっと田舎かと思っていたけど、結構
自然が豊かな	住みやすい	田舎の
えのきとバラが有名な	これといった特色が無く、旧豊田村民との隔たりを感じる	バラ祭
雪が多く降る	えのきの	安心
花や緑が多く、生活の便も良い	合併した事で範囲の広い	あまりパットしない
魅力や特産物があるのにイマイチどんな所か浮かんでこない	「親の故郷」と言われて想像したものを体現した	意外に静かでお店も多く、最近では緑も増えていて、くだものがおいしい
長野らしい地方都市	自然が美しく、身近な文化が少ない	絆
便利	ほのほのとした(市民がみんなゆったりしてる)	心の故郷、笑顔があふれる
控えめな		

# 中野市を一言で表すと(まとめ)(問22)

回答結果から下記特定のフレーズごとに分類わけを実施。

フレーズの内容	n	割合
緑・自然・空気・水	25	19.7%
えのき・きのこ	17	13.4%
農業・農産物・食	10	7.9%
花・バラ	10	7.9%
生活・住みやすい	10	7.9%
フルーツ	8	6.3%
雪	6	4.7%
(雰囲気が)のどか・のんびり・おだやか・静か	6	4.7%
故郷・地元・ふるさと・帰るところ・家族	4	3.1%
歴史・文化・音楽・中山晋平	2	1.6%
いなか	2	1.6%
(人が)人情・あたたかい・のんびり・やさしい	2	1.6%
癒し・心豊か	2	1.6%
健康的・治安・平和・安心	2	1.6%
整備されている・発展している	1	0.8%
普通・一般的・まあまあ	0	0.0%
その他内容	20	15.7%
否定フレーズ	24	18.9%
全体	127	100.0%



- 前述の「中野市を一言で表すと」という回答結果をもとに、「緑・自然・空気・水」や「農業、農産物、食」等の特定のフレーズごとに分類わけを実施した。
- フレーズで最も多いのが緑・自然であり、約2割を占め、次いでえのき・きのこが13.4%、農業・農産物・食7.9%、花・バラ7.9%、生活・住みやすい7.9%であった。中野市の街のイメージとして、豊かな自然や農産物を思い描いている転入者が多い。また2割弱が否定的な回答をしていることも特徴的である。

# その他自由記述(29歳以下)(問23)

問22 中野市に住んでみて良かったこと、感じたこと、気づいたこと、不安なことなどございましたら、ご自由にお書きください。

性別	年齢層	自由記述欄
男性	29歳以下	スキー場がなかった。良い所のアピールが上田市より足りない気がしました。雪が不安。小布施みたいに町ぐるみで集客を増やそうとできるように感じない。
男性	29歳以下	豊井地区は子どもが少ないため、中野中心地の学校と一緒にしてほしい。若い方が、住みたいと思えるようなところにしてほしい。
男性	29歳以下	人が優しい。図書館充実。
男性	29歳以下	自然の多さ、空気の良さ、などは、市が特に対策をしなくても元々人があまり居ないので、汚れる事はないのかと感じた。今はそこを守るとともに、若者の転居者を増やさない、とどろん街の活気がなくなり、高齢者が過半数を占めてしまいうで不安しかない。なぜ長野県にモデルとなる村、町があるのに、何もしていないのか疑問に思う。ただ、転居者を増やすのではなくて、アパート、マンションを建てて、住む場所をつくってあげないと厳しいと感じる。
男性	29歳以下	中野市民の人情が良く、温泉施設が充実していることや、自然豊かであること、治安が良いことなど、住みやすい地域であると感じている。子育てもやすい環境である。中野市に住んでみて、道路環境が悪く、運転がしにくいと感じている(特に道路線路が消えかかっており、見にくい)。
男性	29歳以下	お店や病院等が遠いため、自家用車が無いと移動するのが少し大変だと感じました。
男性	29歳以下	JAの強さ、バイオセンターへの依存はすごく感じました。直売所も特に工夫も見られず、街としての方向性がわかりません。もっと周りの市町村と協力しないと難しいと思います。プライドなんて捨てて、もっとみんなで北信を考えるべきです。長野市ですら、中信、南信に比べると、劣っていると思います(街づくりなど)。また大学生になるとみんな外に行ってしまう土地なのは仕方ないのですが、外から人を呼びこむ点は、北信地区の課題だと思います。ただ、長野県の方は、地元の事を良く考えていて尊敬します。私の地元、大阪府吹田市はもう年々住みづらくなってきていると思います。なので、是非とも中野市、北信、そして長野県について、皆で考え、話し合い、素晴らしい県でい続けて下さい。
男性	29歳以下	近所の方が挨拶してくれます(小学生含め)。温泉が沢山ある。岩船のローソンの治安が悪い(夜の駐車場)。長野市へのアクセスが良い。緑豊かで、地元(新潟・南魚沼)に似ていて心地よい。ごみ袋の証紙代が高い、松本を見習ってほしい。
男性	29歳以下	人が温かく、地域の人々の結びつきが強く感じる。市道の除雪体制が悪い。ニトリ等の家具を販売している所が近くにない。ロードバイクに乗っている人が多い。
女性	29歳以下	江部地区には暴走族が多い。除雪がイマイチ。イベントが楽しい。スポーツ施設を充実させてほしい。
女性	29歳以下	医療費助成制度が劣っていると思います。なぜ、その時は払って後から返ってくる仕組みをとっているのか、なぜ500円差引かれなければならないのか。子どもがいますが、子どもというのはよく体調を崩します。一回の手厚さよりも、回数だと思えます。何度も医者に通います。その都度500円を引かれては、ほとんど返ってきませんし、後から返ってくる仕組みだと、その時払わなければ(会計する手間)ならない、具合の悪い子どもを待たせることになることを知らないんですか？以前、住んでいた川崎市は、全額助成です。会計はありませんでした。その点で、中野市は子育てしにくいです。
女性	29歳以下	冬の除雪対策を考えて下さい。道がかなり狭く、ガタガタしています。
女性	29歳以下	とても住みやすいのですが、市内に活気が少ないと感じます。市外はイオン等もありにぎわっているように思います。バラ祭り以外に観光客が集まるような話題性があるといいのではないかと思います。
女性	29歳以下	野菜が豊富でおいしい。特にきのこや山菜など。温泉も沢山あり、山々の景観が素晴らしい。まちも清潔で、児童の登下校に教師など大人も目を離さない、安全な住みやすいまちだと感じた。バラも見事で、まちの皆で土びなやバラまつりなど協力している様子も好感もてる。まちの人達もみな親切でよく話しかけてくれて温かさを感じる。今後雪による道路状況など、越冬が心配です。
女性	29歳以下	町内の何かが家に訪ねてくるなどは、一人暮らし(単身)の家に物騒なのでやめてほしい。
女性	29歳以下	中国人が多く、あまり安心できないですが、自然が多く、空気がキレイ。
女性	29歳以下	子どもが小さいので、買い物をする施設に広いキッズスペースがあったりすると嬉しい(例えば、松本の東京インテリア内にあるキッズスペース)。もっと色々な食べ物屋があるといい。→子どもを連れてゆっくり食事出来る店がない。
女性	29歳以下	良：公民館などで色々な講座があり楽しめる。色々な果物が安くて新鮮。自然が豊かで観光スポットもあって、友達を案内しやすい。悪：道が狭い。除雪がへた。借家が物価、給与から考えると高い。給与が全体的に安い。銀行が不便。冬が寒すぎて住みにくい。
女性	29歳以下	新しく転入してきた子育て世代にとって、健診、予防接種のお知らせなど、その都度通知して頂けるのは、とてもありがたい。ただ、医療費(薬のお金が以前の市町村は無料だったので)の助成は、子どもが少ない割に手薄だと感じた。ロタ、B群も助成はない。高齢者が多いため仕方ないかもしれないが、子どものための予算が少なそう印象。公園も1地区に1つあるかないかだと、中心部以外に住んでいる子どもは庭か神社くらいしか、遊ぶ所がない。神社にある遊具も整備されていないし、草も手入れしていない。長野市は市役所で虫の駆除(公園の)もしてくれる。子育てセンターだけでなく近所でも遊ぶ所があれば、小さい時からこそを介して親も知り合うことができ、小中へと進んでゆく不安が減り、子育てしやすくなるのではないかと。持ち家でないため、町内会の行事案内がない。広報が届かないことがあるのは普通なのか？区費は納めています。
女性	29歳以下	景色が良く、住みやすいところだと思います。
女性	29歳以下	今住んでいるところからすぐスーパーや学校があるので、前住んでいた所よりも住みやすくなった。冬の除雪の時に路肩に雪がたかきあって、車の運転の時に道幅が狭くなるのが少し気がかりです。
女性	29歳以下	市が主催する「～講座」等の子育てママがリフレッシュできる機会が須坂市にはとても多かった(託児付き)。中野市でも増やして頂きたい。また講座は土・日に沢山開催して頂いたら嬉しいです。
女性	29歳以下	一本木公園のバラ祭りに去年行ったが、ただバラが植えてあるだけという印象を受けた。出店している店にあまりお客が集まっていないのも気がした。今年には行ってないのだからないが、もっと集客できるのでは、と感じた。冬の除雪の際もとてもキレイに除雪してほしい。道がガタガタだった。中野市役所の方の対応がとても優しく、いつも嬉しく思う。年末の確定申告の際もとても親切にしてくれた。中野市長にお会いしたことがあり、フレンドリーな姿に驚いた。市役所の方の対応の良さも市長のこの姿があったの事だと感じた。
女性	29歳以下	以前より商業施設が増え、道路も整備されたように感じます。ただ、商業施設1つが離れている為若干不便に感じるのも、もう少し市内のバスの本数を増やしたり気軽に利用できる方法が、あれば良いと思います。又、中野駅前が閑散としているように感じます。以前はもっと活気があったように思います。駅前近の事ももう少し言えば、銀座通りが大変もったいないなあと頃感じています。昔より通りもきれいで、店舗も沢山あるのに人気が無い…何かメインになるようなものがあると活気付くかと思えます。中野市は良い所がたくさんありますので、もっと発展出来ると思います。
女性	29歳以下	温泉がたかきあってうれしい。もっと大型のショッピングモールがあればいいと思う。
女性	29歳以下	バラ祭はすごくいいと思います。あのようなお祭りを季節を通して行っていただきたいです。大きな商業施設があると助かります。長野市まで出ないと購入できない物が沢山あります。若い人はネットショッピングがメインになっているようです(自分も含め)。
女性	29歳以下	散歩中、ホテルを見た事や、緑が多い事。静かに暮らせて、温泉にいつでも行ける。
女性	29歳以下	私は車を持っていないので買い物が大変不便です。バスの本数も少なすぎるし、ちょうど良い時間にバスがありません。ふれあいバスを利用したいと思ったけど、利用しづらいので1度も乗っていません。そもそも雪が降ったら歩いてバス停まで行くことすら困難です。高齢化が急速に進むにつれて、買い物弱者も増えていきます。公共の乗り物をもっとたくさんの方が利用しやすくなる(利用しやすくなる)仕組みを作ってほしい。スーパー、病院、保育園、子育て支援センター、学校etc通いやすくなってほしい。
女性	29歳以下	実家に戻ったので以前と同じように安心して暮らせています。市民が気軽に使える運動施設(ジョギング・ウォーキングコース、アスレチック、ストレッチ器具など)があると良いと思う。
女性	29歳以下	スーパーやドラッグストアが多く、日用品を揃えるのに便利。公園が多く、子どもの遊び場になって良い。

# その他自由記述(30~39歳)(問23)

性別	年齢層	自由記述欄
男性	30~39歳	消防団が大会や伝統行事のために活動していて意味のない組織になっている。堆肥の臭いにおいで困っています。畑や田んぼで野焼きを普通にやっているが、煙で洗濯ができない。火事が予想される。
男性	30~39歳	自然が近く良い所です。それを活かし、農業・林業など、農協と市政が連携し若者の雇用の間口を広げて欲しいです。安い賃金で外国人労働者を雇うのも良いですが、そのお金は中野市内でほとんど消費されず、外貨として出ていってしまうので、中野市としてのメリットが無いのでは。それよりも、地元若者やフリーターなどを正社員として雇う方が良いのではないのでしょうか。雇用する会社からすれば負担が大きいです。10年20年先を考えると、この先後継者を育てていかないといけないのではないのでしょうか。
男性	30~39歳	今まで、東京→長野→中野と住み、今は埼玉にいますが、一番暮らしやすく、心が落ち着く自然のある、素晴らしい場所と思いました。不安な点は、農業の臭いにおいで排水にながれ、部屋まで臭いにおいが気になりました(たまに)。においのフィルターなどあるといいですね。
男性	30~39歳	転居してくるまで、中野市がどのような場所か分かりませんでした。ぶどうや桃など果物がたくさんあり、季節ごとに味わうことができるのは大変良いです。ただ、ゴミ袋の値段が高すぎるのと、子ども医療費が他の県に比べ個人負担が多い気がします。
男性	30~39歳	特徴がない(近隣の市町村と比べて)。ドラッグストアがやたら多い。スーパーがやたら多い。広報中野などで地元の美味しいお店を紹介して欲しい。アンケートに協力した人への見返りが欲しい。
男性	30~39歳	この内容のアンケートで何か考えられるとは思いません。考える人間が20世紀思考のみで、結局アンケートの内容とは関係なく物事を進めていく気がします。もっと住民と密に物事を進めていく、20代~30代の人々が集まる街だといふ感じています。もっと民間とからんで様々な催し物を沢山してほしいと思います。
男性	30~39歳	道路、歩道が整備されていない。除草剤、除草作業が必要。
男性	30~39歳	仕事が少ない。若い人の活気がない。市の臨時、嘱託職員には仕事のない若い人の採用をしてほしい(任期は5年までとして)。60才で退職。雇用の充実をお願いしたい。
男性	30~39歳	昨年、シヨンシヨン祭りを家族で見に行きました。市内各地域より人々が集まり、意外と大きなイベントだと思いました。ただそれ以外は集客力が欠けているとの話を職場の人から聞きました。山ノ内もそうですが地域が多く分かれ、それを束ねる事は難しいと思います。冬の大雪のときには除雪の対応が悪く(遅く)道路状況が国道ですらひどい事がしばしばありました。豊田村も合併し、中野市は日本を代表する音楽家がいるのに、全てをまとめた博物館がありません。ちょっと残念なことではないでしょうか？人口の減少などにより1つの市で運営していくことが無理に近づいていると思うので、大きな枠組で物事を考えていく時期ではないでしょうか？
男性	30~39歳	まち全体が一丸となって、様々な事を盛り上げようとする印象を非常に強く感じました。名古屋市に比べて、人口が少ないという面はありますが、そのお陰で、市民一人一人の意見が地域の取組みなどに反映しやすいという良い面もあるかと感じます。人口の多いまちでは一人の意見が行政に影響を与えているか非常にわかりづらいという所がありましたので。
男性	30~39歳	自然がとても美しい夕日も美しい。北信五岳に沈む夕日は本当に美しい。子どもに残したい景色です。ここで暮らしてまだ日が浅いが、音楽イベントなど、街中の催しが少ない気がする。
女性	30~39歳	買い物に不便を感じない。
女性	30~39歳	今まで大きい市に住んでいていせもありませんが、やはり、障害者に対する施設、サービス等がいまさら、と感じます。長野市まで出ていかざるを得ません。市役所がすごく古く感じます。
女性	30~39歳	小学校、中学校が少ないと思います。だから、人数が一つの学校に多くて、かわいそうな感じがします。少ない人数でのびのび学べた方がいいと思う。
女性	30~39歳	資源ゴミの回収が近くのスーパー等でおこなわれて(毎週)困るので良いと思う。
女性	30~39歳	商業施設が多すぎてにげける距離にあるので買物には困らないです。また病院も多々あるので、助かります。何より中野にはイオンがあるので遊びにも買い物にも特に決まった用事がなくても行けば時間がつぶせて子ども連れにも出かけやすい場所なのですごく良いと感じています。
女性	30~39歳	除雪に力を入れて欲しいと思いました。道路に雪が残っており通勤に困ります。
女性	30~39歳	今まで住んでいた所が、大変交通の面で来て、大きなお店も近くにあり、とても便利に生活していました。なので、中野に引っ越すことになった時に今と同じ利便性はあるのかとても心配でした。実際暮らしてみると、車さえあれば買い物にも困らない。今までになかった店もあるし、とても便利です。1日を通してのどかで同じ町の人達も温かく迎えてくれて、ここに暮らしてよかったと思っています。
女性	30~39歳	全体的にのんびりしていて、住みやすいと思います。中野市とは直接話ができるかと思いますが、長野電鉄の駅(信州中野駅)は、少し使いにくい残念かと思いますが、というのも、乗り場は階段しかなく、妊婦、子ども連れ(ベビーカー使用)、高齢者、ハンディキャップのある人は困難で、外出に不自由を感じていると思います。県外から帰省する度に気になっていました。
女性	30~39歳	自然も多く、住みやすい場所だと思いますが、他県から移住してくる人に対してのアピールが不足しすぎていてもったいないです。
女性	30~39歳	他の市町村との交流、連携が少ないように感じる。飲酒運転者が多い。取締りも少ない。
女性	30~39歳	子育て支援やサポートは親切で充実していると感じる。街中(イオンがある辺り)は病院やスーパー等も充実していて、生活の上で便利だと思うが、私の住む町(インター付近)は何もなく殺風景。車が無いとどこへも行けない不便なところだと感じる。高齢者にはこの周辺ははざという時に頼る人がいない方は生活づらいと思います。
女性	30~39歳	ほんほこの湯しかわからないのですが、もう少し近くに温泉施設なんかあるとうれしいです。須坂の湯蔵んどみたいな…。
女性	30~39歳	ゴミの分別の種類が多すぎる。ゴミの出し方もよく分からない時が多々ある。ゴミが出しにくい。いつも可燃ゴミの所に分別ができておらず、収集されずに残っているのが目立つ。マナーが悪い人が多い様に感じました。自然が多く子どもを育てるには環境が良いと思います。
女性	30~39歳	このアンケートの宛名が旧姓だったのは不愉快です。悲しい気持ちになりました。駅前道路に雪を出す方が多くとても危険だと思いました。こわいです。果物が美味しく感動しました。バラが市内に多く、とてもよく手入れされていて素晴らしいです。畑の水が道路にもすい勢いで降ってきてびしょ濡れすることがあります。より住みやすい町にしていただけたらありがたいです。よろしくをお願いします。
女性	30~39歳	自然が豊かで、農作物が新鮮で安くみてとても癒されます。冬の時期はまだ経験してないため、雪の量が心配です。
女性	30~39歳	スーパーが多いので、買い物はしやすいが、車がないとちょっと交通の面で不便を感じる。JRへのアクセスが悪い(バスの時間帯)ことも住みにくさを感じる。せつ々々様々な農産物があるファーマーズマーケットが観光客向けなので、もう少し近くに(町中)あるといいと感じる。今農家の人があまり使用していない農地を小区画ずつ安く貸し出すなどといった計画はないのでしょうか。アパート住まいだけ少し足りない人もいるのでは。ゴミの処理が他の町に比べ非常に高い。高いからゴミが減るわけでもないと思いますが。
女性	30~39歳	4月に中野市に来てまだ慣れない事が多いので、これからいろいろ感じていけたらいいと思います。
女性	30~39歳	長野市へのアクセスが楽になった。
女性	30~39歳	出産後、中野市に越してきました。支援センターへ行かせて頂き、大変助かっています。しかし、先生方の名前など分からず、とても親切に下さり、相談しやすいのですが名札など付けて頂けると、子どもも覚えると思います。
女性	30~39歳	とにかくゴミ袋の値段が高過ぎる！他の町から来たが、どの町もこんなに高くなかった。理由があるのは分かるが、ゴミ収集場所は山ノ内も小布施も一緒なのになぜ中野市だけが高いのか。とても不満です。
女性	30~39歳	のどかで緑が多い所は素晴らしいです。一方で、一年通して様々な花粉にアレルギーを持つ身としては、週一程度の花粉飛散量と種類(黄砂等もあれば尚可)を公開して頂けるとありがたいです。6/14現在山がかすむ日が幾日もあり、子どもへの影響も考え不安が大きいです。経済面での不安もあります。転入前の収入(一般的な職種)と比較して家族の収入や求人情報の賃金が倍も差があり、生活の質は落ちています。そのうえで三人程度子どもをほしいので、成人までの計画が立てられません。銀行や雑誌で見かける「子ども1人当たりの教育費」や老後に必要な貯蓄」には到底及びませんが、野菜・米は自家製など、浮いている生活費もあります。そのため、中野市で子育てが終了された方実際の収支を参考にしたいので、調査・公開して頂ければと思います。
女性	30~39歳	中野は、市民が近隣と比べてまったりしていて、とても住みやすい所と感じました。雪国だけ、山ノ内から少し離れるだけで、雪もそこまで多くなく、雪に慣れてない移住組には、とても良かったです。しかし、移住組への支援や、中野市を盛り上げようとする勢いは、ないなと感じます。中野市も「きのこ」「歴史物」など色々あるのに、他県にはあまり知られていません(中野ってどこ?と言われる)。飯山市や小布施の様にもっと広めていかないと…。と思いました。長野県は良い所ですから。
無回答	40歳以上	おいしそうな飲食店が見当たらない。

# その他自由記述(40歳以上)(問23)

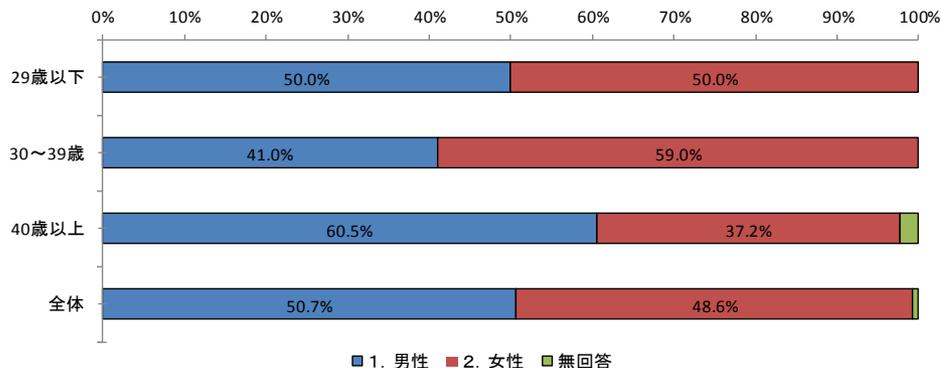
性別	年齢層	自由記述欄
男性	40歳以上	自然環境がすばらしい。区費が東京からすると10倍位支払っている。区の役員になった時の対応が理解できず、不安がある。ローテーションで役員にされてしまう。4~5年で区の役員ができるか？道路の整備状況が悪い。
男性	40歳以上	誰もやってないことへチャレンジする環境が日本一になる！そんな中野市になればもっと好きになります。
男性	40歳以上	新鮮な野菜が安く食べられるのでありがたい。
男性	40歳以上	ゴミ出しの場所、方法が分かりづらい(以前マンションだったのでいつでも分別して出せたため)。
男性	40歳以上	中心市街地の整備され街並みは大通りはキレイ。しかし、一本裏側は商店、住宅の混在で、しかもシャッター通り(店が残っていても“フツー”と言うより“カビ”臭い)。ジャスコはあるけど、老人はどうやって行くのでしょうか。「城下町」「寺町」という言葉はありますが、“病院城下町”北信病院が中心の町ですか。病院のまわりには食堂も花屋も無い(病院の中にはあるらしいけど)。山ノ内町は“スノモンキー”で一時期がめれたが、“風呂に入る猿”って、そんなにめずらしいのでしょうか。こんな狭い地域で2つの行政があるとは…観光で行くなら、コアになるもの、文化がないと人は来ませんよ。陣屋とか土鑑って言われてもね。「あ~そうなんだ」というような感じでした。
男性	40歳以上	中山晋平さん、高野辰之さんと言う立派な音楽家の生誕地に誇りを感じます。中野の町の中に、大型店スーパーなどが欲しい。
男性	40歳以上	自然豊かですばらしい。常会費や区費が高い。文化・伝統があるが、活かしきれてない住民の意識レベルが高くない感じがある。
男性	40歳以上	郵便局や銀行の駐車場が狭く、駐車場の台数も少ない。
男性	40歳以上	何故、新幹線が飯山なのか、JRの力にはかなわないのかも知れないが、長野電鉄の力が強すぎるのか、長野電鉄の利用者としては、営業努力が全く感じられない。市と電鉄の協力関係はできないのか？何故、小布施はできて、中野はできないのか。NHKで中山晋平作曲の「ゴンドラの唄」を使っていたのにどうして利用しなかったのか。ポーとTV見ただけじゃだめですね。
男性	40歳以上	他市では転入時ワンストップ処理してもらえました。中野市では転入者がうろろしました。また、「縦通り、横通り」地元しか分らない表現で教えてくれました。で、私は横、縦？
男性	40歳以上	雪が多くて、除雪の後は凍って滑る。長野電鉄が高い(運賃)。イベントがたくさんあって楽しい。街灯が暗い。
男性	40歳以上	冬の雪にまいった。
男性	40歳以上	星がきれい。スプリンクラーがいたる所にある。雪が多い。道がわかりにくい。
男性	40歳以上	広報を毎日聞いています。中野市の事がよくわかります。スーパーや銀行が遠いので、年をして運転ができなくなったら、大変だと思います。
男性	40歳以上	現在、仕事の関係で浜津ヶ池に借りているが、花見、ポート開きなど昔に比べさみしくなっているので、現在の場所ですべての店を営営して、にぎやかにしたい。
男性	40歳以上	主要道路以外の道の整備が悪い。
男性	40歳以上	バラ祭の無料。
男性	40歳以上	私は発展途上国の支援として、2年間パラグアイへ行ったものです。その活動が終了したため実家(生家)へ戻ったものです。GDPが1/10以下の発展途上国とこのアンケートの内容を比べる事に無理があると私は感じましたが、一応回答しました。
男性	40歳以上	イオンやベシニアでの、リンゴ・ナシ・ブドウ・もも・メロンと果物が美味しい。親へのギフトでも喜ばれる。中野の市役所の受付、窓口の女性の対応が良い。大地やカインズなど、ホームセンターがあり、便利。バラ祭りは前半は成功だったが、後半は×。バラが枯れ、金を払うまでもない。仕事を勤めて、働くまでは良いが、すぐ辞めず、長く働く人間を育てると良い。考え方が甘い。
女性	40歳以上	医療費の(子ども)支払いが自己負担後の返還だったので、支払いが大変。パート・アルバイトの時給が低い割に労働条件(時間・休み)が悪い。子どもの学校での活動が地域住民に頼り過ぎている。部活動(中学生)の活動制限が多く、十分に活動できていない。春、中野市合併10周年記念で、はまぎ池で苗木の配布を市がやっていたが、同日ははまぎ池のイベントもありました。協賛で全体が盛り上がるイベントとなっていたら、よかったのかなあ…と思いました(どちらの関係者もそれぞれのイベント内容を知らなかった様子でした)。
女性	40歳以上	スーパーとドラッグストアが人口に比べて多い印象。市主催の行事が多い。小中学校は市立です。家庭への育児・教育支援をお願いします。
女性	40歳以上	婚姻前の旧姓で届きました!!
女性	40歳以上	空気がきれい。水もおいしい。野菜も果物もおいしい。ビジネスホテルが少ない。バラ、土びな、しん平さんなど色々あるが住まないと分からない。東京の人は中野市を知らない。中野区と思っている。時給が安い。人口が少ないから、人口が少ないので、ビジネスのチャンスがえのき・りんごなど会社しか儲からない。
女性	40歳以上	実家が一番だと本当に思いました。
女性	40歳以上	新築した家に前の道路を整備して欲しい。
女性	40歳以上	自然豊かで、人の気質も良く、みな勤勉的でまじめ。人として大人。寛容。ただし、買い物は不便、交通も不便。町並み作りが下手。景観が悪い。チェーン店、大規模店の看板が目立ち、建物の壁も薄汚れていて、汚い。さびれている風。もっと、町並みを質素でもきちんとした風情のあるものにすべき。中野にゆかりのある文化人や建物、市外にアピールできるはずのものも、アピールしきれてない。小布施のように考えるべき。
女性	40歳以上	子どもの医療費がかかるので、無料にしてももらえるといい。
女性	40歳以上	住んでいる所の除雪体制はとても良くできていて、ありがたく思います。しかし、坂がとても多くお年寄りには交通の便も悪く、病院にかかるのも大変です。買い物も大変で自分達が年をとったときに不安に思う。子どもが家を出ても戻ってきたとしても不便な場所なので、かわいそうに思う。今、家に居ても歩いて出掛けられるような所ではないので、子どもは住みにくいと書いている。
女性	40歳以上	中野市で生まれ育ったので、帰って来たという感じです。住みやすい所だと思います。
女性	40歳以上	公共等交通の利用が悪い。車無では生活できない所。道路整備など、優先順位が商業者目線でメインの中野駅前が暗すぎる。通学路のキケン度は高すぎます。必要な所にバスが通っていない。小布施や長野の様に、町なかなどを低料金でぐるぐる回ってくれる小型のバスなどがあると良い。狭い道を大型トラックがスピードを出して、我も顔で走っているのはどうにかしてもらえないだろうか。市役所の方々の対応が「接客業」的ではなく、嫌々お仕事されているのが、見てわかりすぎる。待たされている時間市民はみなさんの仕事ぶりをじっと見えていますよ。
女性	40歳以上	とにかく交通が不便。不案内、不親切→道路も雪が積もると歩けない(歩道)。日常生活が不便。できれば住みたくないところ。
女性	40歳以上	公共交通機関の充実。
女性	40歳以上	オレンジ等農作物が新鮮で安く、おいしかったです。車に乗らない者にとって、交通の便が非常に悪く、長電などは、高くてびっくりしました。駅前が人通りも少なく、繁華街も人が少なく、きれいに整備されているのに残念でした。祭りは多く楽しかったです。尚、昨年7月に飯山に転居した為、中野市民ではありません。中野市のさらなる発展期待しています。
女性	40歳以上	大阪に居る時は車の運転ができませんでしたが、こちらに来て必要にせまられて、運転するようになりましたが、他のドライバーの方が優しく、狭い道など譲り合う場面が多く、とても運転しやすいです。ただ、車社会だなあ~と思うこともよくあります。歩いている時、自転車に乗っている時など、道路自体が車の為だけに作られているような感じがします。特に、冬、雪の積もっている時など、歩くのが無気になりました。
女性	40歳以上	防災無線がよく聞こえないときがあり、心配です。
女性	40歳以上	福祉施設や福祉サービスの充実がまだやや足りないと思います。もっと検討をお願いいたします(例えば入浴券の配布や、交通面ではバスの割引券などです)。中野市の市街地の商店がシャッター通りで、全く活気がありません。早急にアイデアを提案し、活気ある商店にして下さい。バラ祭りは、シャトルバスが利用できたので、とても助かりました。ありがとうございました。麻衣さんが歌うCDを購入してとても良かったです。



# **3 転出者向け 市民アンケート結果**

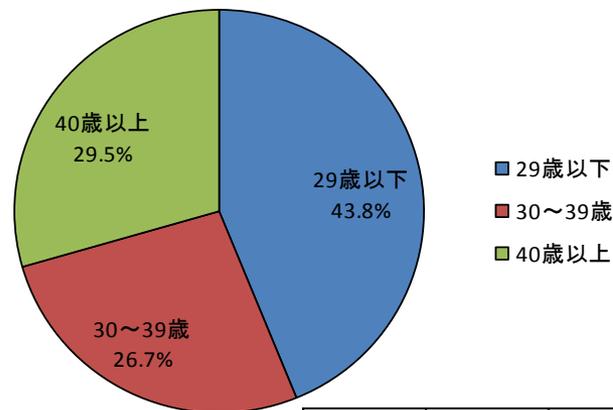
# 性別、年齢、結婚の有無(問1～問3)

問1 あなたの性別について教えてください。



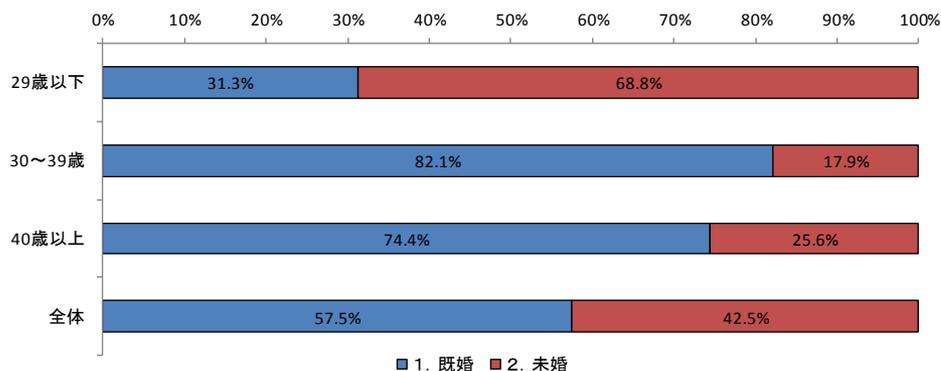
	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 男性	50.0%	41.0%	60.5%	50.7%	32	16	26	74
2. 女性	50.0%	59.0%	37.2%	48.6%	32	23	16	71
無回答	0.0%	0.0%	2.3%	0.7%	0	0	1	1
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	64	39	43	146

問2 あなたの年齢について教えてください。



	割合	n
29歳以下	43.8%	64
30～39歳	26.7%	39
40歳以上	29.5%	43
総計	100.0%	146

問3 あなたの結婚の有無について教えてください。



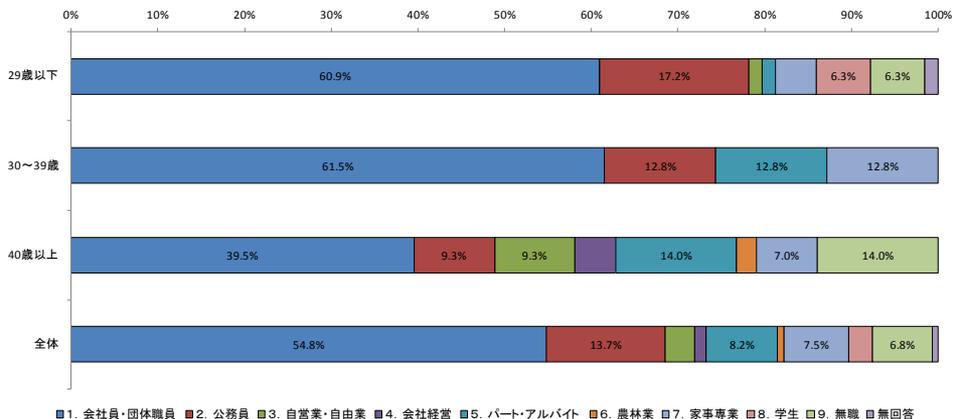
	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 既婚	31.3%	82.1%	74.4%	57.5%	20	32	32	84
2. 未婚	68.8%	17.9%	25.6%	42.5%	44	7	11	62
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	64	39	43	146

- 転出者の年齢層は29歳以下が43.8%、30～39歳が26.7%、40歳以上が29.5%であった。
- 性別は男性が50.7%、女性が48.6%であり、男女比は29歳以下は5:5、30～39歳は概ね4:6、40歳以上は概ね6:4となっている。
- 結婚の有無については、全体では6割弱が結婚している。年齢別にみると、29歳以下の約3割割、30～39歳の8割強、40歳以上の7割強が既婚者である。

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある  
(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

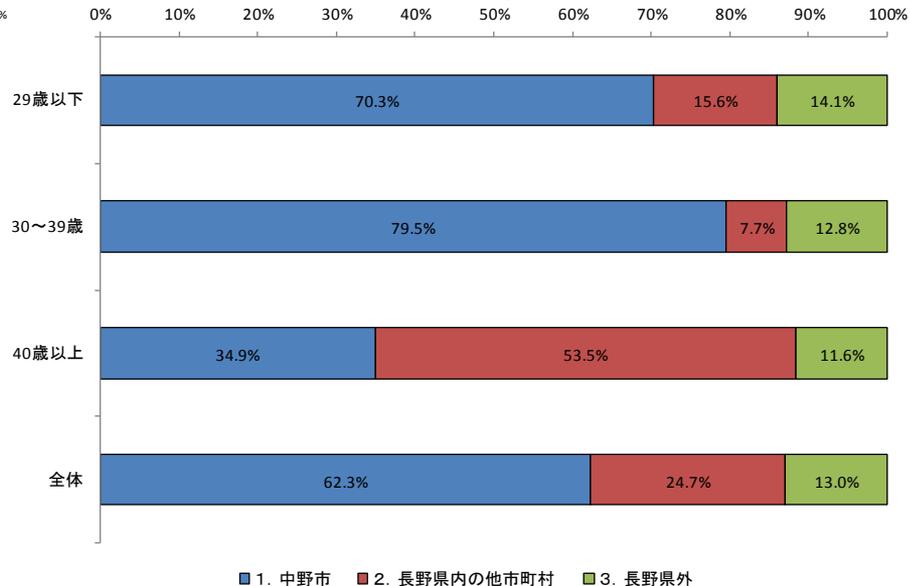
# 職業、出身地(問4～問5)

問4 あなたのご職業について教えてください。



	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 会社員・団体職員	60.9%	61.5%	39.5%	54.8%	39	24	17	80
2. 公務員	17.2%	12.8%	9.3%	13.7%	11	5	4	20
3. 自営業・自由業	1.6%	0.0%	9.3%	3.4%	1	0	4	5
4. 会社経営	0.0%	0.0%	4.7%	1.4%	0	0	2	2
5. パート・アルバイト	1.6%	12.8%	14.0%	8.2%	1	5	6	12
6. 農林業	0.0%	0.0%	2.3%	0.7%	0	0	1	1
7. 家事専業	4.7%	12.8%	7.0%	7.5%	3	5	3	11
8. 学生	6.3%	0.0%	0.0%	2.7%	4	0	0	4
9. 無職	6.3%	0.0%	14.0%	6.8%	4	0	6	10
無回答	1.6%	0.0%	0.0%	0.7%	1	0	0	1
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	64	39	43	146

問5 あなたの出身地(生まれた場所)はどこですか。市区町村名をご記入ください。



	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 中野市	70.3%	79.5%	34.9%	62.3%	45	31	15	91
2. 長野県内の他市町村	15.6%	7.7%	53.5%	24.7%	10	3	23	36
3. 長野県外	14.1%	12.8%	11.6%	13.0%	9	5	5	19
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	64	39	43	146

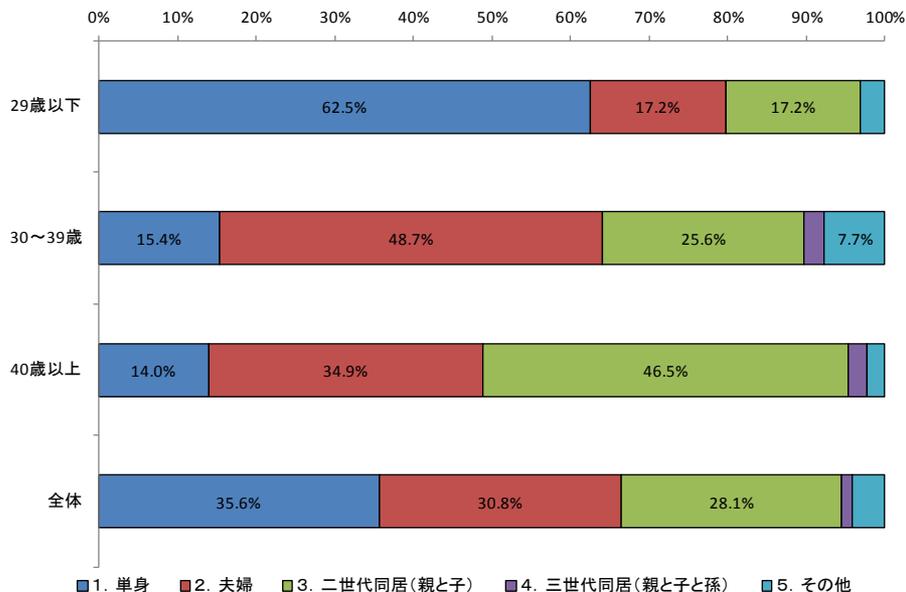
- 職業は会社員・団体職員が54.8%と最も多く、次いで公務員13.7%、パート・アルバイト8.2%である。年代別では39歳以下では、7割以上が会社員や公務員であるが、40歳以上ではそれが5割弱までに留まっていると共に、パート・アルバイトや無職が14.0%と他の年代よりもその割合が高くなっている。
- 出身地は中野市(62.3%)と長野県内の他市町村(24.7%)が9割近くを占めている。年代別では、中野市出身者が40歳以上では、中野市が34.9%と39歳以下よりも35ポイント以上低く、長野県内の他市町村は53.5%と39歳以下より非常に高くなっている。

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある

(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

# 家族構成、18歳以下の同居人(問6～問7)

問6 中野市に転入後の家族構成について教えてください。

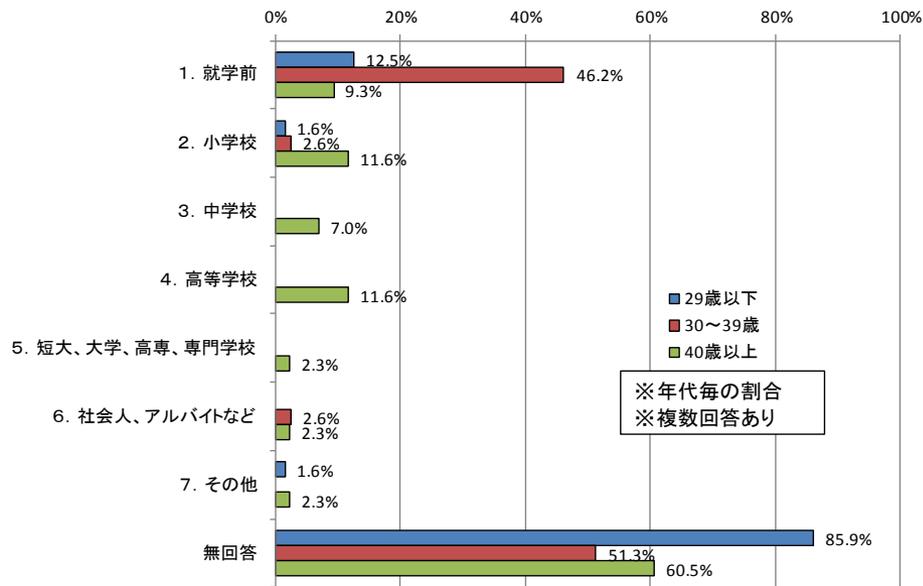


	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 単身	62.5%	15.4%	14.0%	35.6%	40	6	6	52
2. 夫婦	17.2%	48.7%	34.9%	30.8%	11	19	15	45
3. 二世帯同居(親と子)	17.2%	25.6%	46.5%	28.1%	11	10	20	41
4. 三世帯同居(親と子と孫)	0.0%	2.6%	2.3%	1.4%	0	1	1	2
5. その他	3.1%	7.7%	2.3%	4.1%	2	3	1	6
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	64	39	43	146

その他内容	29歳以下	30～39歳	40歳以上
親戚	1名	四世代同居 2名	その他無回答 1名
寮生活	1名	同居人と子ども 1名	

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある  
(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

問7 18歳以下の同居人について教えてください。次のどれにあてはまりますか。 ※複数回答



	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 就学前	8	18	4	30	12.5%	46.2%	9.3%	20.5%
2. 小学校	1	1	5	7	1.6%	2.6%	11.6%	4.8%
3. 中学校	0	0	3	3	0.0%	0.0%	7.0%	2.1%
4. 高等学校	0	0	5	5	0.0%	0.0%	11.6%	3.4%
5. 短大、大学、高専、専門学校	0	0	1	1	0.0%	0.0%	2.3%	0.7%
6. 社会人、アルバイトなど	0	1	1	2	0.0%	2.6%	2.3%	1.4%
7. その他	1	0	1	2	1.6%	0.0%	2.3%	1.4%
無回答	55	20	26	101	85.9%	51.3%	60.5%	69.2%
対象	64	39	43	146	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

- 転入後の家族構成は、単身が35.6%と最も高く、次いで夫婦30.8%、二世帯同居28.1%である。年齢別で最も高いものをみると、29歳以下が単身62.5%、30～39歳が夫婦48.7%、40歳以上が二世帯同居46.5%と、年齢が高くなるほど、独身から夫婦、二世帯へと家族と家族構成が変化していることがわかる。
- 18歳以下の同居人については、無回答を除けば就学前20.5%と最も多く、次いで小学校4.8%、高等学校3.4%である。就学前の構成比は30～39歳が46.2%と、他の年代よりもその割合が高いことがわかる。

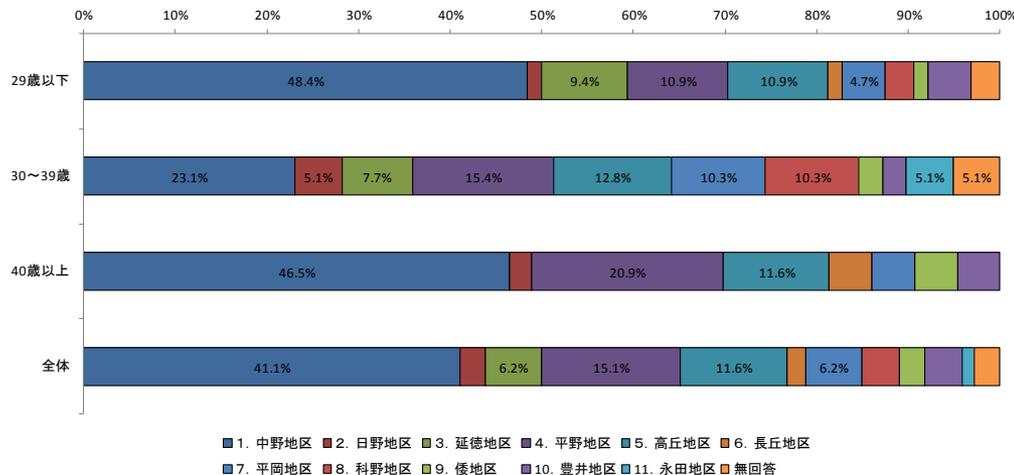
# 転出後の居住地、転出前の居住地(地区別)(問8～問9)

問8 中野市から転出後は、どちらにお住まいですか。  
都道府県名及び市区町村名をご記入ください。

	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	割合
長野市	12	18	12	42	28.8%
須坂市	5	5	3	13	8.9%
山ノ内町	2	2	7	11	7.5%
上田市	3	1	1	5	3.4%
飯山市	3	0	2	5	3.4%
小布施町	0	1	3	4	2.7%
松本市	1	2	1	4	2.7%
その他県市町村	33	10	14	57	35.4%
無回答	5	0	0	5	3.4%
小計	64	39	43	146	100.0%
長野県	28	32	39	99	67.8%
東京都	12	1	1	14	9.6%
埼玉県	6	0	0	6	4.1%
静岡県	4	1	0	5	3.4%
神奈川県	2	1	1	4	2.7%
新潟県	1	1	1	3	2.1%
その他県外	11	3	1	15	10.3%
無回答	0	0	0	0	0.0%
小計	64	39	43	146	100.0%

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある  
(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

問9 中野市では、どちらの地区(小学校区)にお住まいでしたか。

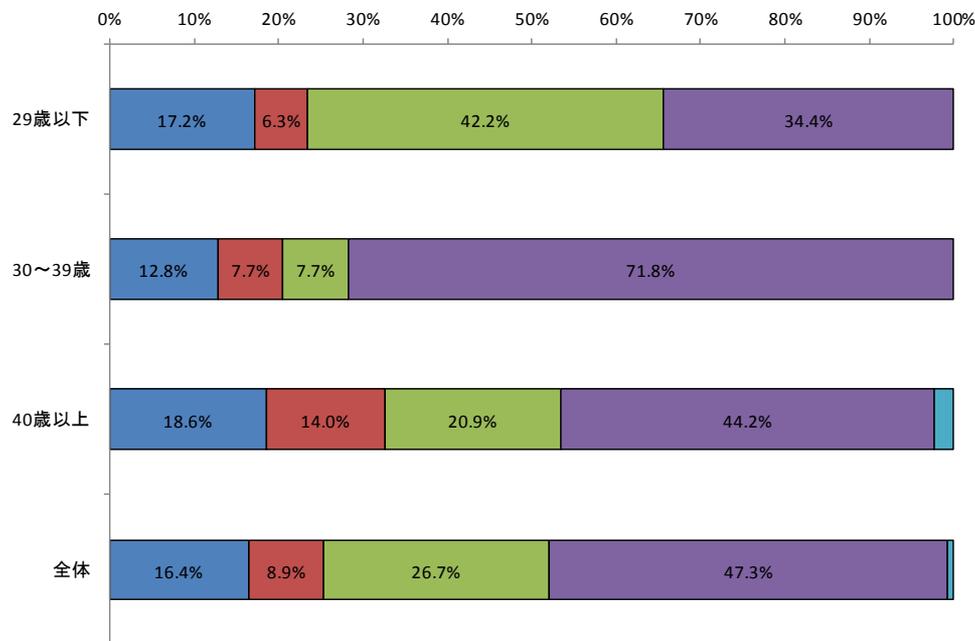


	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 中野地区	48.4%	23.1%	46.5%	41.1%	31	9	20	60
2. 日野地区	1.6%	5.1%	2.3%	2.7%	1	2	1	4
3. 延徳地区	9.4%	7.7%	0.0%	6.2%	6	3	0	9
4. 平野地区	10.9%	15.4%	20.9%	15.1%	7	6	9	22
5. 高丘地区	10.9%	12.8%	11.6%	11.6%	7	5	5	17
6. 長丘地区	1.6%	0.0%	4.7%	2.1%	1	0	2	3
7. 平岡地区	4.7%	10.3%	4.7%	6.2%	3	4	2	9
8. 科野地区	3.1%	10.3%	0.0%	4.1%	2	4	0	6
9. 倭地区	1.6%	2.6%	4.7%	2.7%	1	1	0	4
10. 豊井地区	4.7%	2.6%	4.7%	4.1%	3	1	2	6
11. 永田地区	0.0%	5.1%	0.0%	1.4%	0	2	0	2
無回答	3.1%	5.1%	0.0%	2.7%	2	2	0	4
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	64	39	43	146

- 転出後の居住地は、県内への転出が67.8%と、3人に2人が県内への転出であった。また市町村別にみると、長野市28.8%、須坂市8.9%、山ノ内町7.5%と、大半が中野市近隣地域へ転出していることがわかる。
- 転出前の居住地(地区別)では、中野地区が41.1%と最も多く、次いで平野地区15.1%、高丘地区11.6%で、およそ3人に2人が中野、平野、高丘の3地区から転出している。年齢別では、29歳以下と40歳以上の半数弱が中野地区から転出しているが、30～39歳は2割程度である。

# 中野市の居住年数(問10)

問10 中野市には何年お住まいでしたか



	29歳以下	30~39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30~39歳	40歳以上	全体
0~4年	17.2%	12.8%	18.6%	16.4%	11	5	8	24
5~9年	6.3%	7.7%	14.0%	8.9%	4	3	6	13
10~19年	42.2%	7.7%	20.9%	26.7%	27	3	9	39
20年以上	34.4%	71.8%	44.2%	47.3%	22	28	19	69
無回答	0.0%	0.0%	2.3%	0.7%	0	0	1	1
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	64	39	43	146

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある

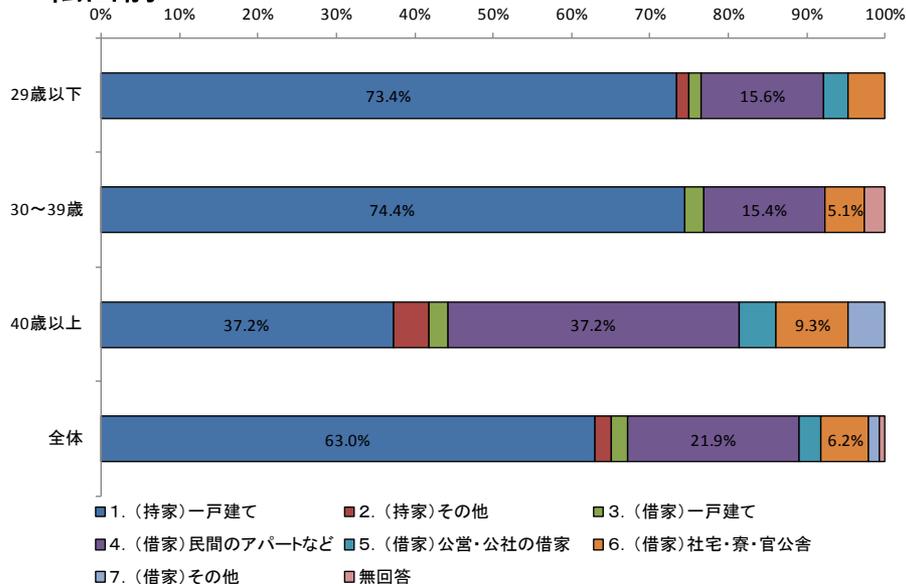
(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

- 転出前の中野市の居住年数を見ると、20年以上(47.3%)が最も多く約半数を占め、次いで10~19年が26.7%、0~4年が16.4%であり、6割以上が転出前に中野市に10年以上居住していたことがわかる。
- 最も多い20年以上について、年齢別でみると、30~39歳は71.5%と最も多く、29歳以下と40歳以上は3割~3割程度である。30~39歳の転出者の多くが、長期間市内に居住していながら転出をしている状況にある。

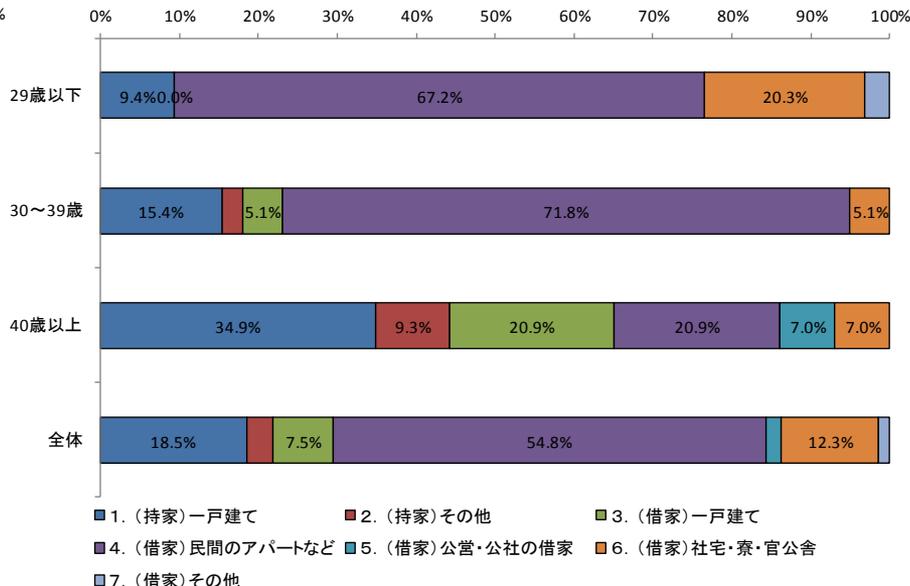
# 転出前後の住居(問11)

問11 転出前後のお住まいについて教えてください。

## 転出前



## 転出後



	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. (持家)一戸建て	73.4%	74.4%	37.2%	63.0%	47	29	16	92
2. (持家)その他	1.6%	0.0%	4.7%	2.1%	1	0	2	3
3. (借家)一戸建て	1.6%	2.6%	2.3%	2.1%	1	1	1	3
4. (借家)民間のアパートなど	15.6%	15.4%	37.2%	21.9%	10	6	16	32
5. (借家)公営・公社の借家	3.1%	0.0%	4.7%	2.7%	2	0	2	4
6. (借家)社宅・寮・官公舎	4.7%	5.1%	9.3%	6.2%	3	2	4	9
7. (借家)その他	0.0%	0.0%	4.7%	1.4%	0	0	2	2
無回答	0.0%	2.6%	0.0%	0.7%	0	1	0	1
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	64	39	43	146

	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. (持家)一戸建て	9.4%	15.4%	34.9%	18.5%	6	6	15	27
2. (持家)その他	0.0%	2.6%	9.3%	3.4%	0	1	4	5
3. (借家)一戸建て	0.0%	5.1%	20.9%	7.5%	0	2	9	11
4. (借家)民間のアパートなど	67.2%	71.8%	20.9%	54.8%	43	28	9	80
5. (借家)公営・公社の借家	0.0%	0.0%	7.0%	2.1%	0	0	3	3
6. (借家)社宅・寮・官公舎	20.3%	5.1%	7.0%	12.3%	13	2	3	18
7. (借家)その他	3.1%	0.0%	0.0%	1.4%	2	0	0	2
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	64	39	43	146

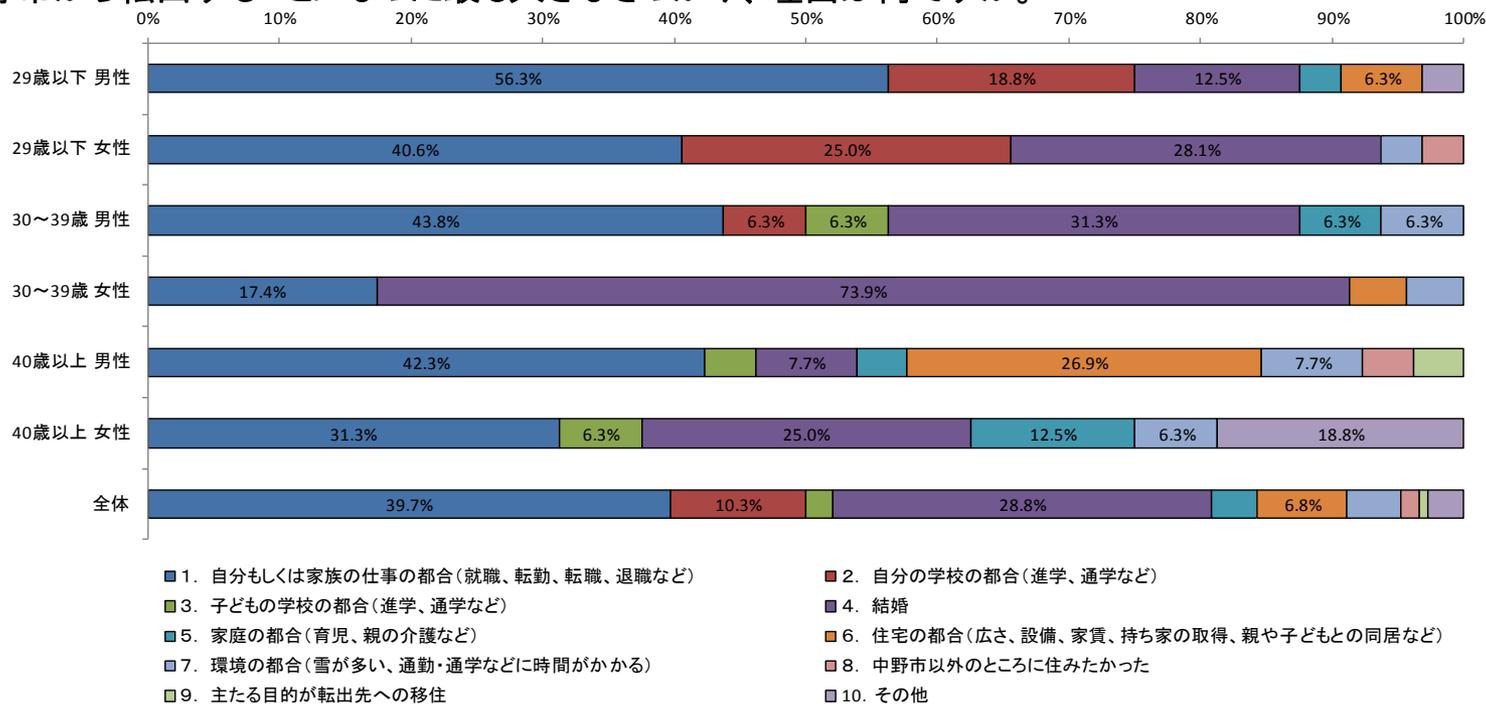
(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある

(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

- ・ 転出前の住居で、最も多いのが(持家)一戸建て63.0%、次いで(借家)民間のアパートなど21.9%、(借家)社宅・寮・官公舎6.2%である。一方、転出後では(借家)民間のアパートなど54.8%と最も多く、次いで(持家)一戸建て18.5%、(借家)社宅・寮・官公舎12.3%である。
- ・ 転入前後を比較すると、一戸建ての比率は転出前が63.0%、転出後が18.5%、民間のアパートなどは転出前21.9%、転出後54.8%であり、半数以上が転出前には持家、転出後には民間のアパートに居住している。

# 転出のきっかけ(問12)

問12 中野市から転出することになった最も大きなきっかけ、理由は何ですか。

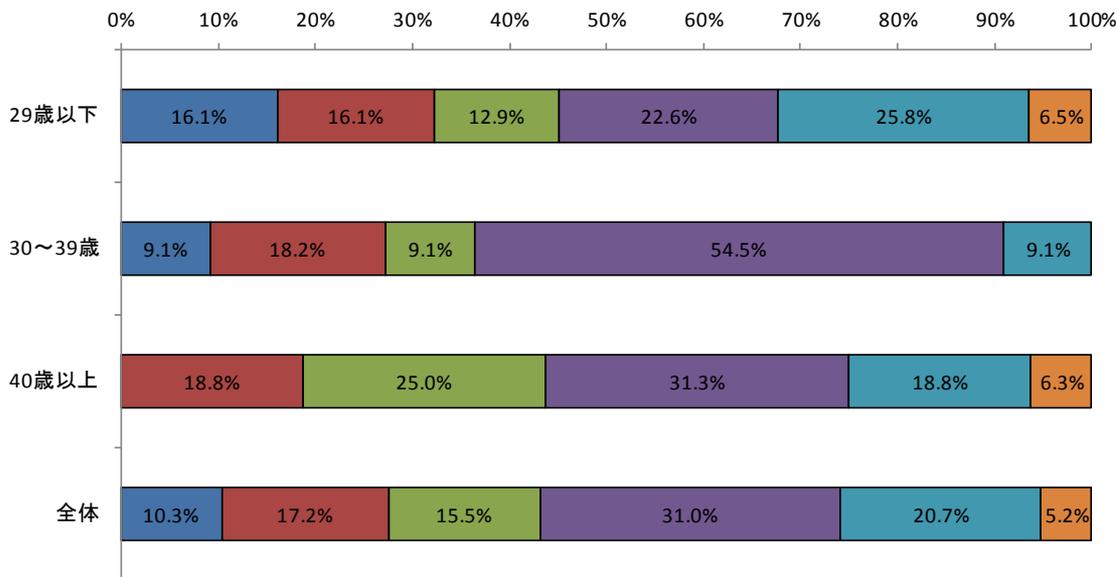


(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある  
(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

- 転出のきっかけについて、男性はどの年齢層も「自分もしくは家族の仕事の都合(就職、転勤、天職、退職など)」(以下、仕事の都合)が最も多く、全体の4割以上を占めるが、年齢が上がるにつれ、その割合は低くなっている。
- 女性は、男性よりも仕事の都合をきっかけとする回答者が少ないが、一方で「結婚」の占める割合が高く、30~39歳はそれが7割以上を占めている。
- 「自分の学校の都合(進学、通学など)」は、29歳以下において男性が18.8%、女性が25.0%を占めているが、他の年齢層ではほとんどそれが見られない。その他、40歳以上の男性において、他の年代にはあまり見られない「住宅の都合」(26.9%)があった。
- 以上から、転出の理由として、環境の都合や市外への移住による転出はごく少数で、大半が仕事の都合や結婚をきっかけに転出していることがわかる。

# 転出理由(仕事の都合)(問13)

問13 問12で「1. 自分もしくは家族の仕事の都合」と回答された方に伺います。仕事の都合で中野市から転出した主な理由は何ですか。



- 1. 中野市には働きたい会社(事業所)がなかった
- 2. 中野市で働きたいが、希望する職種の求人がなかった
- 3. 中野市の会社(事業所)よりも条件の良い仕事に就くため
- 4. 転勤のため
- 5. その他

	29歳以下	30~39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30~39歳	40歳以上	全体
1. 中野市には働きたい会社(事業所)がなかった	16.1%	9.1%	0.0%	10.3%	5	1	0	6
2. 中野市で働きたいが、希望する職種の求人がなかった	16.1%	18.2%	18.8%	17.2%	5	2	3	10
3. 中野市の会社(事業所)よりも条件の良い仕事に就くため	12.9%	9.1%	25.0%	15.5%	4	1	4	9
4. 転勤のため	22.6%	54.5%	31.3%	31.0%	7	6	5	18
5. その他	25.8%	9.1%	18.8%	20.7%	8	1	3	12
無回答	6.5%	0.0%	6.3%	5.2%	2	0	1	3
小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	31	11	16	58

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある

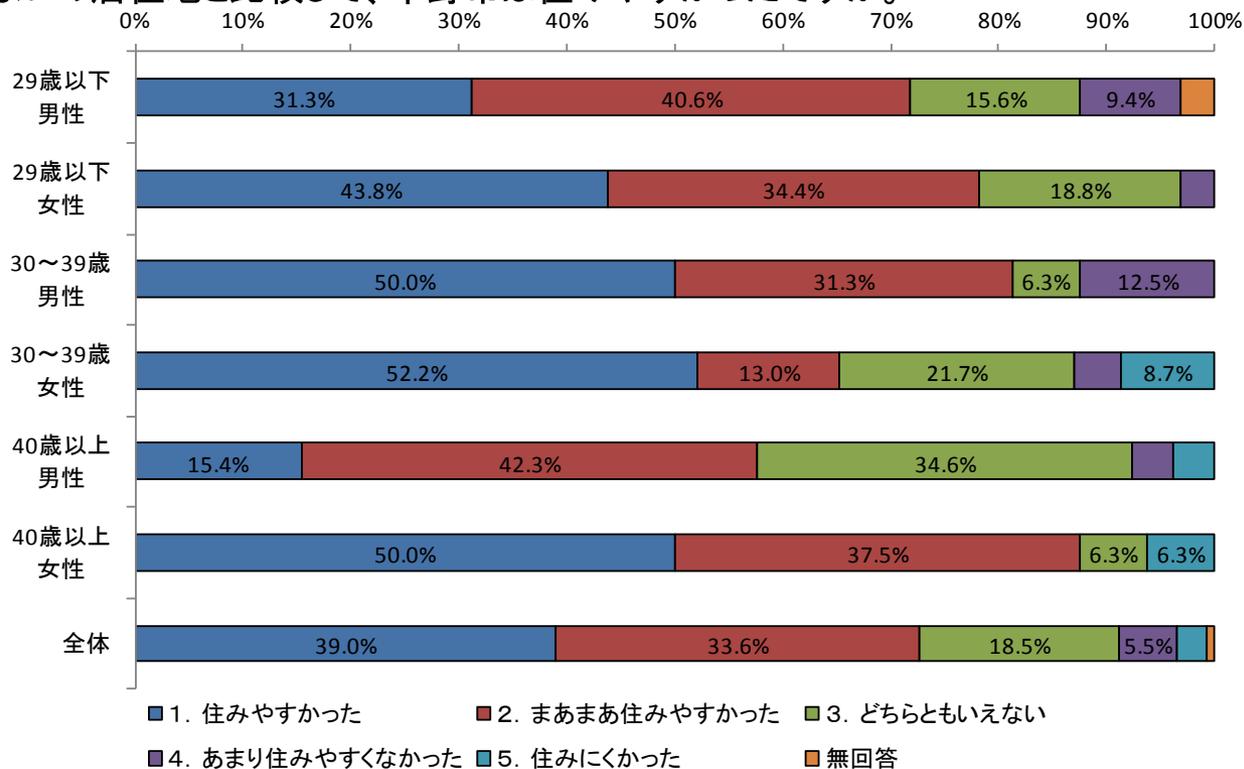
(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

その他	年齢	性別	理由
	29歳以下	男性	転職のため。
	29歳以下	女性	スキルアップの為。
	29歳以下	女性	関東に交際中の相手がいたため。
	29歳以下	女性	無回答
	29歳以下	男性	一度東京に行ってから地元で働きたかったから。
	29歳以下	男性	埼玉県警就職のため。
	29歳以下	男性	一度、県外での生活を経験したかった。
	29歳以下	女性	語学留学。
	30~39歳	女性	勤務地が長野市で以前は通勤していたが、帰宅も遅いので引越すことに。
	40歳以上	男性	退職したので。
	40歳以上	男性	退職。
	40歳以上	男性	無回答

- 問12で転出のきっかけを「仕事の都合」とした回答者を対象に、その理由を聞いたところ、最も多いのが「転勤のため」(31.0%)であり、次いで「その他」(20.7%)、「中野市で働きたいが、希望する職種の求人がなかった」(17.2%)である。
- 年齢別にみると、29歳以下では、その他を除けば、「転勤のため」(22.6%)が最も多く、他は15%前後の割合である。30~39歳は、「転勤のため」が半数以上を占める。
- 40歳以上も「転勤のため」が31.3%と最も多いが、4人に一人が「中野市の会社(事業所)よりも条件の良い仕事に就くため」を回答しており、他の年代よりもより良い雇用条件を求めて転出していることがわかる。

# 中野市の居住地としての満足度(問14)

問14 現在お住まいの居住地と比較して、中野市は住みやすかったですか。

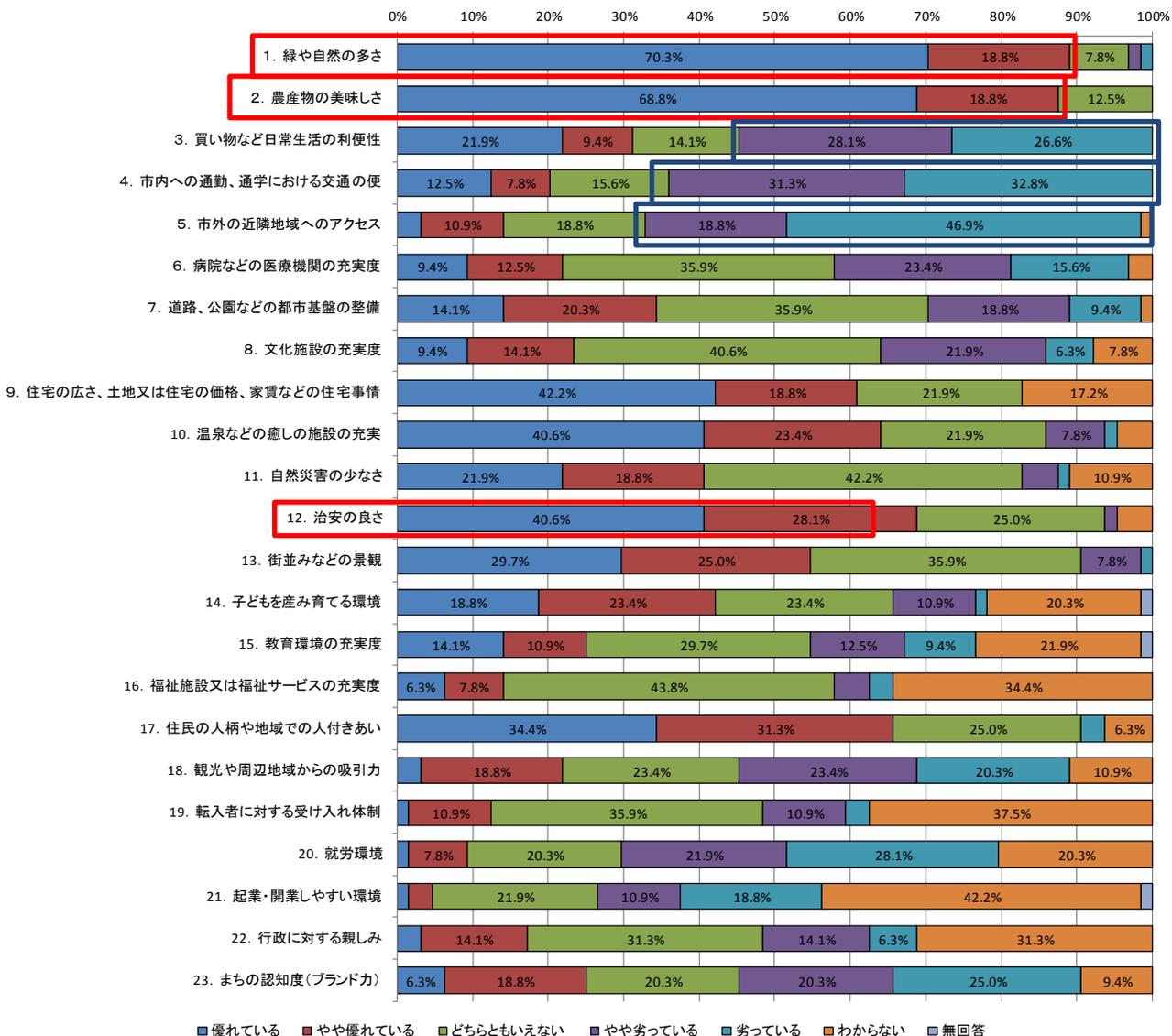


(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある  
 (注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

- 回答者の7割強(「住みやすかった」+「まあまあ住みやすかった」)が、中野市を住みやすいと回答しており、中野市の居住地としての満足度は概ね良好といえる。
- 年代別にみると、29歳以下は男性・女性共に7割以上が中野市を住みやすいと回答しており、30～39歳も6割以上が住みやすいと回答している。40歳以上においては、女性の満足度は約9割を占めるが、男性のそれは6割を下回っており、男性と女性で大きな差が見られている。
- また「どちらともいえない」の占める割合は、29歳以下、30～39歳では女性の方が比率が高いが、40歳以上の男性は34.6%と、同年代の女性よりも約30ポイント上回っており、満足度が相対的に低い状況にある。

# 中野市の評価(29歳以下)(問15)

問15 現在お住まいの居住地と比較して、中野市の印象はいかがでしたか。 ※29歳以下



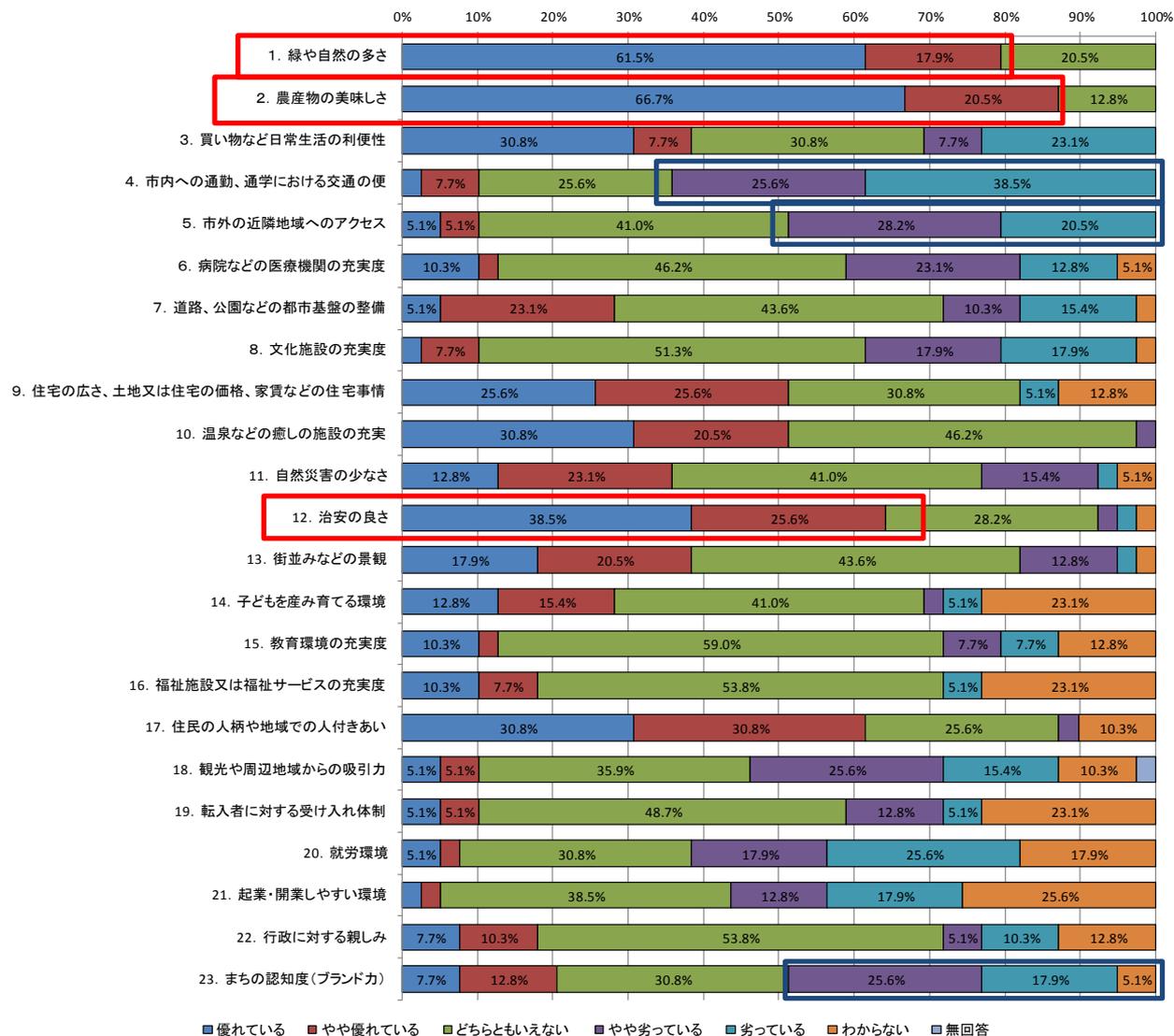
■優れている ■やや優れている ■どちらともいえない ■やや劣っている ■劣っている ■わからない ■無回答

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある  
(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

- ・ 転入前の居住地と比較においては、29歳以下の年齢層が優れているとした項目(「優れている」+「やや優れている」)は、「緑や自然の多さ」89.1%、「農産物の美味しさ」87.6%、「治安の良さ」68.7%であった。
- ・ 一方で、劣っているとした項目(「劣っている」+「やや劣っている」)は、「市外の近隣地域へのアクセス」65.7%、「市内への通勤、通学における交通の便」64.1%、「買い物など日常生活の利便性」54.7%、であった。

# 中野市の評価(30~39歳)(問15)

問15 現在お住まいの居住地と比較して、中野市の印象はいかがでしたか。 ※30~39歳

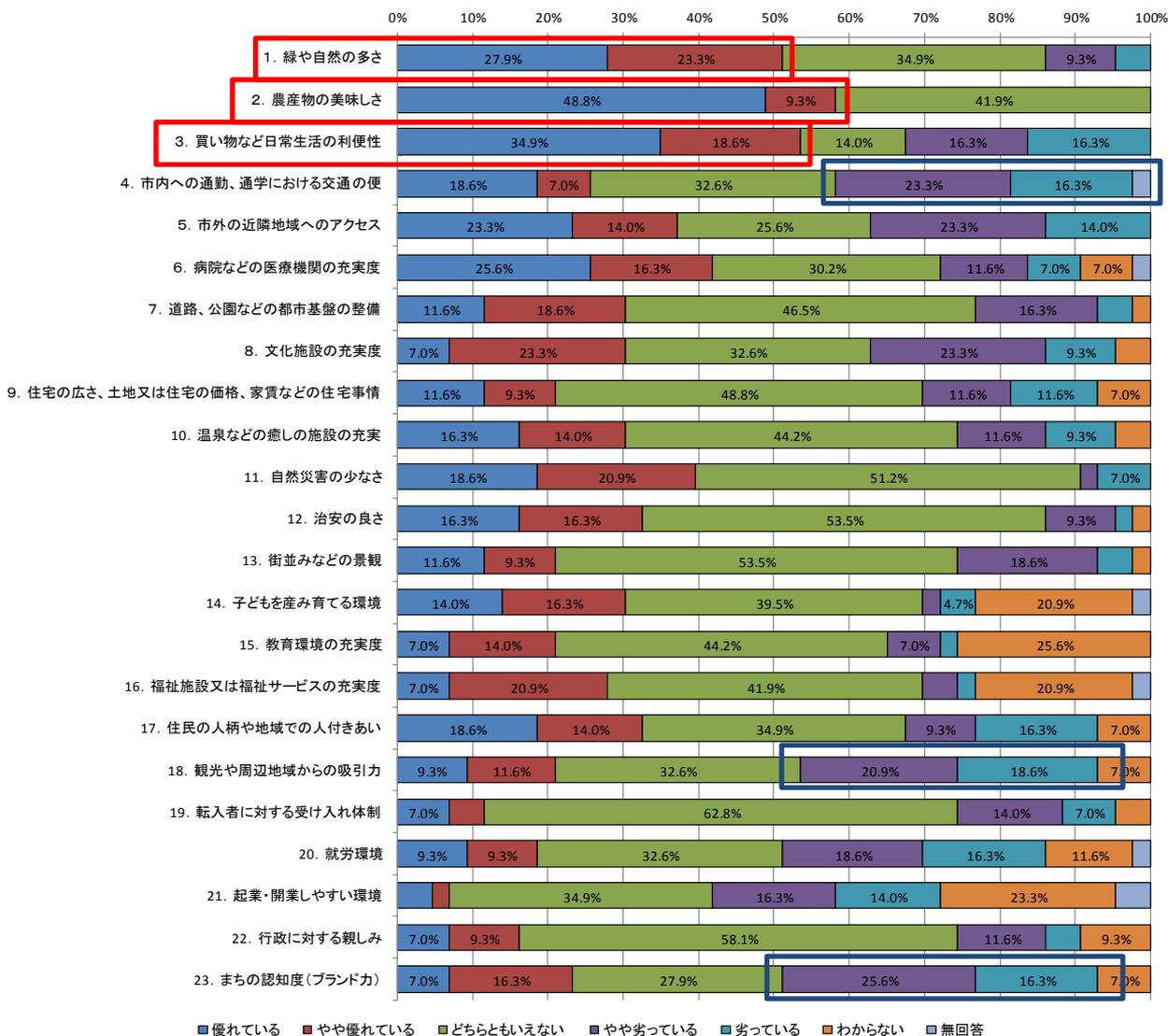


(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある  
(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

- 転入前の居住地と比較においては、30~39歳の年齢層が優れているとした項目(「優れている」+「やや優れている」)は、「農産物の美味しさ」87.2%、「緑や自然の多さ」79.4%、「治安の良さ」64.1%であった。
- 一方で、劣っているとした項目(「劣っている」+「やや劣っている」)は、「市内への通勤、通学における交通の便」64.1%、「市外の近隣地域へのアクセス」48.7%、「まちの認知度(ブランド力)」43.5%、であった。

# 中野市の評価(40歳以上)(問15)

問15 現在お住まいの居住地と比較して、中野市の印象はいかがでしたか。 ※40歳以上



■優れている ■やや優れている ■どちらともいえない ■やや劣っている ■劣っている ■わからない ■無回答

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある

(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

- 転入前の居住地と比較においては、40歳以上の年齢層が優れているとした項目(「優れている」+「やや優れている」)は、「農産物の美味しさ」58.1%、「買い物など日常生活の利便性」53.5%、「緑や自然の多さ」51.2%であった。
- 一方で、劣っているとした項目(「劣っている」+「やや劣っている」)は、「まちの認知度(ブランド力)」41.9%、「市内への通勤、通学における交通の便」39.6%、「観光や周辺地域からの吸引力」39.5%であった。

# 中野市の評価(まとめ)(問15)

## 問15 「優れている」+「やや優れている」の合計

	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 緑や自然の多さ	89.1%	79.5%	51.2%	68.9%
2. 農産物の美味しさ	87.5%	87.2%	58.1%	72.0%
3. 買い物など日常生活の利便性	31.3%	38.5%	53.5%	39.8%
4. 市内への通勤、通学における交通の便	20.3%	10.3%	25.6%	24.2%
5. 市外の近隣地域へのアクセス	14.1%	10.3%	37.2%	25.5%
6. 病院などの医療機関の充実度	21.9%	12.8%	41.9%	27.3%
7. 道路、公園などの都市基盤の整備	34.4%	28.2%	30.2%	22.4%
8. 文化施設の充実度	23.4%	10.3%	30.2%	16.8%
9. 住宅の広さ、土地又は住宅の価格、家賃	60.9%	51.3%	20.9%	43.5%
10. 温泉などの癒しの施設の充実	64.1%	51.3%	30.2%	42.2%
11. 自然災害の少なさ	40.6%	35.9%	39.5%	28.6%
12. 治安の良さ	68.8%	64.1%	32.6%	45.3%
13. 街並みなどの景観	54.7%	38.5%	20.9%	31.7%
14. 子どもを産み育てる環境	42.2%	28.2%	30.2%	24.2%
15. 教育環境の充実度	25.0%	12.8%	20.9%	17.4%
16. 福祉施設又は福祉サービスの充実度	14.1%	17.9%	27.9%	11.8%
17. 住民の人柄や地域での人付き合い	65.6%	61.5%	32.6%	29.8%
18. 観光や周辺地域からの吸引力	21.9%	10.3%	20.9%	13.7%
19. 転入者に対する受け入れ体制	12.5%	10.3%	11.6%	9.9%
20. 就労環境	9.4%	7.7%	18.6%	9.9%
21. 起業・開業しやすい環境	4.7%	5.1%	7.0%	6.8%
22. 行政に対する親しみ	17.2%	17.9%	16.3%	9.3%
23. まちの認知度(ブランド力)	25.0%	20.5%	23.3%	16.1%
24. その他	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%

## 問15 「劣っている」+「やや劣っている」の合計

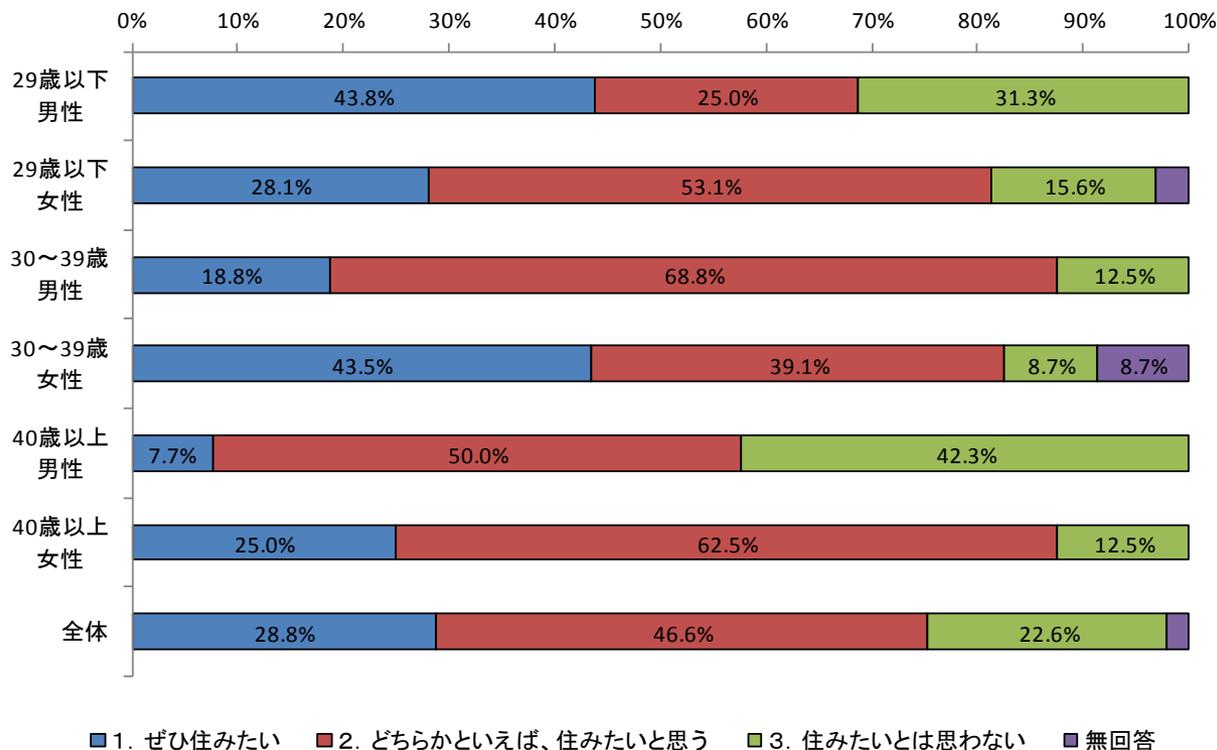
	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
1. 緑や自然の多さ	3.1%	0.0%	14.0%	9.9%
2. 農産物の美味しさ	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%
3. 買い物など日常生活の利便性	54.7%	30.8%	32.6%	33.5%
4. 市内への通勤、通学における交通の便	64.1%	64.1%	39.5%	39.1%
5. 市外の近隣地域へのアクセス	65.6%	48.7%	37.2%	47.8%
6. 病院などの医療機関の充実度	39.1%	35.9%	18.6%	36.0%
7. 道路、公園などの都市基盤の整備	28.1%	25.6%	20.9%	37.9%
8. 文化施設の充実度	28.1%	35.9%	32.6%	31.1%
9. 住宅の広さ、土地又は住宅の価格、家賃	0.0%	5.1%	23.3%	14.3%
10. 温泉などの癒しの施設の充実	9.4%	2.6%	20.9%	21.1%
11. 自然災害の少なさ	6.3%	17.9%	9.3%	10.6%
12. 治安の良さ	1.6%	5.1%	11.6%	8.7%
13. 街並みなどの景観	9.4%	15.4%	23.3%	21.7%
14. 子どもを産み育てる環境	12.5%	7.7%	7.0%	13.0%
15. 教育環境の充実度	21.9%	15.4%	9.3%	16.1%
16. 福祉施設又は福祉サービスの充実度	7.8%	5.1%	7.0%	11.8%
17. 住民の人柄や地域での人付き合い	3.1%	2.6%	25.6%	12.4%
18. 観光や周辺地域からの吸引力	43.8%	41.0%	39.5%	47.2%
19. 転入者に対する受け入れ体制	14.1%	17.9%	20.9%	17.4%
20. 就労環境	50.0%	43.6%	34.9%	28.0%
21. 起業・開業しやすい環境	29.7%	30.8%	30.2%	22.4%
22. 行政に対する親しみ	20.3%	15.4%	16.3%	15.5%
23. まちの認知度(ブランド力)	45.3%	43.6%	41.9%	47.2%
24. その他	0.0%	0.0%	4.7%	62.5%

(注)四捨五入の関係で、前述の年齢別で示した割合の合計と一致しない箇所がある

- 優れているとした項目(「優れている」+「やや優れている」)は、どの年齢層も「農産物の美味しさ」や「緑や自然の多さ」の2項目の評価が特に高く、次いで、「住宅の広さ、土地又は住宅の価格、家賃などの住宅事情」や「温泉などの癒しの施設の充実」、「治安の良さ」が相対的に高い。
- 劣っているとした項目(「劣っている」+「やや劣っている」)は、どの年齢層も「市外の近隣地域へのアクセス」、「観光や周辺地域からの吸引力」、「まちの認知度(ブランド力)」、「市内への通勤、通学における交通の便」を挙げていることがわかる。

# Uターンの意向(問16)

問16 もし機会があれば、また中野市に住みたいと思いますか。



(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある

(注)5%未満の数値に関して、グラフへの表記を省略している

- 回答者の7割以上(「ぜひ住みたい」+「どちらかといえば、住みたいと思う」)が、中野市へのUターンの意向を示しており、中野市への印象が良いといえる。
- 年代別にみると、29歳以下のUターン意向の割合は男性が68.8%、女性が81.2%を占め、30～39歳は男性が87.4%、女性が82.6%を占めている。40歳以上においては、女性の満足度は約9割を占めるが、男性のそれは6割を下回っており、男性と女性で大きな差が見られている。
- また「どちらともいえない」の占める割合は、どの年代も男性の方が女性よりも高い比率であり、特に40歳以上の男性は4割以上が「どちらともいえない」と回答している。

# Uターンを希望する理由(問17)

問17 問16で「1. ぜひ住みたい」「2. どちらかといえば、住みたいと思う」を選んだ方に伺います。中野市に住みたいと思う主な理由は何ですか。次の中からあてはまるものを3つまで選び、○をしてください。

	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
n	48	33	29	110	—	—	—	—
1. 教育や文化環境が整っている	1	2	3	6	2.1%	6.1%	10.3%	5.5%
2. 子育てしやすい環境が整っている	6	2	2	10	12.5%	6.1%	6.9%	9.1%
3. 高齢者、障がい者などへの福祉が充実している	0	0	2	2	0.0%	0.0%	6.9%	1.8%
4. 道路、公園などの都市基盤が整備され、生活するのに便利である	2	2	5	9	4.2%	6.1%	17.2%	8.2%
5. 身近でスポーツ・レクリエーションを楽しむ機会に恵まれている	0	2	2	4	0.0%	6.1%	6.9%	3.6%
6. 犯罪が少なく、防災面も充実し安心して暮らせる	11	5	5	21	22.9%	15.2%	17.2%	19.1%
7. 通勤・通学に便利である	1	3	3	7	2.1%	9.1%	10.3%	6.4%
8. 買い物などの日常生活が便利である	7	10	11	28	14.6%	30.3%	37.9%	25.5%
9. 仕事や収入の機会に恵まれている	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
10. 山や緑などの自然環境に恵まれている	31	15	10	56	64.6%	45.5%	34.5%	50.9%
11. 農産物が新鮮で、食生活が豊かである	23	14	13	50	47.9%	42.4%	44.8%	45.5%
12. 観光資源や歴史的資産に恵まれている	1	0	3	4	2.1%	0.0%	10.3%	3.6%
13. 市民のマナーが良く、快適な生活ができる	7	2	2	11	14.6%	6.1%	6.9%	10.0%
14. 地域での人付き合いがよい	8	3	4	15	16.7%	9.1%	13.8%	13.6%
15. 親や子どもがいる、親戚・知人が多い	33	23	5	61	68.8%	69.7%	17.2%	55.5%
16. その他	2	3	2	7	4.2%	9.1%	6.9%	6.4%
無回答	0	0	1	1	0.0%	0.0%	3.4%	0.9%
小計	133	86	73	292	277.1%	260.6%	251.7%	265.5%

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある

- Uターンを希望する理由として、最も多いのが、「親や子どもがいる、親戚・知人が多い」(55.5%)であり、次いで「山や緑などの自然環境に恵まれている」(50.9%)、「農産物が新鮮で、食生活が豊かである」(45.5%)である。年齢別では、29歳以下と30～39歳が概ね全体と同じ傾向にあるが、40歳以上においては他の年齢層よりも「親や子どもがいる、親戚・知人が多い」(17.2%)の割合が低く、「買い物などの日常生活が便利である」(37.8%)が高い。

# Uターン意向を促すために必要なこと(問18)

問18 問16で「3. 住みたいとは思わない」を選んだ方に伺います。住みたいと思わないという気持ちが、もう一度中野市に住みたいという気持ちに変わるには、何が必要と思いますか。次の中からあてはまるものを2つまで選び、○をしてください。

	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
n	15	4	14	33	—	—	—	—
1. 教育・文化環境が今よりも良くなる	4	0	2	6	 26.7%	0.0%	 14.3%	 18.2%
2. 子育て環境が今よりも良くなる	3	1	1	5	 20.0%	 25.0%	 7.1%	 15.2%
3. 健康・福祉環境が今よりも良くなる	1	1	2	4	 6.7%	 25.0%	 14.3%	 12.1%
4. 道路、公園などの都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる	3	2	4	9	 20.0%	 50.0%	 28.6%	 27.3%
5. 交通の便が今よりも良くなる	6	2	4	12	 40.0%	 50.0%	 28.6%	 36.4%
6. 市内での自分のビジネスがうまくいく	3	0	1	4	 20.0%	0.0%	 7.1%	 12.1%
7. 通勤に便利なところに転勤(就職・転職)になる	2	1	1	4	 13.3%	 25.0%	 7.1%	 12.1%
8. 望ましい持ち家が取得しやすくなる	1	0	1	2	 6.7%	0.0%	 7.1%	 6.1%
9. 望ましい借家が今よりも供給される	0	0	2	2	0.0%	0.0%	 14.3%	 6.1%
10. その他	4	1	3	8	 26.7%	 25.0%	 21.4%	 24.2%
無回答	1	0	0	1	 6.7%	0.0%	0.0%	 3.0%
小計	43	12	35	90	186.7%	200.0%	150.0%	172.7%

(注)四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある

- Uターン意向に変えるために必要なこととして、「交通の便が今よりも良くなる」が36.4%と最も多く、次いで「道路、公園などの都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる」27.3%である。
- Uターンを促すためには、主に交通の便や都市基盤を整備していく必要がある。

# 中野市を一言で表すと(一覧)(問19)

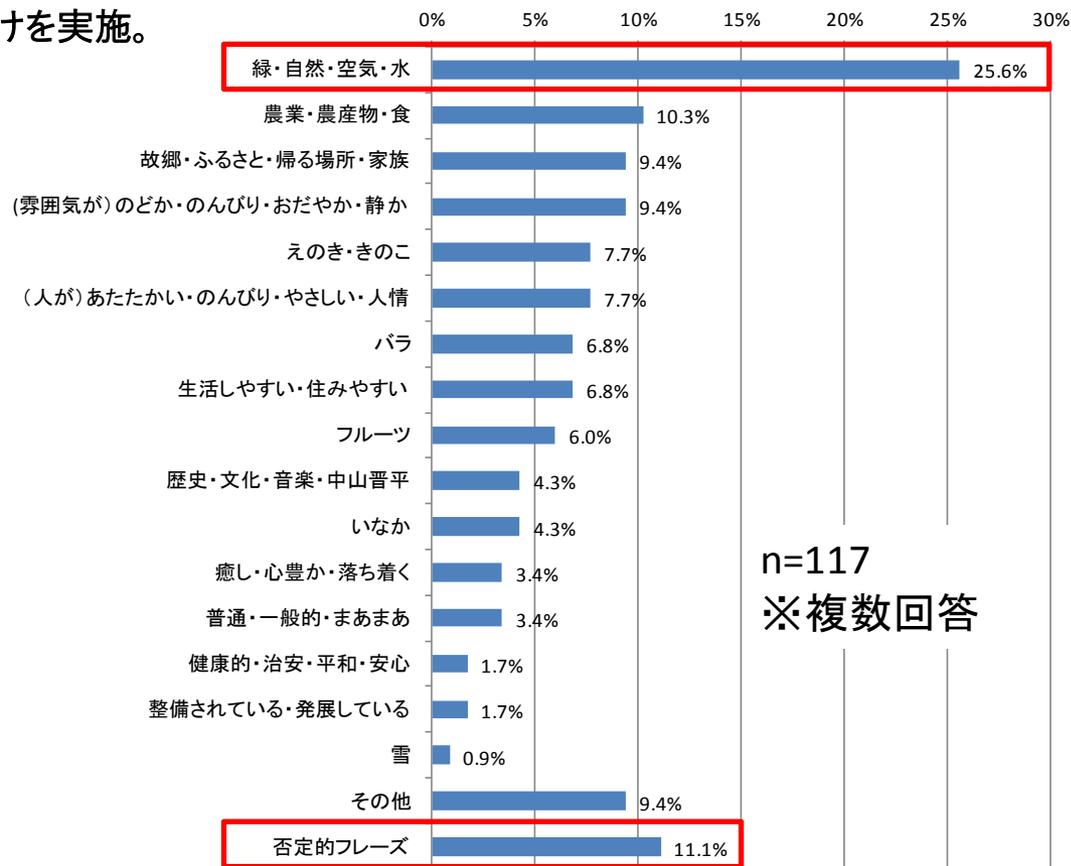
問19 中野市を一言で表すと、どんな「まち」だと思いますか。思い浮かぶままお書きください。  
⇒( )まち

29歳以下(n=52)		30~39歳(n=32)	40歳以上(n=33)
THEみどり!水がスーパーおいしい	住みやすいが若者にとっては退屈な	(バラの町)/農産物の豊かな町/住みやすい町	エノキ(農産物)の
いなか	除雪のへたな	えのきとバラの	えのき、りんご、ぶどう、さくらんぼ、バラの
いなかすぎず、治安もよく、穏やかな	食が豊かな	きのこの	おいしい
おだやかな	人と人が支え合う	のどかで自然あふれる	おてんま(お手間)などの田舎くさが嫌だったが全体としてはいい町
のどかな自然と空気が綺麗な	生活しやすい	のどかな	きのこバラの
のんびりとした	静かな	のんびりした	きのこの
フルーツ	静かな	のんびりした町	さびしい
ふるさとである	地元	バラ、音楽家の	つぶれた
ふるさとの	田舎	バラきれい、えのき	つまらない
ほどよく田舎な	田舎くさい	バラの	バラの町でいやされる
まあまあ	農産物の	ほどよく田舎	フルーツ
やさしい	発展が見込める	ゆったりとした	ふるさと
意外と色々整備されている	普通の	一般的な	暗い
一見豊かな	豊かな音があふれる	果物・きのこの	意外と雪の多い
家族がいる。帰れる	目立った観光はないけど、新鮮なくだものがたくさんある	旧豊田村について最高	果樹と酒文化の
帰りたくなる	野菜がおいしい	健康的で、心豊かな日々を送れる	空気がおいしく自然に恵まれた
子どもにもお年寄りにもやさしい	良くも悪くも小さくまとまっている	自然の多い	山並みがきれいな町で心やすまります
自然あふれる平和な	良くも悪くも田舎という感じの	自然の多い住みやすい	自然豊かで、おいしい物が沢山ある
自然が人を育ててくれる	緑があふれる豊かな	自然豊かな	自然豊かで生活しやすい
自然が多い		自分のふるさと	住みやすい
自然が多く、思いやりをもった人が多い		周辺に比べると、看板となる観光資源に乏しい	人がつながっている
自然が多く、人が温かい		生まれ育った	想い出の多い
自然と文化の		善光寺・小布施町と志賀への通り抜けの	地産地消の
自然のあふれる		善光寺の北で、志賀のふもとの	中途ハンパなまち。農業の
自然豊かで住みやすい		長野より田舎、飯山より都会	通りすぎる
自然豊かで人情あふれる		長野以北、下高井の中心を担う	農業が盛んな
自然豊かで人柄のあたたかい		天領とキノコとワインの	農業が盛んな(果樹栽培)
自然豊かで癒される		天領の	農産物
自然豊かな		農業の	農産物に恵まれた
自然豊かな		農産物が豊かで地域を大切に	文化の町
自然豊かな		農産物のおいしい	良くも悪くも昔からの地域力が強い
自分が育った、大切な人がいる		緑が多い	緑豊かなみんなの心のふるさとの
住みやすい			歴史的資産が育てた文化の

# 中野市を一言で表すと(まとめ)(問19)

回答結果から下記特定のフレーズごとに分類わけを実施。

フレーズの内容	n	割合
緑・自然・空気・水	30	25.6%
農業・農産物・食	12	10.3%
故郷・ふるさと・帰る場所・家族	11	9.4%
(雰囲気が)のどか・のんびり・おだやか・静か	11	9.4%
えのき・きのこ	9	7.7%
(人が)あたたかい・のんびり・やさしい・人情	9	7.7%
バラ	8	6.8%
生活しやすい・住みやすい	8	6.8%
フルーツ	7	6.0%
歴史・文化・音楽・中山晋平	5	4.3%
いなか	5	4.3%
癒し・心豊か・落ち着く	4	3.4%
普通・一般的・まあまあ	4	3.4%
健康的・治安・平和・安心	2	1.7%
整備されている・発展している	2	1.7%
雪	1	0.9%
その他	11	9.4%
否定的フレーズ	13	11.1%
全体	117	



- 前述の「中野市を一言で表すと」という回答結果をもとに、「緑・自然」や「農業、農産物、食」等の特定のフレーズごとに分類わけを実施した。
- フレーズで最も多いのが「緑・自然・空気・水」であり、4人に1人が回答している。次いで農業・農産物・食10.3%、故郷・ふるさと・帰る場所・家族9.4%、のどか・のんびり・おだやか・静か9.4%であった。中野市の街のイメージとして、豊かな自然や農産物を思い描いていた転出者が多い。また否定的な回答は1割程度と、転入者(18.9%)よりもその割合は小さい。

# その他自由記述欄(29歳以下)(問20)

問20 これまで中野市にお住まいになって、中野市の良かったこと、気づいたこと、不安だったことなどがありましたら  
ご自由に記入してください。

性別	年齢層	自由記述欄
男性	29歳以下	働く場所(企業)に限られている。もっと増やしてほしい。バラ祭り等以外でも、イベントを増やしてほしい。買い物、病院、住むには不便ではないですが、パツとした印象がなく、名産もないイメージが中野です。でも大好きな町なのでもっとみんなが楽しめることを企画してもらえたらいいと思います。
男性	29歳以下	なかなか戻ってはこれないですが、より良い場所に行けるよう、がんばってください。
男性	29歳以下	少子化が急速に進んでおり、それに対する政策等が実施していたのか不明であった。若者離れも深刻な問題であり。早急な対策が必要かと思われる。
男性	29歳以下	高社山、千曲川、一本木公園のバラといった自然に囲まれ、また、土雛や中山晋平の故郷など文化的なものもあり、住んでいて心地良かった。冬場の除雪をもう少し丁寧にやってもらえるとありがたい。
男性	29歳以下	中野エスプレッサや信濃グランセローズが身近で良い。大きな病院があるのは良い。長野市へ電車1本で行けるのは良い。ふるさと納税の特産品を充実させてほしい。
男性	29歳以下	一本木公園のバラ祭りやジョンソン祭りがとても印象深く残っているので今後も続けてほしいと思いました。きのこや果物の価格が安く、おやきもスーパーでは100円くらいで購入できるくらい安く、生活しやすい場所だと感じました。もっと動物福祉に関するイベントを行ってほしいと思いました。
男性	29歳以下	中途半端に田舎だと思っていた。周辺地域や県外などから集客し、収入を得られるものと考えられればよかった。高齢者を尊重しつつ、若い人を増やしていくべきだと思う。地元の良いところ(農業など)を活かして、起業したいと思うが、今のところは長野市の方がいいのかなと思ってしまふ。なので、子育て環境を良く、若い人達呼び込み、その若い力で盛り上げていきたいと思う(将来的には帰りたい)。
男性	29歳以下	バラまつりは良いと思う。自転車をこいでいて肩身の狭い思いをした。特に中野市街地と、丸亀製麺やイオンのある大きな道路(オリンピック道路?)が。
男性	29歳以下	交通機関をもう少し充実してほしい。スーパーなどがたくさんあり、そういう面ではとても良かった。17年住んでいましたが、今でもまた中野市に戻って住みたいと思っています。
男性	29歳以下	中野市は農産物がおしく豊富であった。しかし、宣伝がたりず、観光客があまり来ていない印象を受けた。なので、今以上にえのきやりんご、特にさくらんぼの宣伝をもっとインターネットなどを活用し、宣伝した方が良くと思う。ものがおいしいのに色々な人に食べてもらえないのはとても残念に思う。
男性	29歳以下	なかなか市単独で改善することは難しいかもしれませんが、高校以降の教育機関を充実させていけば、活性化につながるのではないのでしょうか。特に高校だと思いますが、市が積極的に連携して、勉強やスポーツ、その他の教育のサポートをしてはどうでしょうか。高校の3年間を過ごしたところは、第2の故郷としての意識が強くなります。もともと中野市にいる人はもちろん、市外の優秀な人材を集めるチャンスは高等教育機関を持たない中野市にとっては、高校3年間しかありません。ぜひ検討してほしいです。
男性	29歳以下	治安が良く、人柄が良い人が多いのが良かったです。キノコが色々な種類があり、どれもおいしく、食べ物がとても良い町だと思います。野菜やキノコの良さを知らない県外者の人が多いので、県外の人にもっとアピールできると観光客の数や市民の数が増えるのではないかと思います。あと、市民の方が自分の町に誇りを持っている点もすばらしいと思います。
男性	29歳以下	スーパーが多くて便利。ファミレス等の飲食店が多い。
男性	29歳以下	街中にスーパー銭湯のような施設があれば、便利だと思う。ほんぼこの湯は車のない若者にとって遠い。IC前がさみしいため、高速道路から中野市に来た人は、何もなしというイメージを持つと思う。
男性	29歳以下	地区によって交通の便が非常に不便であり、バスも早い時間に運行終了したり、南側の地区にはそもそもバス停すらないため、駅まで行くのが容易でない高齢の方には買い物すら難儀。市の中心部に主要施設がまとまっているため、一度で諸々済むのは便利であるが、車があること前提のまちづくりになっており、高齢者のための施策をして欲しい。農作物も非常に質が良く、文化人も輩出しているまちなだけに、観光客を呼び込む動きは良いと思うが、たくさん人が来て受け入れるだけの場所や施設が無いので、その整備をすべきだと思う。
女性	29歳以下	昔ながらの商店が減っていきさみしいです。お祭りなどのイベントも多々楽しい。仕事で東京に出ています。40年、50年後の老後は中野市へ帰り生活したいと決めています！
女性	29歳以下	住民税が高い。小学生の時のフッ素洗口がとても良かった。
女性	29歳以下	自然豊かでおいしい食べ物が沢山ある。えのきはやっぱり有名！スキー場や温泉もアクセスしやすい。若い人向けの施設がもう少し増えるといいと思う。子育てしやすい環境をととのえと、若い世代も助かると思う。私の転出先では中学生まで医療費が無料で、予算的に難しいとは思いますが、その様な制度は魅力的です。子育て中の家庭のみに配布されるクーポンなどでもいいと思うので、子育て支援に力を入れてほしいと思いました。
女性	29歳以下	環境が良い為、身体にはいい。静かで落ち着く。心が和む。お店が少ない(徒歩15分以内にコンビニがない)。遅くまでやっているご飯屋さん、飲み屋さんが少ない。街灯が少なく、夜道が怖い。お店を集中して近場に設置するのではなく、高齢者のためにも、ほどよい場所にあると嬉しいと考えます。病院(中小病院)にも効率よく待たせない制度を入れていただきたい。
女性	29歳以下	バスが少なく出かけるのが不便だった。コンビニはちよこちよこあるが、スーパーが少ないし、遠かった。
女性	29歳以下	民間のアパート・マンションが少ない。
女性	29歳以下	中野市に居た時は、バスや電車が少なく、乗り過ごす1時間待つことがあり不便でしたし、料金も高い。本数と料金を見直せば利用者はもっと増えると思う。良い所は、人と人とのつながりが強く、助け合う姿を普通に見て来ているので、こちらに越えて来て、隣人とのつながりが薄いことに驚いた。地域の行事も参加者が少なく人との関わりは中野市の方が良かったと感じました。
女性	29歳以下	ゴミの回収日が少なく不便でした。回収場所も遠く大変でした。
女性	29歳以下	やりたいこと、学びたいことがあり、中野市を転出しました。現在の環境の方が交通が発達しているため、様々な所に行きやすいです。大型商業施設も近くにあるため、便利だと思います。ですが、中野市は自分が生れてからずっと住んでいた所なので、知人や家族など、大切な人がたくさんいるので、いつかまた戻りたいと思います。気候も過ごしやすく、食べ物もおいしい所だと思います。
女性	29歳以下	違う県に住んで分かったのですが、水のつめさ、おいしさは今までの中では、長野が一番です。今住んでいるのが関東だからかもしれませんが、水がぬるくてキレイな感じがなくて、飲めるものじゃありません。毎日毎日長野が恋しくなります。まさか水を買う日があるなんて…。それと、長野で運転してる方は、横断歩道に人がいると必ずとっついていじりほど止まってくれます。関東ではなかなか止まってくれません。素晴らしい町です。中野市は。
女性	29歳以下	ロクナ教育をしなければロクナ市民は育ちません。私は小・中学生の時いじめにあい、この町が嫌いになりました。
女性	29歳以下	今住んでいる長野市に比べると、交通手段や施設などで不便な所が多く感じるが田舎だから仕方ないと思うしかないのかなと…。ただ、自然も多く子どもが安心して遊べそうな所は長野市より多いのかなと、子どもを産んで育ててみて感じるようになった。交通手段について、お年寄りが多い市だと思うので、バスをもう少し利用しやすく(バス停の場所を増やす。わかりやすくするなど)できないのかなと思って。小学生のとき、近くにバス停がなくこまった覚えがあるので…。子どものためにも、バスをもう少しなんとかしてほしい。中野市がもっとすばらしい市になることを願ってます。
女性	29歳以下	早く東京に出てみたいと思っていたが、実際にこっちに住んでみると、中野市の自然豊かなおとりに戻りたいと思うし、中野市の農産物が食べたいと思うことが多いです。スーパーなどで中野市産の物を見つづいてしまうので、特産品のアピールは大事かなと思います。
女性	29歳以下	ショッピングモールがもっとあっていい。買物は長野駅まで行った。人が親切で温かい。留学にあたり、保育園の実習先が見つからず、困ってました。市役所の方に探してもらい助かりました。ありがとうございました。

# その他自由記述欄(30～39歳)(問20)

性別	年齢層	自由記述欄
男性	30～39歳	冬の雪道が除雪されてなく運転が怖かった。
男性	30～39歳	交通の便をもっと良くして欲しい。もっと知名度が上がるよう市として活動して欲しい。公園や文化施設、商業施設を充実して欲しい。
男性	30～39歳	交通の便が非常に悪い。中野から長野まで電車で1時間弱1000円近くかかる。本数も少ない。車で買物にでかけたくても中野市内はもちろん、長野市内にもあまりない。雪が多い、寒いので住みにくいし、お金がものすごくかかる。スタッドレスタイヤ、灯油、ガス代など、冬になるとそれらの料金がはね上がり、負担になる。中野市に住んでいる方々は良かった。やさしくて、おおらかな方ばかり。人に対してのストレスは一切なかった。
男性	30～39歳	道路の標識が見づらかったり、道が狭かったりする場所が多い。高齢者には、運転しづらいと思う。小中学生の通学路等も、ガードレールが少ない為、危険だと思う。冬道は特に。
男性	30～39歳	子育て支援が充実していた。文化施設も利用しやすくて良かった。
男性	30～39歳	ごみの埋立て地を決めること。市役所を現在立替により借金の返済計画を現実的に早期に出すこと。旧中野高校建物地区の避難所とし、使える残り年数を考えて取り壊し費用の積み立てを始めること。今後十年以内に75才以上高齢者が増え、車を運転できない人が増えます。長電バスの路線を維持し、北信病院と信州中野駅、消防署、ここを中心としたまちづくりが今後30年間必要と思います。取り壊しを前提とした安い公営住宅と介護職の常勤臨時職員の雇用の戦略が必要で
男性	30～39歳	冬の雪の除雪の対応が遅すぎる。しっかり対応してもらいたい。
男性	30～39歳	高速のICがあり、アクセスは良い。医療機関(特に北信病院)の評判が良くないので移住する上ではデメリットと思う。長野市よりも生活しやすい環境に(長野市民がうらやましいと思うようなサービス)があれば魅力的な町になると思う。小中学校の評判があまり良くない。
男性	30～39歳	市税が安い。冬は寒い雪が少ない。たまに道が水であふれる。除雪がキレイじゃない「夜間の対応」が遅いと昼間に江部付近、砂山付近までアウト。道路の除雪ロータリーの導入。
男性	30～39歳	職場は中野市にあるので、これからもお世話になります。
女性	30～39歳	大雪の時、須坂よりも除雪がはやくて上手かな?自分の住んでいたまわりにお店が充実していてとても便利だった。
女性	30～39歳	お隣の飯山市、小布施町に比べ、観光業が劣っていると思いますが、スーパーは多いし、駐車場も広いので便利でした。ふる里なので好きな町です。
女性	30～39歳	冬の通勤が大変。集客、街づくりがうまくない。2番手、3番手となり真似はするが獨創性がない。野菜が美味しい、緑多い、スーパー多すぎる。
女性	30～39歳	人が多すぎなく、道路も混まない為よかった。スーパーやドラッグストアなど生活用品を購入できる店が多く便利だった。雪が降った時の除雪(特に道路の端)をもっときれいにしてほしい。道路が狭くなり車の行きちがいが危険です。
女性	30～39歳	旧豊田村について回答します。生まれ育った所なので、何もかもが最高です。
女性	30～39歳	子どもが遊べる広い公園があると良いです。冬の中野市内の道路がボコボコで除雪をもっとキレイにやってほしいです。お水が良い。
女性	30～39歳	他県から友達遊びにきた時、これといった名物が(名所)思い浮かばず、他町を案内した。もっと全国的に有名になるものがあるといいな。でも、静かでおだやかな中野も魅力の1つだと思うので、自然を生かした目玉ができればいいですね。
女性	30～39歳	子どもの頃から住んでいたんで、病院などわかりやすかった。又、広い道路がふえて、交通の便が良くなった。中野市から住所を移す際、母子手帳も必要になったが、手続をどのぐらい転居先でするか、教えていただけるとありがたかった。
女性	30～39歳	中野市は通勤・通学が少し不便かなと感じました。現在住んでいる長野市はバスが多く通っているのが便利だと思います。
女性	30～39歳	交通の便が悪く行きたい場所の近くに駅やバスがなく、とても不便でした。
女性	30～39歳	長野市に比べて、街中もごちゃごちゃしていないので、家を建てる時に、広い家を建てられるのが良いと思います。自然が豊かという点だけでは人が集まらないので、大きな商業施設(人が観光で県内外から訪れるような)があればもっと観光地としても盛り上がると思います。長野市内では、バスも通勤、通学の手段として充実していると思うのですが、中野はバスがほとんど手段として考えられないのが不便だと思っていました。※市の花、しゃくやく。もっと推して下さい!
女性	30～39歳	山でも川でも遊べる。滋賀(特に南の方)は花火を禁止している所が多く、長年住んでいる人にもどこならOKが分からないと言われた。車がないと不便なのは滋賀と同じだが、温泉や動物園など、となりの市へ行けば色々あるので中野は良いと思う。一次産業だけでなく、二次、三次産業も充実させてほしい。
女性	30～39歳	バラまつり…活性化は大切だけれど、視察など、費用がかかりすぎているのではと思うところもあった。
女性	30～39歳	生まれ育ったふるさとなので、大好きです。
女性	30～39歳	住みやすかった。観光面は弱い気がする。
女性	30～39歳	新鮮な野菜がいつでも手に入る有り難さを都会にでてみて気付きました。子育てや教育環境が良いと思う。経済面においては市内の仕事では充実をはかるのに難しさを感じる。

# その他自由記述欄(40歳以上)(問20)

性別	年齢層	自由記述欄
男性	40歳以上	医療、買い物、交通などコンパクトで住みやすい面がある。反面、もう少し観光とか医療・介護など中野市のブランド力が高められるよう方向を考えていく必要があるのではないかな。
男性	40歳以上	買い物(スーパーがたくさんあって)や農産物に恵まれていて良いが、大雨時の河川の氾濫による洪水で、もう少しで堤防の水が越えそうになった時は不安だった。千曲川の川底が昔に比べて浅くなっている気がする。2日雨の日が続くと、洪水になる。冬の除雪をもう少しまめにやってほしかった(主の道路だけでなく、村の内など、細かい道など)。
男性	40歳以上	サークル活動、講座などいろいろある。税金が安かった(国保)(水道料)。人付き合いがちょっとたいへん(表、裏がありそう)。
男性	40歳以上	雪は多いが、飯山のあたかさと果樹、芸術などおいしさと文化をあわせもつ街。市民会館など庁舎もやや古くなり新しいイメージを売り込む時期か。
男性	40歳以上	町中の商店が元気がない。お祭りも前より人が少なくなっている感じがした。
男性	40歳以上	冬の除雪には不満がありました。
男性	40歳以上	おてんまが多く仕事に影響する。
男性	40歳以上	雪が多い。道が広くて良い。市民が素朴で良い。
男性	40歳以上	除雪がうまくない等、雪の対策が駄目。
男性	40歳以上	冬の除雪体制がまだまだのように思います。転出の際、子育て課の方がとても親切で対応が良かったので、転入先でも手続きがスムーズにできて助かりました。
男性	40歳以上	JAのフルーツをインターネットで買えるようにして下さい。人が集まる場所では、Wi-Fiが使えるようにして下さい。外国人の方には必須です。
男性	40歳以上	現市長になって市政に対する決断不足が不安である。
男性	40歳以上	冬場の道路、除雪が悪い。
男性	40歳以上	除雪最悪で車がこわれた(ちゃんと除雪してない)。車ですれちがいざまに塩カルを除雪車に、車にまきちらされた。出入口に雪のかたまりをおいていかれた。路面が凍っているのに、なかなか塩カルをまかない。市役所の雰囲気が悪い、暗い。税金が高いのに、たいした整備がない。
女性	40歳以上	レストランが沢山あって女子会に便利。電車、バスが不便。公民館、働く婦人の家等、駐車場がせまいいろいろ行事が重なるかと困りました。
女性	40歳以上	高齢者や若者がつるぎる場所が少ない。
女性	40歳以上	スポーツを楽しむ環境に恵まれていると感じました。教育熱心なご家庭も多く、子どもも友人に恵まれました。雪で生活がどのように不安でしたが除雪が的確に感じました。一生のうちのほんの少しの時間を親子で中野市で過ごせたことを幸せに思い、又、感謝しています。大変お世話になりました。
女性	40歳以上	中心部に駐車場がほしい(3時間ぐらい停めても無料であるような)。
女性	40歳以上	前に建てられていた店がつぶれて買物が遠くなって、身近に買物をしにくくなっていた。
女性	40歳以上	バスが非常に少なく、不便を感じた。
女性	40歳以上	農産物が新鮮でオランジェが近くで良かった。となり近所の人付き合いが良かった。
女性	40歳以上	私の住んでいた家、半径2kmでなんでもそろろ中野地区。買い物だけではなく公共機関も全て2km圏内でとても良い環境でした。帰りたいです。冬の雪の多さが悩みです。除雪が飯山地区ぐらいキレイだと良いです。子ども達の通学路(歩道)の確保ができたと思います。除雪された雪が道路の端に山になり、学生は車道を歩き登校する道もありました。改善されていたらすみます。
女性	40歳以上	はじめての雪国生活で、毎日の雪かきが大変でしたが、冬は、近隣の町村の観光客(志賀高原、湯田中温泉、小布施etc.)が集積するエリアとして、観光地のにぎわいの中での生活も、結構楽しかったです。夏は地場の生産者がおいしい果物、野菜を道の駅やオランジェ、アップルシティ?で安く売って下さり、本当に食生活の面では、安全で安心な毎日でした。ただ、一番不安だったことは、夜間、歩道の灯りがほとんどなく、歩行者、自転車の生活者には危険な環境だと思いました。車生活ばかりではありませんので是非、夜道の電灯よろしく願います。シヨンシヨン祭りも3年連続参加しました! ※中野駅→飯山ロー若宮付近まっくらです。
女性	40歳以上	病院など近くにあつて安心だった。買物に便利だった。
女性	40歳以上	良い点: 買い物をする場所が豊富。個人病院が多い。市民検診が充実している。悪い点: 冬の除雪が悪い。雪捨て場が住宅街にない。これといった観光名所がない。駅前、中野市中心街がぼっとしない。
女性	40歳以上	昔のにぎわっていた町がなくなってしまったのは残念。お年寄りには買い物、病院など不便になってしまった。都会にはない緑がいっぱい、温泉などやっぱり中野市はいいなあと思います。
女性	40歳以上	良・旬の食材を味わえたことが良かった。近所の川に小動物がおり、触れ合えた。不:(保育園・センター)就業しつつ、子どもを安心して預けるのに母子では預かり料金が高額で負担が重かった。長野市は基本無料。時間外のみ料金がかかります。(就業先)賃金と他と比べて安く、市内で就業する気になれませんでした。
無回答	40歳以上	バラ祭りがすばらしいと思います。温泉が街中に全くない。とにかく道が悪い。いつ良くなる?と20年間全くそのままの所が多い。ジャスコなどある大通りの丸亀さんや、その下のスタンド、つるやに出入りの道は車がこわれると思う。この通りを避ける人が多い(コートダジュールなど)。丸亀製麺に入って見て下さい、ひどさがわかります。全くムシされている。どうかなんとかして下さい。冬も除雪がへた過ぎて、あまりのひどさに笑い者になっている。山ノ内へのお客さんが、中野市のせいでもう来たくないと言っている人がいた。でもお買物は便利でした(でも西松屋には、この道だから入りづらい)。



## **4 市民アンケート結果 まとめ**

# 市民アンケート結果 まとめ①

## 転入・転出者向け市民アンケートの結果一覧 ①

※両アンケートの結果をもとに、共通設問を対象に年齢別に整理(転入者向けアンケート 問1～問7、転出者向け市民アンケート問1～問7)

	転入者								転出者							
	29歳以下		30～39歳		40歳以上		全体		29歳以下		30～39歳		40歳以上		全体	
性別	男性	36.6%	男性	42.3%	男性	52.6%	男性	44.1%	男性	50.0%	男性	41.0%	男性	60.5%	男性	50.7%
	女性	63.4%	女性	57.7%	女性	45.6%	女性	55.3%	女性	50.0%	女性	59.0%	女性	37.2%	女性	48.6%
結婚の有無	既婚	50.0%	既婚	73.1%	既婚	70.2%	既婚	64.6%	既婚	31.3%	既婚	82.1%	既婚	74.4%	既婚	57.5%
	独身	50.0%	独身	26.9%	独身	22.8%	独身	32.9%	独身	68.8%	独身	17.9%	独身	25.6%	独身	42.5%
職業 ※上位3種	会社員・団体職員	48.1%	会社員・団体職員	48.0%	会社員・団体職員	31.6%	会社員・団体職員	42.2%	会社員・団体職員	60.9%	会社員・団体職員	61.5%	会社員・団体職員	39.5%	会社員・団体職員	54.8%
	パート・アルバイト	15.4%	パート・アルバイト	17.3%	無職	14.0%	パート・アルバイト	14.9%	公務員	17.2%	公務員	12.8%	パート・アルバイト	14.0%	公務員	13.7%
	無職	11.5%	家事専業	7.7%	公務員、自営業・自由業、パート・アルバイト	12.3%	家事専業	11.2%	学生、無職	6.3%	パート・アルバイト、家事専業	12.8%	無職	14.0%	パート・アルバイト	8.2%
出身地 ※上位3種	長野県内の他市町村	50.0%	長野県内の他市町村	44.3%	中野市	38.6%	長野県内の他市町村	41.6%	中野市	70.3%	中野市	79.5%	長野県内の他市町村	53.5%	中野市	62.3%
	中野市	25.0%	中野市	26.9%	長野県内の他市町村	31.6%	中野市	30.4%	長野県内の他市町村	15.6%	長野県外	12.8%	中野市	34.9%	長野県内の他市町村	24.7%
	長野県外	19.3%	長野県外	25.0%	長野県外	24.5%	長野県外	23.0%	長野県外	14.1%	長野県内の他市町村	7.7%	長野県外	11.6%	長野県外	13.0%
家族構成 ※上位3種	単身	27.0%	二世帯同居(親と子)	50.0%	二世帯同居(親と子)	33.3%	二世帯同居(親と子)	36.0%	単身	62.5%	夫婦	48.7%	二世帯同居(親と子)	46.5%	単身	35.6%
	二世帯同居(親と子)	25.0%	夫婦	19.3%	単身	28.1%	単身	22.4%	夫婦	17.2%	二世帯同居(親と子)	25.6%	夫婦	34.9%	夫婦	30.8%
	夫婦	24.9%	単身	11.6%	夫婦	21.0%	夫婦	21.7%	二世帯同居(親と子)	17.2%	単身	15.4%	単身	14.0%	二世帯同居(親と子)	28.1%
18歳以下の同居人 ※上位3種	就学前	25.0%	就学前	44.2%	小学校	12.3%	就学前	25.5%	就学前	12.5%	就学前	46.2%	小学校	11.6%	就学前	20.5%
	小学校	3.8%	小学校	5.8%	中学校	10.5%	小学校	7.5%	小学校	1.6%	小学校	2.6%	高等学校	11.6%	小学校	4.8%
	短大、大学、高専、専門学校 社会人、アルバイトなど	1.9%	—	—	就学前	8.8%	中学校	3.7%	その他	1.6%	社会人、アルバイトなど	2.6%	就学前	9.3%	高等学校	3.4%

- 結婚の有無について、29歳以下と30歳以上で大きな差がみられるが、転入、転出共に30～39歳および40歳以上の7割以上が既婚者である。職業は会社・団体職員が転入、転出共にすべての年齢層で最も多いが、転出の方が転入よりもその割合が高い。
- 出身地は、転入では長野県内の他市町村と中野市が約7割を占めるのに対し、転出では中野市のみで6割を超えている。特に転出の29歳以下と30～39歳の中野市出身者は7割～8割と、大半を占めている。
- 家族構成は、転入、転出共に29歳以下では単身が最も多いが、年齢が上がるごとに夫婦や二世帯同居(親と子)と変化していく。
- 18歳以下の同居人については、転入、転出共に就学前が最も多いが、40歳以上では小学校の割合が最も高い。

# 市民アンケート結果 まとめ②

## 転入・転出者向け市民アンケートの結果一覧 ②

※両アンケートの結果をもとに、共通設問を対象に年齢別に整理(転入者向けアンケート 問9,10,12,13、転出者向け市民アンケート問8,9,11,12)

	転入者				転出者			
	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体
転入前・転出後居住地 ※上位3種	長野市 5.6%	長野市 10.0%	長野市 8.1%	長野市 23.6%	長野市 18.8%	長野市 46.2%	長野市 27.9%	長野市 28.8%
	松本市 2.5%	須坂市 3.1%	山ノ内町 3.7%	山ノ内町 6.8%	東京都 18.8%	須坂市 12.8%	山ノ内町 16.3%	東京都 9.6%
	高山村、神奈川県、埼玉県、新潟県 1.9%	山ノ内町、愛知県 2.5%	東京都 3.1%	東京都 6.2%	埼玉県 9.4%	山ノ内町・松本市・ 5.1%	須坂市・小布施町 7.0%	須坂市 8.9%
中野市での居住地区 ※上位3種	中野地区 34.7%	中野地区 40.4%	中野地区 52.6%	中野地区 42.9%	中野地区 48.4%	中野地区 23.1%	中野地区 46.5%	中野地区 41.1%
	平野地区 23.1%	平野地区 23.1%	平野地区 14.0%	平野地区 19.9%	平野地区 10.9%	平野地区 15.4%	平野地区 20.9%	平野地区 15.1%
	高丘地区 9.6%	高丘地区 7.7%	平岡地区 8.8%	高丘地区 7.5%	高丘地区 10.9%	高丘地区 12.8%	高丘地区 11.6%	高丘地区 11.6%
現在の住まい	持ち家 34.6%	持ち家 44.2%	持ち家 57.9%	持ち家 45.9%	持ち家 9.4%	持ち家 17.9%	持ち家 44.2%	持ち家 21.9%
	借家 65.4%	借家 53.9%	借家 40.3%	借家 52.8%	借家 90.6%	借家 82.1%	借家 55.8%	借家 78.1%
転入・転出の理由 ※上位3種	自分もしくは家族の仕事の都合 57.8%	自分もしくは家族の仕事の都合 34.6%	自分もしくは家族の仕事の都合 29.8%	自分もしくは家族の仕事の都合 40.4%	自分もしくは家族の仕事の都合 48.4%	結婚 56.4%	自分もしくは家族の仕事の都合 37.2%	自分もしくは家族の仕事の都合 39.7%
	子どもの学校の都合 23.1%	子どもの学校の都合 25.0%	結婚 22.8%	子どもの学校の都合 18.6%	子どもの学校の都合 21.9%	自分もしくは家族の仕事の都合 28.2%	結婚 16.3%	結婚 28.8%
	家庭の都合 3.8%	家庭の都合 13.5%	家庭の都合 12.3%	結婚 11.8%	結婚 20.3%	環境の都合 5.1%	住宅の都合 16.3%	自分の学校の都合 10.3%

- ・ 転入前の居住地、転出後の居住地は、どの年齢層も長野市が最も多く、近隣市町村も上位にあることがわかる。また29歳以下の約3割が東京や埼玉県に転出しており、若者の首都圏への流出が表れている。
- ・ また転入前、転出後の市内居住地区を見ると、どの年齢層も中野地区が最も多く、次いで平野地区であり、両者合わせて概ね4割～6割を占めている。
- ・ 現在の住協は、転入と転出で大きく違いがみられる。転出では、持ち家の割合が2割程度しかなく、貸家(アパート含む)がどの年齢層も半数以上を占めている。一方で転入は、転出と比べて持ち家の割合が高く、年齢が上がるほど持ち家の割合が高まってくる。
- ・ 転入・転出の理由については、一部を除いてどの年齢層も、自分もしくは家族の仕事の都合(概ね3割～5割)が最も多く、次に子どもの学校の都合か結婚が上位に位置する。大半の理由は仕事の関係であり、不可抗力の要素が大きい。
- ・ 現在の住まいと転入・転出の理由をみると、仕事を理由に転入、転出をしているが、転入については、これを機会に定住する意向で持ち家を購入しているのではないかと考えられる。

# 市民アンケート結果 まとめ③

## 転入・転出者向け市民アンケートの結果一覧 ③

※両アンケートの結果をもとに、共通設問を対象に年齢別に整理(転入者向けアンケート 問14、転出者向け市民アンケート問15)

	転入者				転出者											
	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体								
中野市の優れているところ ※上位3種	緑や自然の多さ	82.7%	農産物の美味しさ	69.2%	農産物の美味しさ	73.7%	農産物の美味しさ	72.0%	緑や自然の多さ	89.1%	農産物の美味しさ	87.2%	農産物の美味しさ	58.1%	農産物の美味しさ	72.0%
	農産物の美味しさ	73.1%	緑や自然の多さ	63.5%	緑や自然の多さ	61.4%	緑や自然の多さ	68.9%	農産物の美味しさ	87.5%	緑や自然の多さ	79.5%	買い物など日常生活の	53.5%	緑や自然の多さ	68.9%
	温泉などの癒しの施設の充実	63.5%	治安の良さ	46.2%	住宅の広さ、土地又は住宅の価格、家賃などの住宅事情	43.9%	治安の良さ	45.3%	治安の良さ	68.8%	治安の良さ	64.1%	緑や自然の多さ	51.2%	治安の良さ	45.3%
中野市の劣っているところ ※上位3種	まちの認知度(ブランド力)	51.9%	まちの認知度(ブランド力)	51.9%	市外の近隣地域へのアクセス	43.9%	市外の近隣地域へのアクセス	47.8%	市外の近隣地域へのアクセス	65.6%	市内への通勤、通学における交通の便	64.1%	まちの認知度(ブランド力)	41.9%	市外の近隣地域へのアクセス	47.8%
	市外の近隣地域へのアクセス	48.1%	市外の近隣地域へのアクセス	51.9%	観光や周辺地域からの吸引力	43.9%	観光や周辺地域からの吸引力	47.2%	市内への通勤、通学における交通の便	64.1%	市外の近隣地域へのアクセス	48.7%	市内への通勤、通学における交通の便	39.5%	まちの認知度(ブランド力)	47.2%
	買い物など日常生活の利便性	46.2%	観光や周辺地域からの吸引力	51.9%	市内への通勤、通学における交通の便	42.1%	まちの認知度(ブランド力)	47.2%	買い物など日常生活の利便性	54.7%	就業環境 まちの認知度(ブランド力)	43.6%	観光や周辺地域からの吸引力	39.5%	観光や周辺地域からの吸引力	47.2%

※「優れているところ」の割合は、設問の「優れている」と「やや優れている」を足し合わせ、「劣っているところ」の割合は、設問の「劣っている」と「やや劣っている」を足し合わせたものである。

- 中野市の優れている点として、どの年齢層も半数以上が「緑や自然の多さ」、「農産物の美味しさ」を挙げており、豊かな自然や農産物に対する評価が高いといえる。
- また他に優れている点として、「治安の良さ」を挙げる年齢層が多い。さらに持ち家の所有率が高いと思われる40歳以上の転入者をみると、「住宅の広さ、土地又は住宅の価格、家賃などの住宅事情」を優れている点として挙げており、市内での持ち家購入において、安価で購入できる等、何らかのメリットを感じていると思われる。
- 一方、劣っている点として、転入、転出共に「市外の近隣地域へのアクセス」、「観光や周辺地域からの吸引力」、「まちの認知度(ブランド力)」が挙げられている。近隣地域へのアクセスについては、公共交通があるものの、自動車無しには近隣地域へのアクセスが難しい印象を持たれていることが要因と思われる。また周辺地域からの吸引力や認知度の面は、今後の課題として情報発信力を高め、ブランド力を高めていく取り組みが必要と考えられる。

# 市民アンケート結果 まとめ④

## 転入・転出者向け市民アンケートの結果一覧 ④

※両アンケートの結果をもとに、共通設問を対象に年齢別に整理(転入者向けアンケート 問18,19、転出者向け市民アンケート問14, 16)

	転入者								転出者							
	29歳以下		30～39歳		40歳以上		全体		29歳以下		30～39歳		40歳以上		全体	
中野市は住みやすいか	住みやすい	73.1%	住みやすい	82.7%	住みやすい	61.4%	住みやすい	72.1%	住みやすい	75.0%	住みやすい	71.8%	住みやすい	69.8%	住みやすい	72.6%
	どちらともいえない	21.1%	どちらともいえない	15.4%	どちらともいえない	17.5%	どちらともいえない	18.0%	どちらともいえない	17.2%	どちらともいえない	15.4%	どちらともいえない	23.3%	どちらともいえない	18.5%
	住みにくい	3.8%	住みにくい	0.0%	住みにくい	15.8%	住みにくい	6.8%	住みにくい	6.3%	住みにくい	12.8%	住みにくい	7.0%	住みにくい	8.2%
(転入)住み続けたいか (転出)また住みたいか	住み続けたい	23.1%	住み続けたい	40.4%	住み続けたい	35.1%	住み続けたい	32.9%	ぜひ住みたい	35.9%	ぜひ住みたい	33.3%	ぜひ住みたい	14.0%	ぜひ住みたい	28.8%
	できれば住み続けたい	52.0%	できれば住み続けたい	48.1%	できれば住み続けたい	36.9%	できれば住み続けたい	45.4%	どちらかといえば、住みたいと思う	39.1%	どちらかといえば、住みたいと思う	51.3%	どちらかといえば、住みたいと思う	53.5%	どちらかといえば、住みたいと思う	46.6%
	中野市外に転居したい	23.1%	中野市外に転居したい	9.6%	中野市外に転居したい	22.8%	中野市外に転居したい	18.6%	住みたいとは思わない	23.4%	住みたいとは思わない	10.3%	住みたいとは思わない	32.6%	住みたいとは思わない	22.6%

- 上記は、中野市の住みやすさについて、転入前あるいは転入後の居住地と比較して聞いたものである。転入、転出共に、どの年齢層も7割以上が、中野市を住みやすいと回答しており、評価は概ね良好であるといえる。
- 次に転入者の定住意向(今後も住み続けたいかどうか)は、「住み続けたい」と「できれば住み続けたい」の合計がどの年齢層も7割以上であり、特に30～39歳の9割近くが定住意向を示していることがわかる。一方で、29歳以下と40歳以上の2割強が、「中野市外に転居したい」と回答している。
- 転出者のUターン意向(また住みたいかどうか)は、「ぜひ住みたい」と「どちらかといえば、住みたいと思う」の合計が29歳以下が75.0%、30～39歳が84.6%、40歳以上が67.5%であり、30～39歳からのUターン意向が高いことがわかる。「住みたいとは思わない」は29歳以下が23.4%、30～39歳が10.3%、40歳以上が32.8%であり、40歳以上の3割はUターンの意向がないことがわかる。
- 中野市の居住地としての評価は、全体的に概ね良好で、特に30～39歳からの評価が高いといえる。

# 市民アンケート結果 まとめ⑤

## 転入・転出者向け市民アンケートの結果一覧 ⑤

※両アンケートの結果をもとに、共通設問を対象に年齢別に整理(転入者向けアンケート 問20,21、転出者向け市民アンケート問17, 18)

	転入者				転出者											
	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体	29歳以下	30～39歳	40歳以上	全体								
住みたいと思う理由 ※上位3種	山や緑などの自然環境に恵まれている	51.3%	山や緑などの自然環境に恵まれている	45.7%	山や緑などの自然環境に恵まれている	48.8%	山や緑などの自然環境に恵まれている	48.4%	親や子どもがいる、親戚・知人が多い	68.8%	親や子どもがいる、親戚・知人が多い	69.7%	農産物が新鮮で、食生活が豊かである	44.8%	親や子どもがいる、親戚・知人が多い	55.5%
	買い物などの日常生活が便利である	33.3%	親や子どもがいる、親戚・知人が多い	45.7%	親や子どもがいる、親戚・知人が多い	41.5%	親や子どもがいる、親戚・知人が多い	38.9%	山や緑などの自然環境に恵まれている	64.6%	山や緑などの自然環境に恵まれている	45.5%	買い物などの日常生活が便利である	37.9%	山や緑などの自然環境に恵まれている	50.9%
	農産物が新鮮で、食生活が豊かである	33.3%	農産物が新鮮で、食生活が豊かである	41.3%	農産物が新鮮で、食生活が豊かである	39.0%	農産物が新鮮で、食生活が豊かである	38.1%	農産物が新鮮で、食生活が豊かである	47.9%	農産物が新鮮で、食生活が豊かである	42.4%	山や緑などの自然環境に恵まれている	34.5%	農産物が新鮮で、食生活が豊かである	45.5%
何が変われば住みたいと思うか ※上位3種	道路、公園などの都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる	25.0%	交通の便が今よりも良くなる	20.0%	道路、公園などの都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる	46.2%	交通の便が今よりも良くなる	33.3%	交通の便が今よりも良くなる	40.0%	交通の便が今よりも良くなる	50.0%	交通の便が今よりも良くなる	28.6%	交通の便が今よりも良くなる	36.4%
	交通の便が今よりも良くなる	25.0%	通勤に便利などところに転勤(就職・転職)になる	20.0%	交通の便が今よりも良くなる	46.2%	道路、公園などの都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる	30.0%	教育・文化環境が今よりも良くなる	26.7%	道路、公園などの都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる	50.0%	道路、公園などの都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる	28.6%	道路、公園などの都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる	27.3%
	(同率)教育環境・子育て環境・健康福祉環境・転勤になる	16.7%	望ましい借家が今よりも供給される	20.0%	通勤に便利などところに転勤(就職・転職)になる	15.4%	通勤に便利などところに転勤(就職・転職)になる	16.7%	子育て環境が今よりも良くなる 道路、公園などの都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる 市内での自分のビジネスがうまくいく	20.0%	子育て環境が今よりも良くなる 通勤に便利などところに転勤(就職・転職)になる 健康・福祉環境が今よりも良くなる	25.0%	健康・福祉環境が今よりも良くなる 教育・文化環境が今よりも良くなる 望ましい借家が今よりも供給される	14.3%	教育・文化環境が今よりも良くなる	18.2%

- 前頁で中野市を「住みやすい」と回答した転入者、転出者を対象にその理由を聞いてみたところ、転入、転出共に、概ねどの年代も「親や子どもがいる、親戚・知人が多い」、「山や緑などの自然環境に恵まれている」、「農産物が新鮮で、食生活が豊かである」と回答している。
- 前述では、中野市の優れている点として、豊かな自然や農産物等が挙げられていたが、本質問においては、「親や子どもがいる、親戚・知人が多い」が上位にあるのが特徴的で、親類や知人によるつながりも、中野市への居住を促す重要な要素になっている。
- また前頁で「中野市外に転居したい」、「(中野市に)住みたいとは思わない」と回答した転入者、転出者に対して、何が変われば中野市に住み続けたい(住みたい)と思うか聞いたところ、「交通の便が今よりも良くなる」、「道路、公園などの都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる」を挙げる声が多い。
- 前述では、中野市の劣っている点の一つとして「市外の近隣地域へのアクセス」が挙げられていたが、これに関連して交通の便や道路等の都市基盤について、不満を持っているのではないかと考えられる。